

# ◆ 杉並区 ◆ 中小企業の景況



平成 29 年度第 1 四半期  
(平成 29 年 4~6 月)



杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（平成29年4月～6月期）	1
杉並区内中小企業の景況（平成29年4月～6月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予想	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予想（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
調査員のコメント	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「中小企業の3～5年後の事業の見通しについて」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

調査方法・対象と回収状況

- 1 調査機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部地域振興課
- 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査
- 3 調査時期 平成29年4～6月期を対象に29年6月上旬に実施
- 4 実施状況 166事業所
- 5 未回収事業所数 0事業所  
 (内訳) 倒産・廃業 0 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 0  
 移 転 0 休 業 0 不在が続く 0 その他 0
- 6 有効回答事業所数 166事業所 有効回答率 100.0%

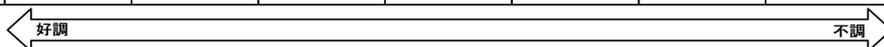
[回答事業所数の規模別内訳]

(単位：事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	14	6	3	3	0	1	0	1	0	0
卸 売 業	17	10	1	3	1	2	0	0	0	0
小 売 業	46	31	12	2	0	1	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	42	18	13	3	2	2	1	3	0	0
建 設 業	28	8	7	7	4	1	0	1	0	0
不 動 産 業	19	10	4	2	1	2	0	0	0	0
業 種 計	166	83 (50.0)	40 (24.1)	20 (12.0)	8 (4.8)	9 (5.4)	1 (0.6)	5 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

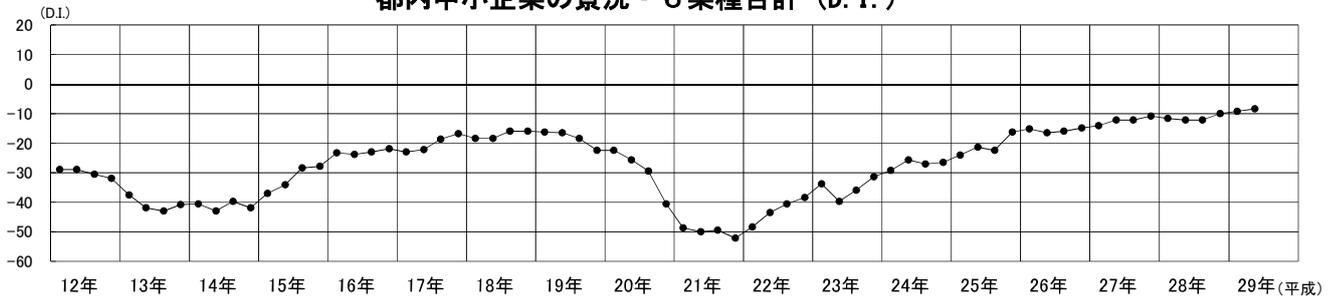
	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下



# 都内中小企業の景況（平成29年4月～6月期）

製造業、卸売業、水面下ながらわずかに持ち直す。～小売業・サービス業は前期同様の厳しさが続く～

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



業況判断 D. I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-8.3（前期は-9.3）と前期に比べ 1.0 ポイント改善した。業種別に見ると、製造業・卸売業で水面下ながらわずかに改善し、建設業・不動産業は前期並の良好感が続いた。一方、小売業・サービス業は前期同様の厳しさが続いた。

来期は、製造業・卸売業・小売業・サービス業は今期同様の厳しさが続き、建設業は今期を下回ると予想している。不動産業は今期並の良好感が続くともっている。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-9.2	-7.4	1.8	-7.1	0.3
卸売業	-12.7	-9.0	3.7	-7.9	1.1
小売業	-24.7	-25.6	-0.9	-24.5	1.1
サービス業	-8.4	-6.9	1.5	-6.0	0.9
建設業	11.0	10.8	-0.2	8.7	-2.1
不動産業	5.6	5.2	-0.4	3.6	-1.6
総合	-9.3	-8.3	1.0	-8.0	0.3

※前期（平成29年1～3月） 来期（平成29年7～9月）

## <製造業>

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額・受注残・収益ともに前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、原材料価格は前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「プラスチック」は大きく良好感が強まり、「電気機械」「建設用金属」は大幅にプラスに転じた。「輸送用機械」はやや前期を上回り、「精密機械」は前期並の良好感が続いた。「繊維・衣服」は水面下ながら大きく持ち直し、「一般機械」「プレス・めっき」「ゴム製品」はわずかに厳しさが和らいだ。「化学工業」「金属製品」「木材・家具」「印刷関連」は前期同様の厳しさが続き、「食料品」「紙・紙加工品」「皮革関連」は幾分深刻さを増した。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くともっている。売上額・受注残・収益は今期並の減少が続くと予想している。

## <卸売業>

業況は水面下ながらわずかに改善した。売上額・収益は幾分改善した。価格面では、販売価格・仕入価格は多少上昇が弱まった。業種別では、「機械器具」は多少良好感が強まり、「建築材料」は水面下ながら大きく上向き、「鉱物・金属材料」はわずかに厳しさが和らいだ。「化学製品」は前期並の良好感が続き、「食料品・飲食物品」は前期同様の厳しさが続いた。一方、「繊維・衣服」は幾分深刻さを増した。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くともっている。売上額はさらに改善し、収益は今期並の低迷が続くとみている。

## <小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・収益は前期並の低迷が続いた。価格面では、販売価格はわずかに下降を強め、仕入価格はやや落ち着きを見せた。業種別では、「カメラ、時計・眼鏡」は水面下ながら大きく持ち直し、「ガソリンスタンド・燃料」「医薬品・化粧品」「家電・家庭用機械」「家具・建具・じゅう器」はやや厳しさが和らいだ。「飲食店」「繊維・衣服・身の回り品」「自転車・自動車」「書籍・文房具」は前期同様の厳しさが続き、「飲食物品」は幾分厳しさを増し、「スポーツ用品・玩具」は大幅に深刻さを増した。

来期の業況は、今期同様の厳しさが続くともっている。売上額・収益は持ち直すともっている。

## <サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに持ち直し、収益は前期並の低迷が続いた。価格面では、料金価格はほぼ横這いで推移し、材料価格は前期同様高い水準が続いた。業種別に見ると、「情報サービス・調査・広告」はわずかに好転した。一方、「自動車整備・駐車場」「洗濯・理容・美容」は前期同様の厳しさが続き、「娯楽」は大きく業況感が落込んだ。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くともっている。売上額・収益は今期並の低迷が続くと予想している。

## <建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・施工高・収益は前期同様の増加が続いた。価格面では、請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇が弱まった。業種別に見ると、「職別工事」はわずかに好調感が強まり、「総合工事」は前期並の良好感が続いた。一方、「設備工事」はやや増勢が後退した。

来期の業況は好調感が後退すると予想している。売上額・受注残・施工高・収益は弱含むともっている。

## <不動産業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額は多少弱含み、収益は前期同様の増加が続いた。価格面では、販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「建売・土地売買」はやや好調感が強まり、「不動産代理・仲介」は幾分前期を下回った。

来期の業況は、今期並の良好感が続くともっている。売上額・収益は軟調に推移すると予想している。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

## [注]

① D. I (Diffusion Index)の略

D. I (デューアイ)は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

② D. I.（季節調整済）

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I値です。修正値ともいいます。

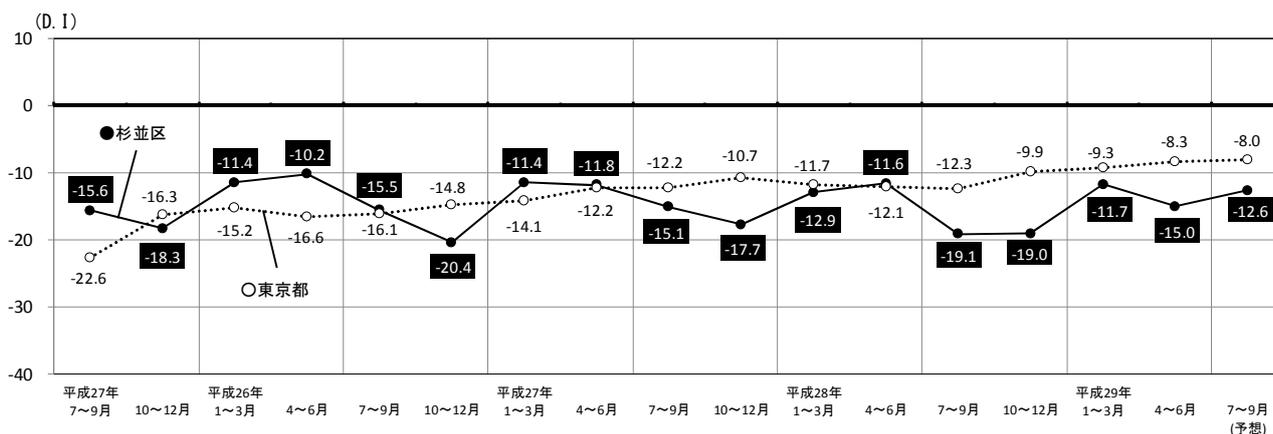
③ 傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

## 杉並区内中小企業の景況（平成29年4月～6月期）

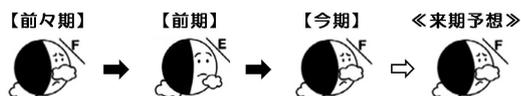
業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-15.0と前期（平成29年1月～3月）の-11.7から3.3ポイント減とわずかに落込んだ。業種別に見ると、卸売業とサービス業が水面下ながら大きく持ち直し、不動産業も堅調に推移した。また、建設業は前期並の増勢が続いたが、サービス業と製造業はかなり落込んだ。

来期（平成29年7月～9月）は多少持ち直すと予想している。業種別にみると、不動産業は幾分良好感が強まり、サービス業は大きく持ち直し、製造業と小売業はわずかに改善すると見込まれている。また、卸売業は今期同様の水準で推移すると予想されている。一方、建設業はさらに悪化傾向が強まると見込まれている。



## 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予想

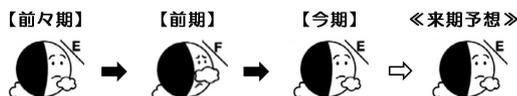
### 製造業



業況は再び悪化傾向を大きく強めた。売上額は大きく改善したが、収益は大きく低迷した。受注残も前期並の減少幅が続いた。販売価格は前期の上昇から下降に大きく転じ、原材料価格は上昇が大きく弱まった。在庫は引き続き適正範囲に保たれている。

来期の見通しについて、業況は水面下ながら多少持ち直すと予想されているが、売上額は大幅に減少を強め、収益は増加から減少に大きく転じると見込まれている。

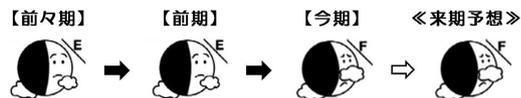
### 卸売業



業況は水面下ながら再び大きく持ち直した。売上額は下降から増加に極端に転じ、収益も水面下ながら非常に大きく改善した。販売価格は下降傾向が一服し、仕入価格は上昇が幾分弱まった。在庫は前期の適正範囲から品薄感が現われてきた。

来期の見通しについて、業況は今期並の悪化幅が続くと見込まれている。売上額も今期同様の減少幅で推移するが、収益は減少が幾分強まると予想されている。

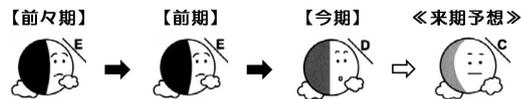
## 小売業



業況は厳しさがかなり増した。売上額は大きく減少が強まり、収益もわずかに減少幅が拡大した。販売価格は下降がさらに強まり、仕入価格は上昇が大幅に弱まった。在庫は過剰感が弱まり適正水準に近づいた。

来期の見通しについて、業況は水面下ながら幾分持ち直すと見込まれている。売上額は今期並の減少幅で推移するが、収益は多少改善すると予想している。

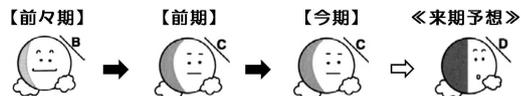
## サービス業



業況は水面下ながら大きく持ち直した。売上額は前期同様の悪化幅で推移したが、収益は多少改善した。料金価格は下降から上昇に大きく好転し、材料価格は上昇が幾分弱まり落ち着きを見せた。

来期の見通しについて、業況は水面下ながら大幅に持ち直すと見込まれており、売上額と収益はともに減少から増加に大きく転じると予想されている。

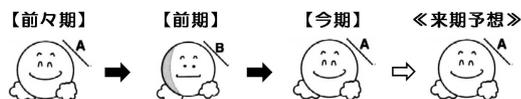
## 建設業



業況は前期同様の水準が続いた。売上額と収益はともに増加から減少に大きく転じた。受注残は前期同様の水準が続いた。請負価格は下降から大きく上昇に転じ、材料価格は上昇がわずかに強まった。

来期の見通しについて、業況はしばらく続いてきた増勢から水面下に落ち込むと見込まれている。売上額はわずかに減少を強めるが、収益は大幅に減少を強めると予想されている。

## 不動産業

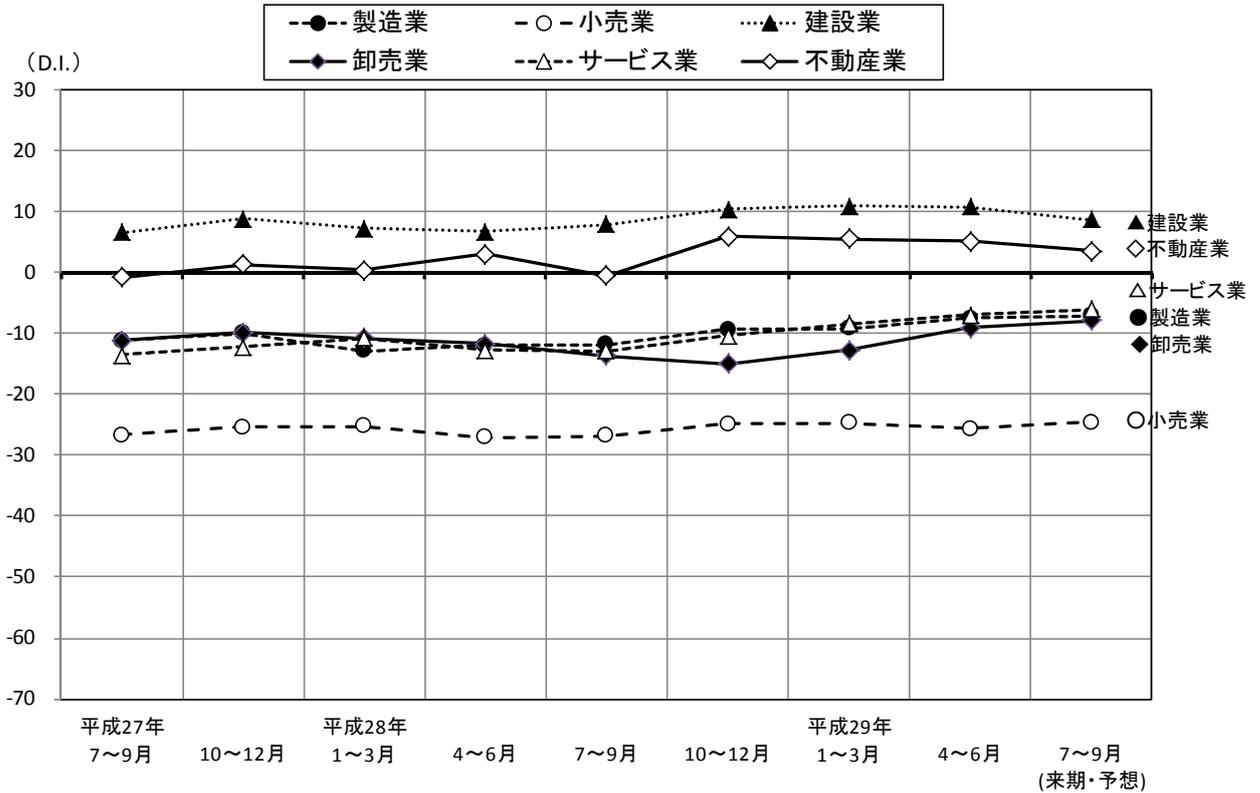


業況は好調感がわずかに強まった。売上額は前期同様の増加幅で推移し、収益は増加幅が大きく拡大した。販売価格は上昇幅がかなり拡大したが、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は適正範囲から不足感が現われてきた。

来期の見通しについて、業況は好調感が幾分強まると見込まれているが、売上額と収益は増加傾向が大きく弱まると予想されている。

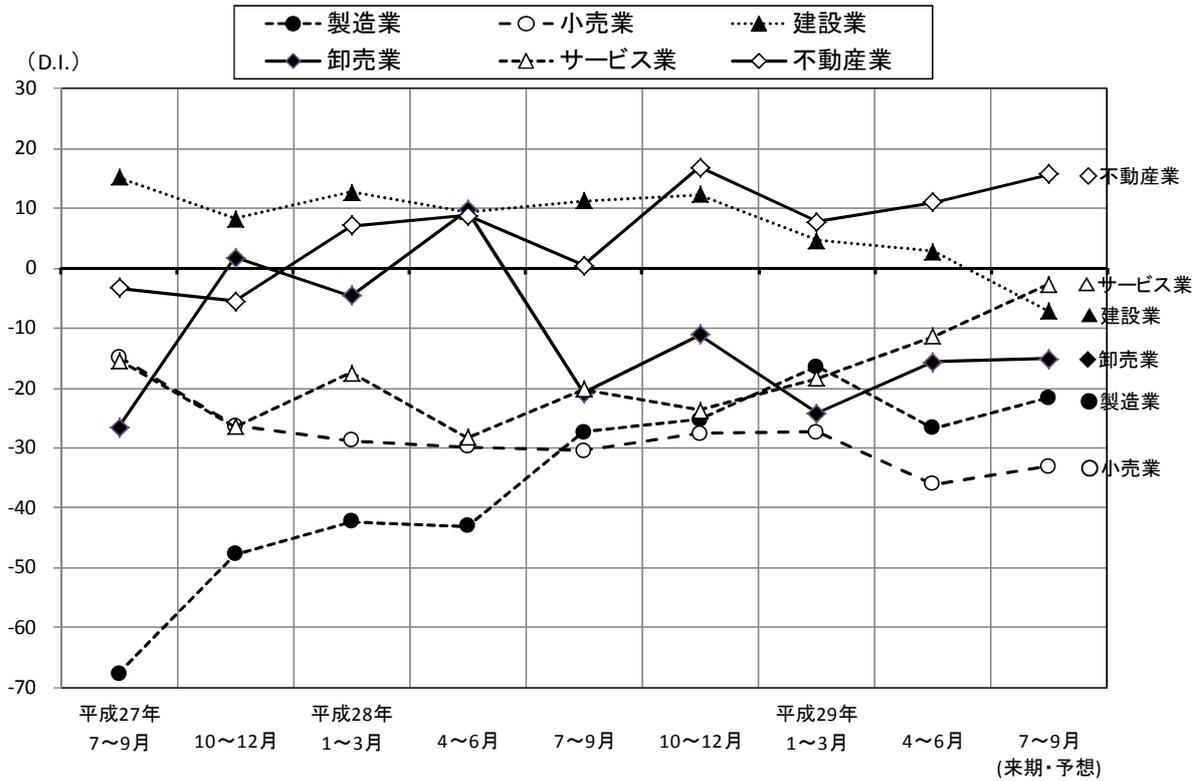
業種別業況の動き(実績)と来期の予想(東京都・杉並区の比較)

東京都



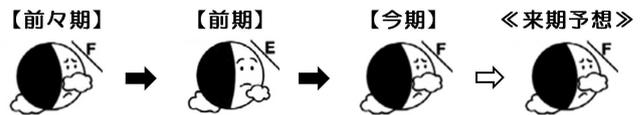
	平成27年 7~9月	10~12月	平成28年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成29年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-11.1	-10.0	-12.8	-11.9	-11.8	-9.3	-9.2	-7.4	1.8	-7.1	0.3
卸 売 業	-11.2	-9.8	-10.7	-11.7	-13.7	-14.9	-12.7	-9.0	3.7	-7.9	1.1
小 売 業	-26.7	-25.3	-25.2	-27.0	-26.8	-24.8	-24.7	-25.6	-0.9	-24.5	1.1
サ ー ビ ス 業	-13.5	-12.2	-10.7	-12.7	-12.8	-10.3	-8.4	-6.9	1.5	-6.0	0.9
建 設 業	6.6	8.9	7.3	6.8	7.9	10.4	11.0	10.8	-0.2	8.7	-2.1
不 動 産 業	-0.7	1.3	0.4	3.0	-0.5	6.0	5.6	5.2	-0.4	3.6	-1.6
総 合	-12.2	-10.7	-11.7	-12.1	-12.3	-9.9	-9.3	-8.3	1.0	-8.0	0.3

# 杉並区



	平成27年 7~9月	平成27年 10~12月	平成28年 1~3月	平成28年 4~6月	平成28年 7~9月	平成28年 10~12月	平成29年 1~3月 (前期)	平成29年 4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との 比較
製 造 業	-67.7	-47.7	-42.3	-43.0	-27.3	-25.3	-16.4	-26.7	-10.3	-21.6	5.1
卸 売 業	-26.6	1.8	-4.6	9.7	-20.8	-11.1	-24.2	-15.6	8.6	-15.1	0.5
小 売 業	-14.9	-26.3	-28.7	-29.8	-30.4	-27.6	-27.3	-36.0	-8.7	-33.1	2.9
サ ー ビ ス 業	-15.3	-26.4	-17.4	-28.2	-20.2	-23.7	-18.3	-11.3	7.0	-2.6	8.7
建 設 業	15.2	8.3	12.7	9.5	11.3	12.3	4.7	2.9	-1.8	-7.2	-10.1
不 動 産 業	-3.3	-5.5	7.1	8.8	0.5	16.9	7.8	11.0	3.2	15.7	4.7
総 合	-15.1	-17.7	-12.9	-11.8	-19.1	-19.0	-11.7	-15.0	-3.3	-12.7	2.3

# 製 造 業



注：コメント中の ( ) 内の D. I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

## 業 況

業況 ( $\Delta 25.3 \rightarrow \Delta 16.4 \rightarrow \Delta 26.7$ ) は再び悪化傾向を大きく強めた。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $\Delta 18.5 \rightarrow \Delta 31.0 \rightarrow \Delta 22.4$ ) は大きく改善したが、収益 ( $\Delta 6.3 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow \Delta 14.8$ ) は大きく低迷した。受注残 ( $\Delta 17.8 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow \Delta 9.7$ ) も前期並の減少幅が続いた。

## 価格・在庫動向

販売価格 ( $\Delta 11.9 \rightarrow 10.9 \rightarrow \Delta 4.6$ ) は前期の上昇から大きく下降に転じ、原材料価格 ( $10.4 \rightarrow 16.8 \rightarrow 5.4$ ) は上昇が大きく弱まった。

在庫 ( $1.5 \rightarrow \Delta 1.2 \rightarrow \Delta 1.5$ ) は引き続き適正範囲に保たれている。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 7.7 \rightarrow \Delta 12.2 \rightarrow \Delta 16.8$ ) は若干窮屈感が増したが、借入難易度 ( $\Delta 22.2 \rightarrow \Delta 27.3 \rightarrow \Delta 10.0$ ) は大幅に厳しさが緩和された。

設備投資を「実施した」企業 ( $0.0\% \rightarrow 13.3\% \rightarrow 14.3$ ) は前期の13.3%から1.0ポイント増加した。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(64.3%) が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」(50.0%)、「利幅の縮小」(35.7%)、「大手企業との競争の激化」と「販売納入先からの値下げ要請」、「仕入先からの値上げ要請」(各14.3%) の順であった。

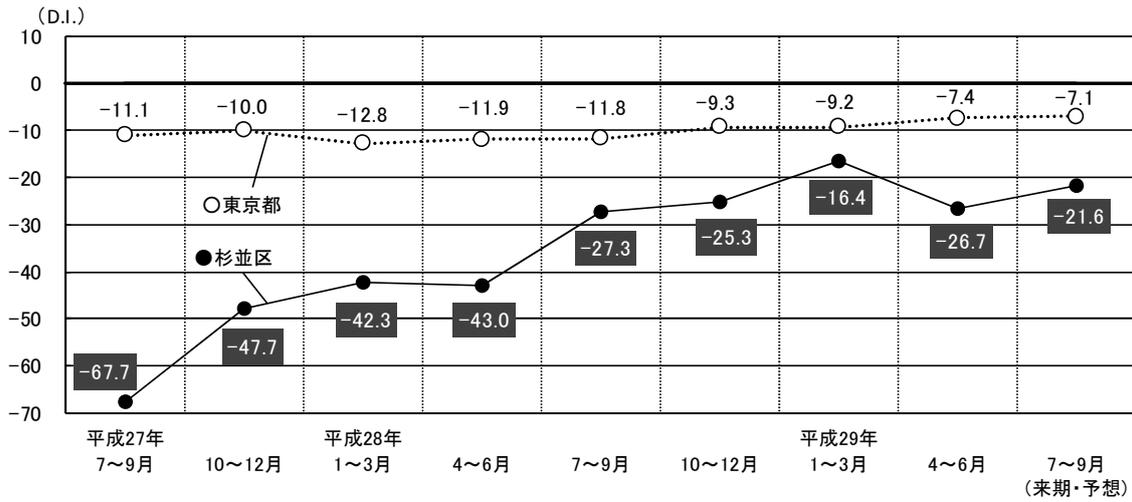
重点経営施策では、「販路を広げる」と「経費を節減する」(各64.3%) がともに最多となった。以下「情報力を強化する」(21.4%)、「不採算部門を整理・縮小する」(14.3%)、「新製品・技術を開発する」、「提携先を見つける」、「人材を確保する」、「工場・機械を増設・移転する」(各7.1%) の順であった。

## 来 期 の 見 通 し

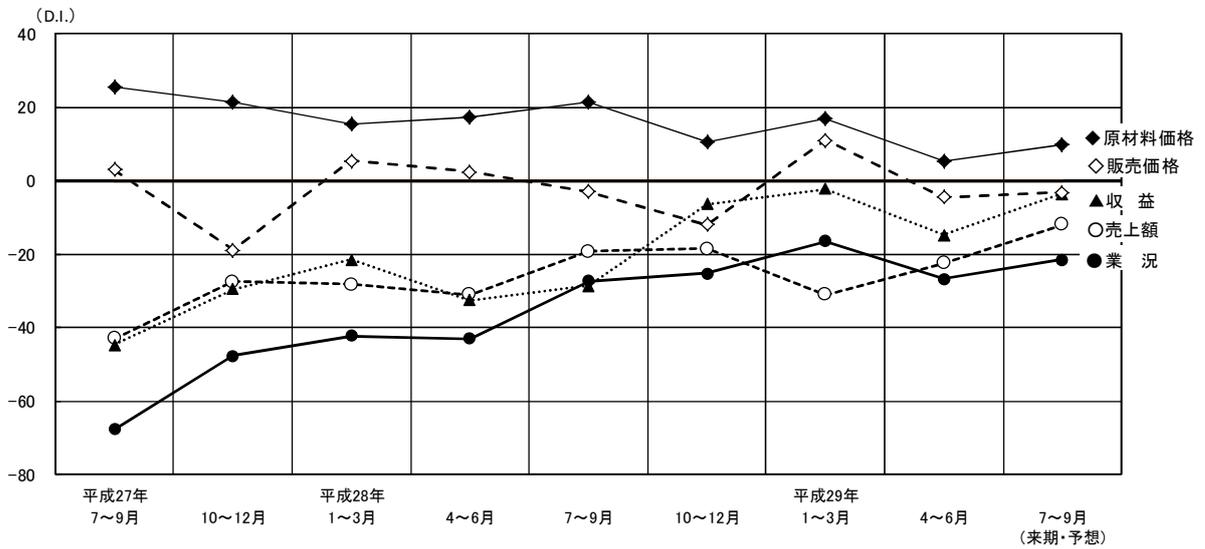
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 21.6$  予想) は多少持ち直すと予想されているが、売上額 ( $\Delta 12.0$  予想) は大幅に減少を強め、収益 ( $\Delta 3.5$  予想) は増加から減少に大きく転じると見込まれている。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 3.2$  予想) は今期並の下降幅で推移し、原材料価格 (9.8 予想) は上昇は大幅に弱まると見込まれている。

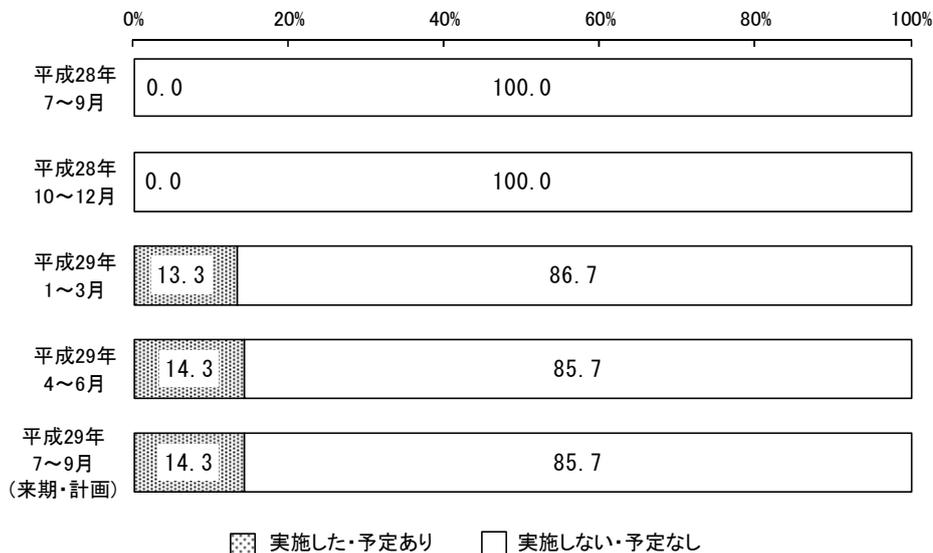
## 【製造業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



## 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予想

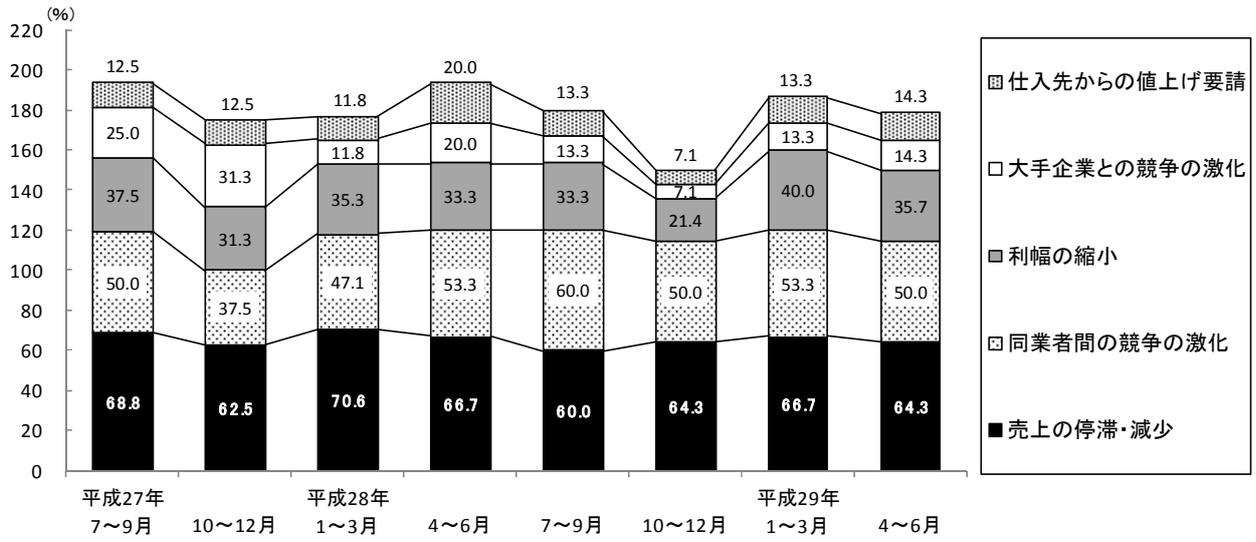


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

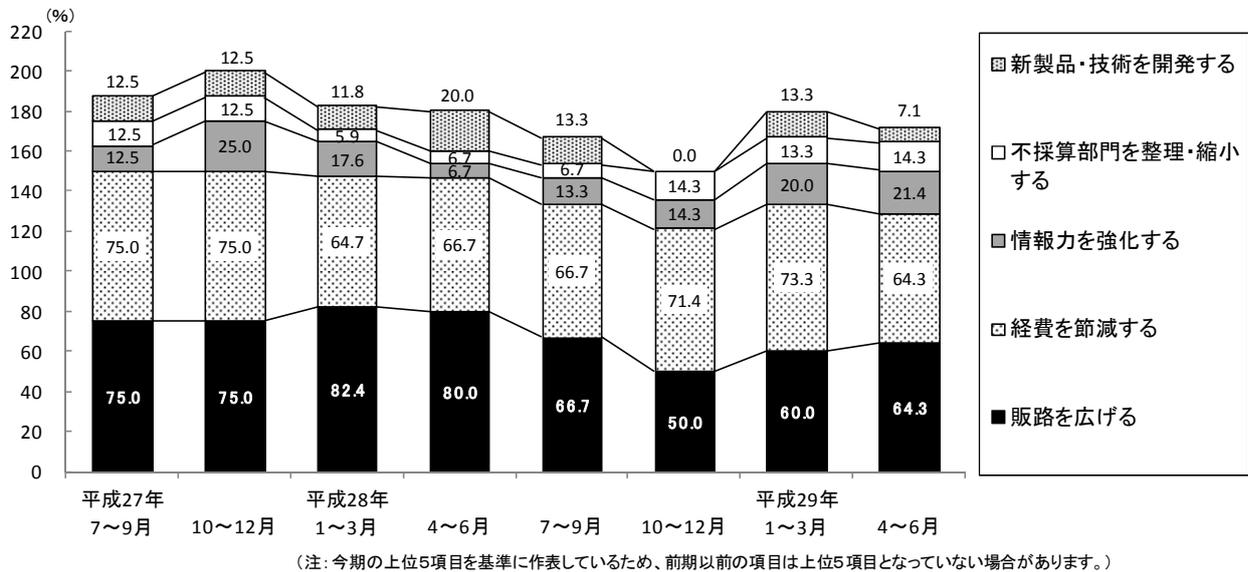
(複数回答)



28年7~9月期		28年10~12月期		29年1~3月期		29年4~6月期	
売上の停滞・減少	60.0%	売上の停滞・減少	64.3%	売上の停滞・減少	66.7%	売上の停滞・減少	64.3%
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	50.0%	同業者間の競争の激化	53.3%	同業者間の競争の激化	50.0%
利幅の縮小	33.3%	利幅の縮小	21.4%	利幅の縮小	40.0%	利幅の縮小	35.7%
原材料高	20.0%	大手企業との競争の激化 仕入先からの値上げ要請 輸入製品との競争の激化 工場・機械の狭小・老朽化	7.1%	大手企業との競争の激化 仕入先からの値上げ要請	13.3%	大手企業との競争の激化 販売納入先からの値下げ要請 仕入先からの値上げ要請	14.3%

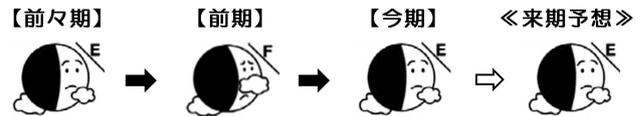
## 重点経営施策

(複数回答)



28年7~9月期		28年10~12月期		29年1~3月期		29年4~6月期	
販路を広げる	66.7%	経費を節減する	71.4%	経費を節減する	73.3%	販路を広げる	64.3%
経費を節減する		販路を広げる	50.0%	販路を広げる	60.0%	経費を節減する	
人材を確保する	20.0%	情報力を強化する 不採算部門を整理・縮小する	14.3%	情報力を強化する	20.0%	情報力を強化する	21.4%
新製品・技術を開発する 情報力を強化する 提携先を見つける	13.3%	提携先を見つける 工場・機械を増設・移転する	7.1%	不採算部門を整理・縮小する 新製品・技術を開発する 教育訓練を強化する	13.3%	不採算部門を整理・縮小する 新製品・技術を開発する 提携先を見つける 人材を確保する 工場・機械を増設・移転する	7.1%

# 卸 売 業



注：コメント中の ( ) 内の D. I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

## 業 況

業況 ( $\Delta 11.1 \rightarrow \Delta 24.2 \rightarrow \Delta 15.6$ ) は水面下ながら再び大きく持ち直した。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 5.7 \rightarrow \Delta 12.0 \rightarrow 10.1$ ) は下降から増加に極端に転じ、収益 ( $\Delta 11.0 \rightarrow \Delta 20.8 \rightarrow \Delta 2.8$ ) も水面下ながら非常に大きく改善した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $8.7 \rightarrow \Delta 5.0 \rightarrow \Delta 2.2$ ) は下降傾向が一服し、仕入価格 ( $21.8 \rightarrow 15.3 \rightarrow 11.2$ ) は上昇が幾分弱まった。

在庫 ( $2.4 \rightarrow 0.4 \rightarrow \Delta 6.1$ ) は前期の適正範囲から品薄感が現われてきた。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 29.2 \rightarrow \Delta 21.7 \rightarrow \Delta 9.0$ ) と借入難易度 ( $\Delta 42.9 \rightarrow \Delta 31.3 \rightarrow \Delta 18.8$ ) はともに厳しさが大幅に和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ( $12.5\% \rightarrow 5.9\% \rightarrow 11.8\%$ ) は前期から5.9ポイント増の11.8%であった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(29.4%) が今期最多となり、以下、「売上の停滞・減少」と「利幅の縮小」(各23.5%)、「同業者間の競争の激化」と「輸入品との競争の激化」(各17.6%) の順であった。

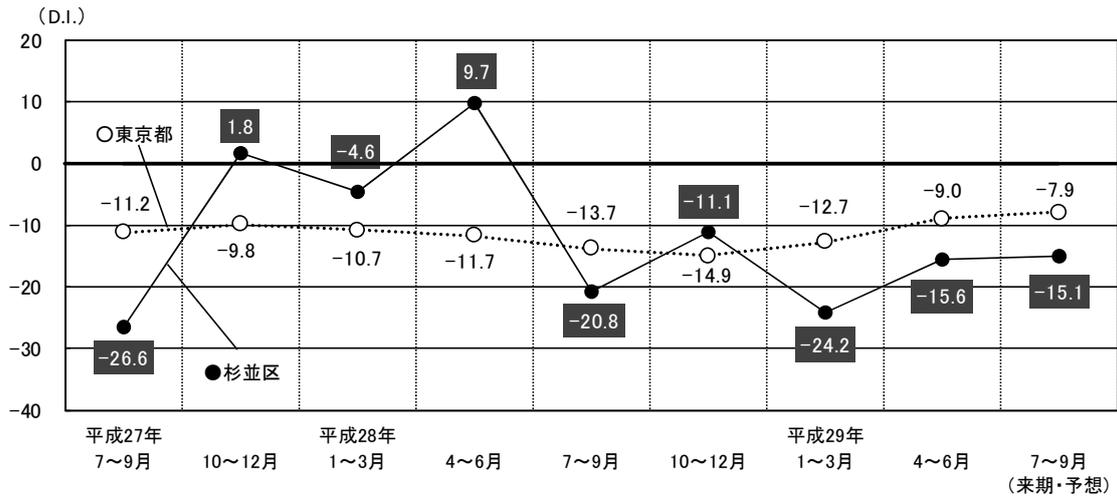
重点経営施策では、「販路を広げる」(58.8%) が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」(41.2%)、「情報力を強化する」(35.3%)、「品揃えを充実する」(23.5%)、「提携先を見つける」(17.6%) の順であった。

## 来 期 の 見 通 し

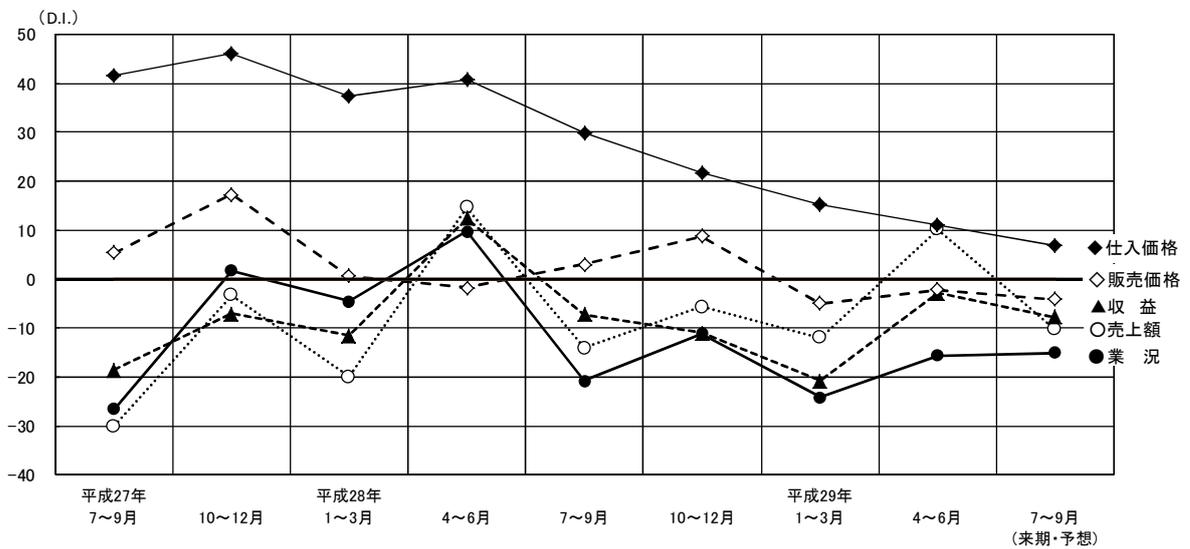
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 15.1$  予想) は水面下ながら今期並の悪化幅が続くと見込まれている。売上額 ( $\Delta 10.3$  予想) も今期同様の減少幅で推移するが、収益 ( $\Delta 7.7$  予想) は減少が幾分強まると予想されている。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 4.1$  予想) はほぼ今期並の下降が続くが、仕入価格 (7.0 予想) は若干上昇が弱まると見込まれている。

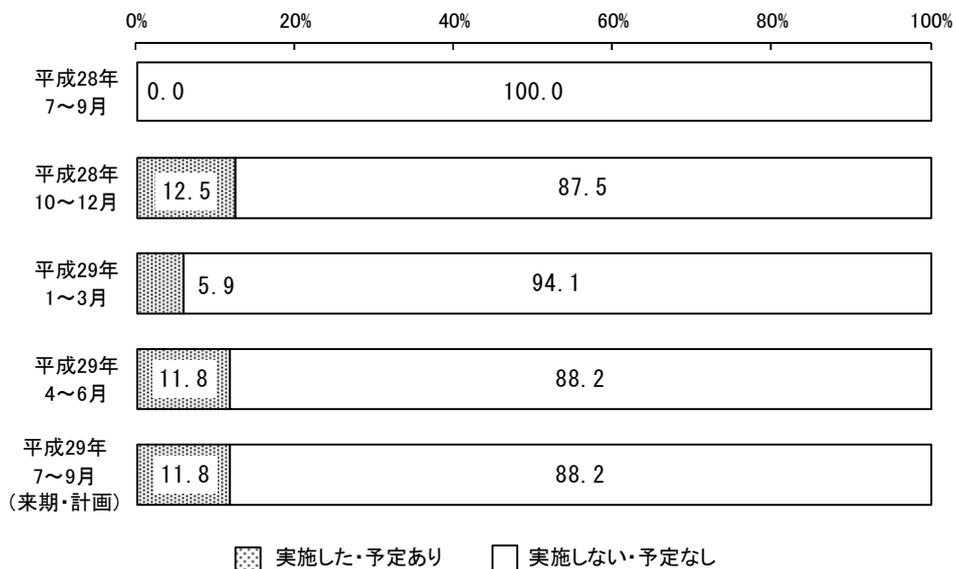
## 【卸売業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



## 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予想

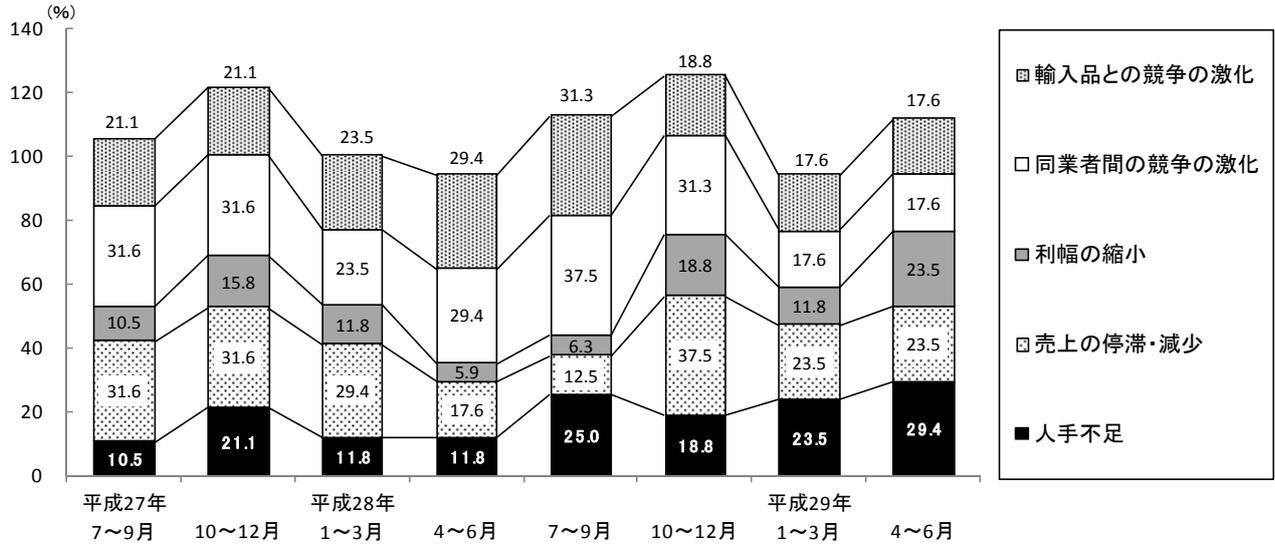


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

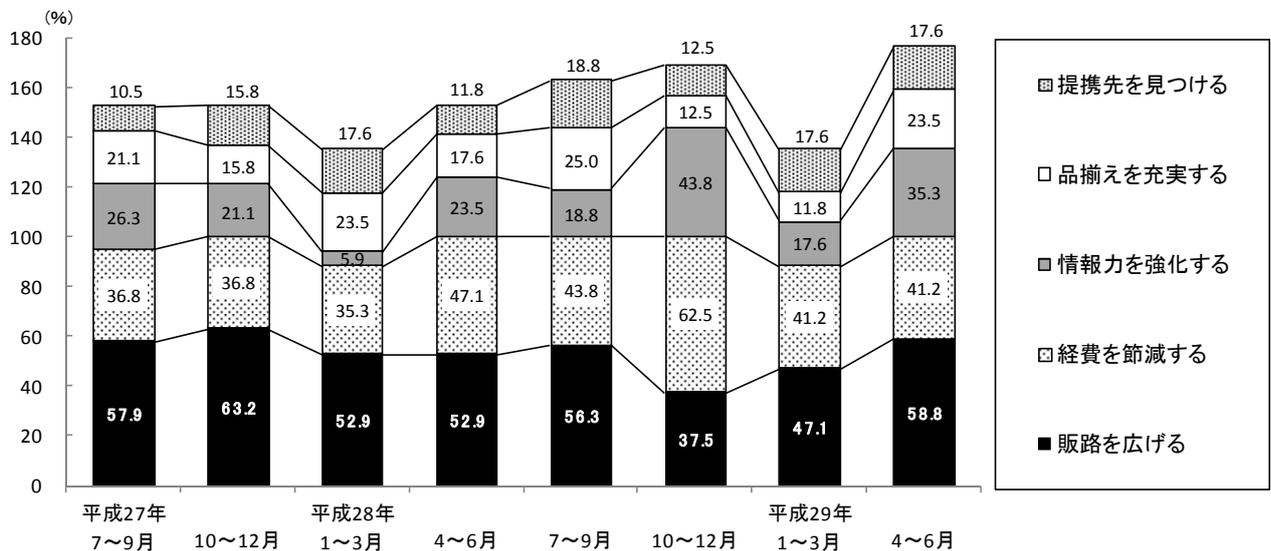


(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

28年7~9月期		28年10~12月期		29年1~3月期		29年4~6月期	
同業者間の競争の激化	37.5%	売上の停滞・減少	37.5%	売上の停滞・減少 人手不足	23.5%	人手不足	29.4%
輸入品との競争の激化	31.3%	同業者間の競争の激化	31.3%	同業者間の競争の激化 輸入品との競争の激化 販売商品の不足	17.6%	売上の停滞・減少 利幅の縮小	23.5%
人件費の増加 人手不足	25.0%	輸入品との競争の激化 人件費の増加 人手不足 利幅の縮小	18.8%	同業者間の競争の激化 輸入品との競争の激化 販売商品の不足	17.6%	同業者間の競争の激化 輸入品との競争の激化	17.6%
販売商品の不足 小口注文・多頻度配送の増加	18.8%	人件費以外の経費の増加					

## 重点経営施策

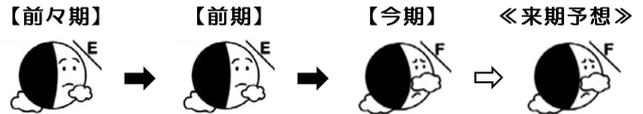
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

28年7~9月期		28年10~12月期		29年1~3月期		29年4~6月期	
販路を広げる	56.3%	経費を節減する	62.5%	販路を広げる	47.1%	販路を広げる	58.8%
経費を節減する	43.8%	情報力を強化する	43.8%	経費を節減する	41.2%	経費を節減する	41.2%
人材を確保する	37.5%	販路を広げる	37.5%	情報力を強化する 提携先を見つける	17.6%	情報力を強化する	35.3%
品揃えを充実する		人材を確保する	25.0%	品揃えを充実する		品揃えを充実する	23.5%
パート化を図る	25.0%	品揃えを充実する 提携先を見つける	12.5%	品揃えを充実する 教育訓練を強化する	11.8%	提携先を見つける	17.6%

# 小 売 業



注：コメント中の ( ) 内の D. I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

## 業 況

業況 ( $\Delta 27.6 \rightarrow \Delta 27.3 \rightarrow \Delta 36.0$ ) は厳しさがかなり増した。

業種別で見ると、「飲食店」( $\Delta 48.0 \rightarrow \Delta 43.2 \rightarrow \Delta 52.3$ ) と「衣服、呉服、身の回り品」( $\Delta 56.9 \rightarrow \Delta 57.2 \rightarrow \Delta 72.1$ ) は業況感が大きく落ち込み、「飲食料品」( $3.6 \rightarrow \Delta 0.7 \rightarrow \Delta 6.2$ ) も悪化傾向がかなり強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 8.7 \rightarrow \Delta 18.8 \rightarrow \Delta 29.3$ ) は大きく減少が強まり、収益 ( $\Delta 19.5 \rightarrow \Delta 23.3 \rightarrow \Delta 27.5$ ) もわずかに減少幅が拡大した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $5.3 \rightarrow \Delta 1.9 \rightarrow \Delta 7.3$ ) は下降がさらに強まり、仕入価格 ( $19.8 \rightarrow 15.1 \rightarrow 8.2$ ) は上昇が大幅に弱まった。

在庫 ( $\Delta 2.3 \rightarrow 5.0 \rightarrow 2.7$ ) は過剰感が弱まり適正水準に近づいた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 17.5 \rightarrow \Delta 19.4 \rightarrow \Delta 24.2$ ) はわずかに厳しさが増したが、借入難易度 ( $\Delta 18.7 \rightarrow \Delta 25.0 \rightarrow \Delta 15.1$ ) は大幅に窮屈感が緩和された。

設備投資を「実施した」企業 ( $4.4\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 0.0\%$ ) は前期に続いて実施なしの  $0.0\%$  となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」( $54.3\%$ ) が今期も引き続き最多で、以下、「商店街の集客力の低下」( $30.4\%$ )、「大型店との競争の激化」( $28.3\%$ )、「同業者間の競争の激化」( $19.6\%$ )、「利幅の縮小」と「仕入先からの値上げ要請 (各  $10.9\%$ ) の順であった。

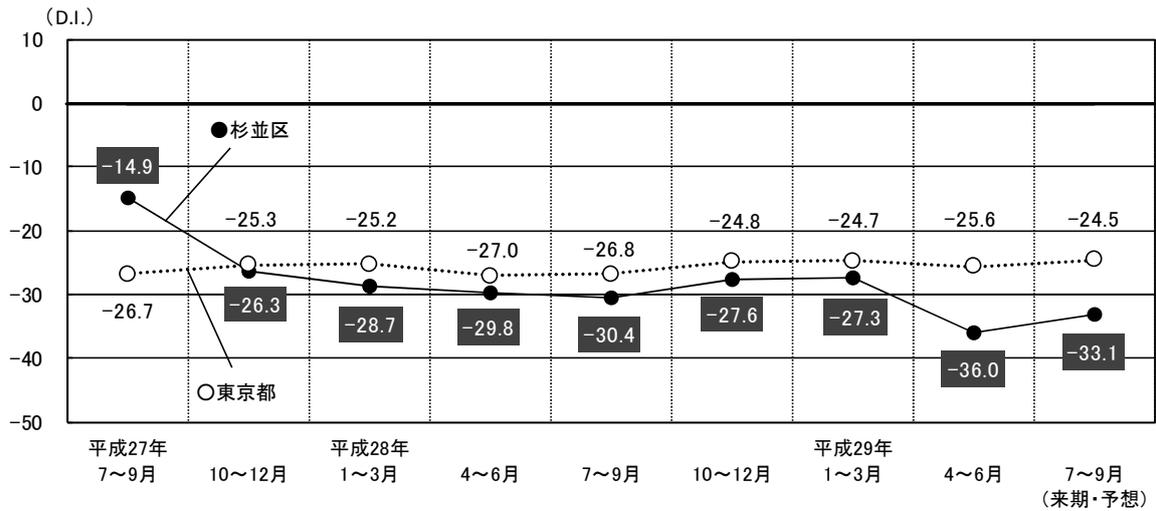
重点経営施策では、「品揃えを改善する」( $41.3\%$ ) が今期も引き続き最多となり、以下、「経費を節減する」( $32.6\%$ )、「宣伝・広告を強化する」と「売れ筋商品を取り扱う」(各  $21.7\%$ )、「商店街事業を活性化させる」( $13.0\%$ ) の順であった。

## 来 期 の 見 通 し

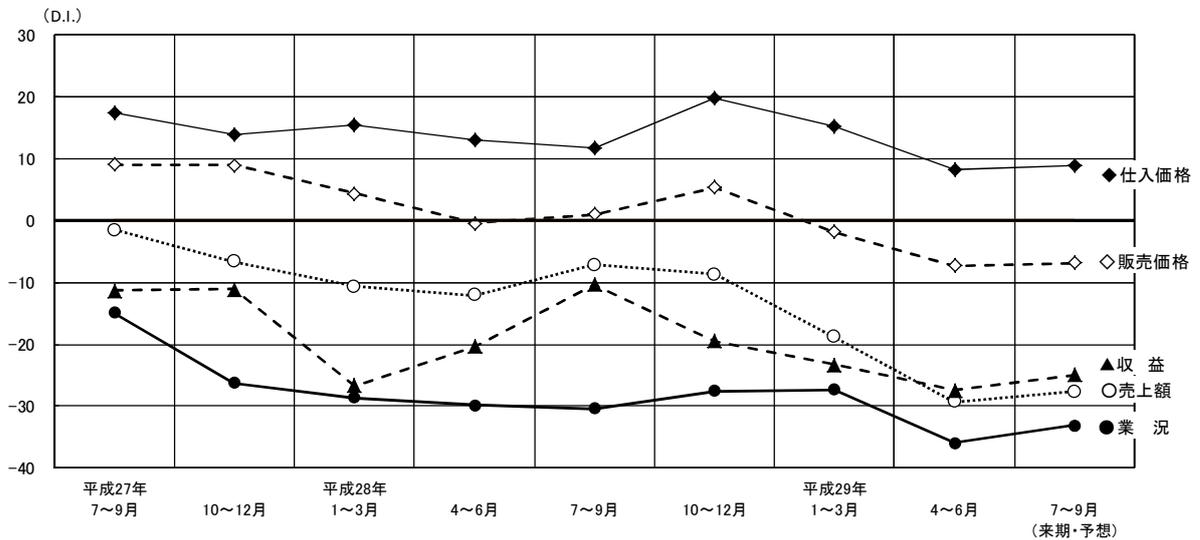
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 33.1$  予想) は水面下ながら幾分持ち直すと見込まれている。売上額 ( $\Delta 27.7$  予想) は今期並の減少幅で推移するが、収益 ( $\Delta 25.0$  予想) は多少改善すると予想している。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 6.9$  予想) と仕入価格 ( $8.8$  予想) は今期同様の水準で推移すると見込まれている。

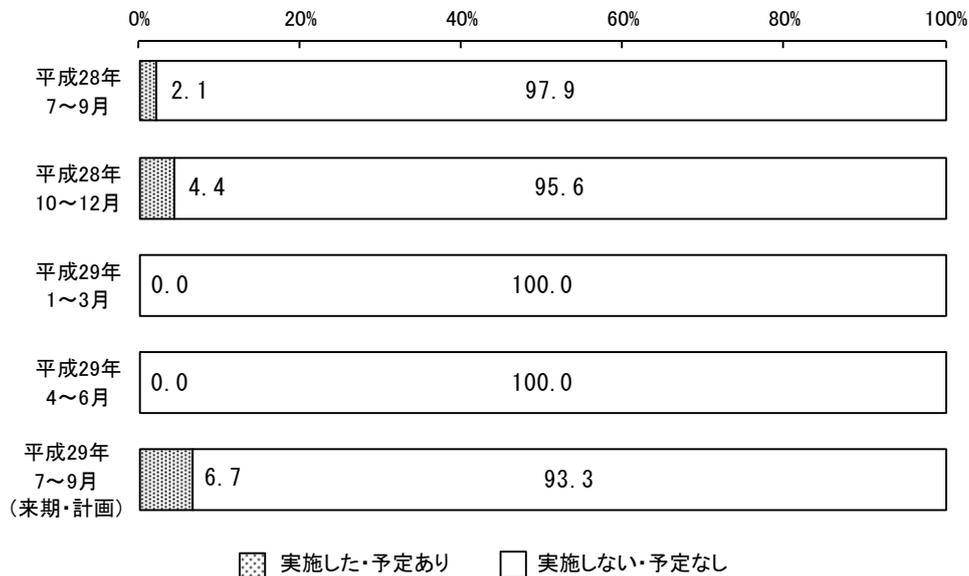
## 【小売業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



## 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予想

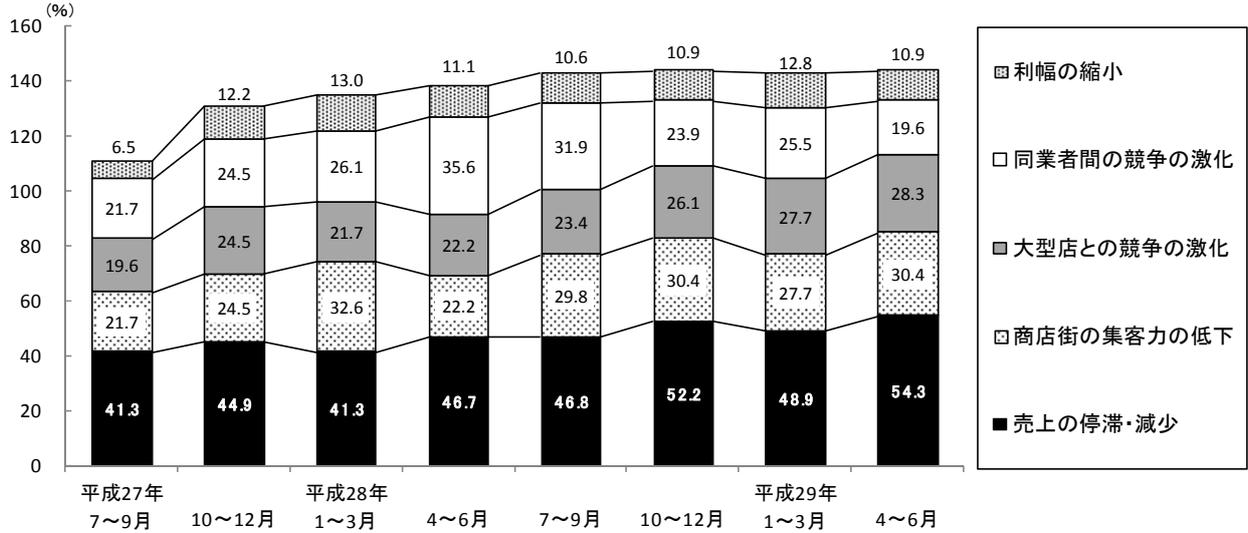


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

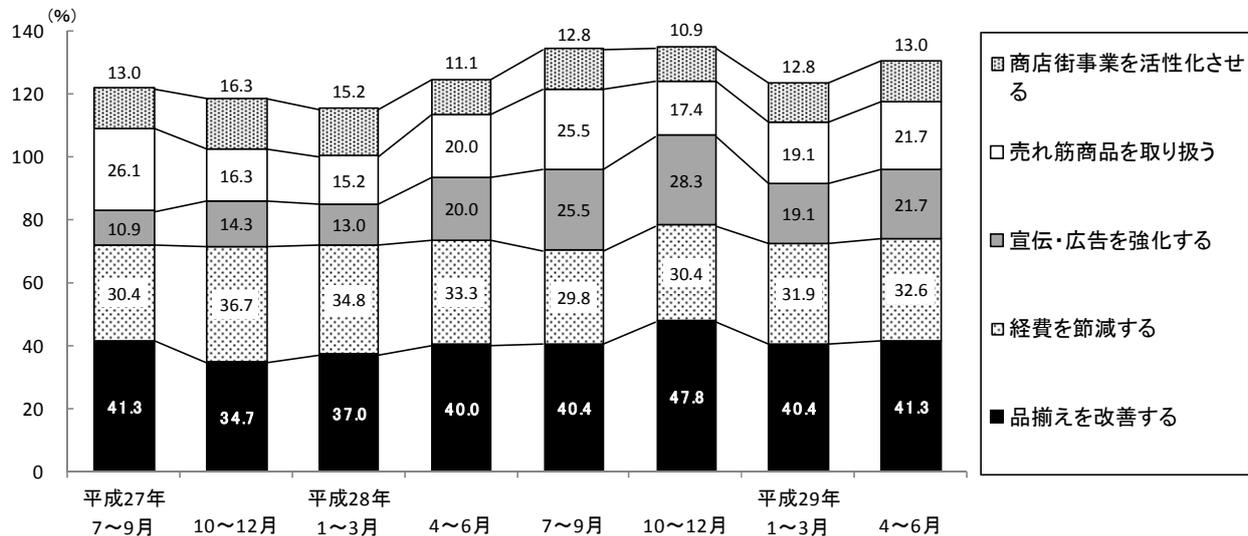
(複数回答)



28年7~9月期	28年10~12月期	29年1~3月期	29年4~6月期
売上の停滞・減少 46.8%	売上の停滞・減少 52.2%	売上の停滞・減少 48.9%	売上の停滞・減少 54.3%
同業者間の競争の激化 31.9%	商店街の集客力の低下 30.4%	商店街の集客力の低下 27.7%	商店街の集客力の低下 30.4%
商店街の集客力の低下 29.8%	大型店との競争の激化 26.1%	大型店との競争の激化 28.3%	大型店との競争の激化 28.3%
大型店との競争の激化 23.4%	同業者間の競争の激化 23.9%	同業者間の競争の激化 25.5%	同業者間の競争の激化 19.6%
仕入先からの値上げ要請 10.6%	仕入先からの値上げ要請 10.9%	利幅の縮小 12.8%	利幅の縮小 10.9%
			仕入先からの値上げ要請 10.9%

## 重点経営施策

(複数回答)



28年7~9月期	28年10~12月期	29年1~3月期	29年4~6月期
品揃えを改善する 40.4%	品揃えを改善する 47.8%	品揃えを改善する 40.4%	品揃えを改善する 41.3%
経費を節減する 29.8%	経費を節減する 30.4%	経費を節減する 31.9%	経費を節減する 32.6%
売れ筋商品を取り扱う 25.5%	宣伝・広報を強化する 28.3%	宣伝・広報を強化する 19.1%	宣伝・広報を強化する 21.7%
宣伝・広告を強化する 19.1%	売れ筋商品を取り扱う 17.4%	売れ筋商品を取り扱う 19.1%	売れ筋商品を取り扱う 21.7%
人材を確保する 19.1%	商店街事業を活性化させる 10.9%	商店街事業を活性化させる 12.8%	商店街事業を活性化させる 13.0%

## 業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

### ●衣服、呉服、身の回り品●

業況（△56.9→△57.2→△72.1）はさらに深刻さが増し、売上額（△29.1→△29.6→△46.3）と収益（△29.7→△28.0→△36.9）も大きく低迷した。販売価格（△8.9→△20.4→△38.1）は下降幅が大きく拡大した。仕入価格（8.6→0.1→△20.6）は上昇から下降に極端に転じ良好感が出てきた。

来期の見通しについて、業況（△71.0予想）は今期同様の深刻さが続くと思込まれている。売上額（△54.6予想）は減少が幾分拡大するが、収益（△35.3予想）は今期同様の減少幅で推移すると予想されている。販売価格（△32.7予想）と仕入価格（△16.1予想）は減少幅がわずかに縮小すると見込まれている。

### ●飲食料品●

業況（3.6→△0.7→△6.2）は悪化がさらに強まった。売上額（12.8→0.9→△5.6）は増加から減少に転じ、収益（5.2→△2.0→△7.1）は減少幅が拡大した。価格面では、販売価格（24.9→15.7→10.8）と仕入価格（31.7→29.6→24.1）はともに2期連続して上昇が弱まった。

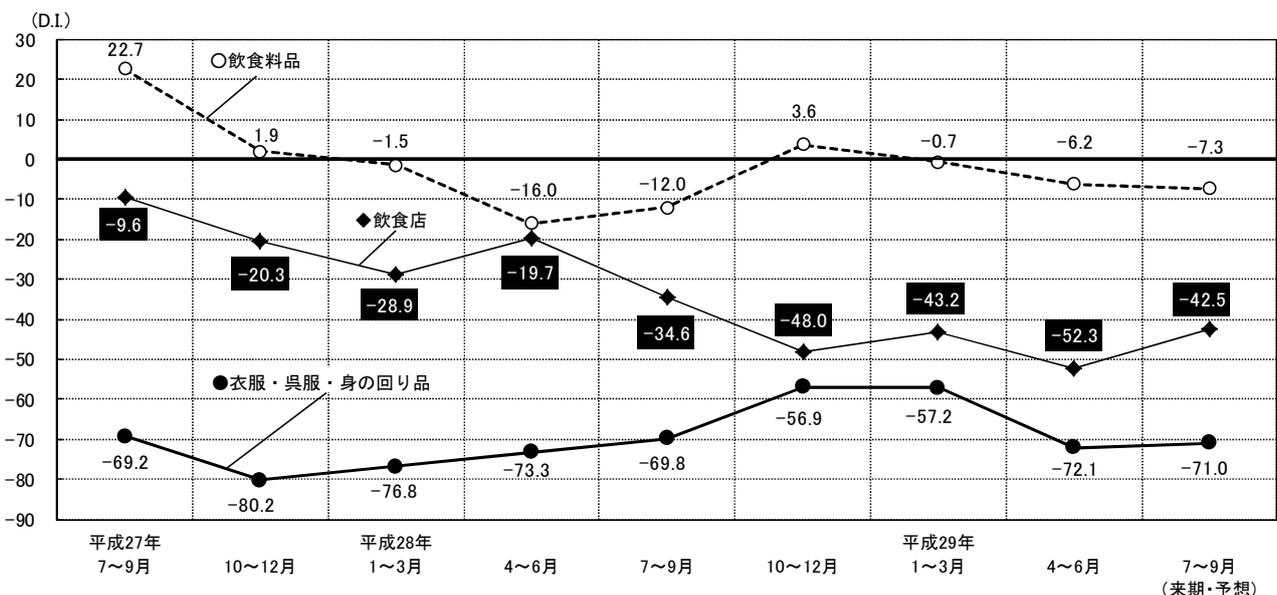
来期の見通しについて、業況（△7.3予想）は今期並の悪化幅で推移すると見込まれている。売上額（5.6予想）は下降から上昇に大きく転じ、収益（△3.0予想）もわずかに減少幅が縮小すると予想されている。販売価格（10.6予想）は今期並の下降幅で推移し、仕入価格（20.0予想）は引き続き上昇が弱まる傾向が続くと見込まれている。

### ●飲食店●

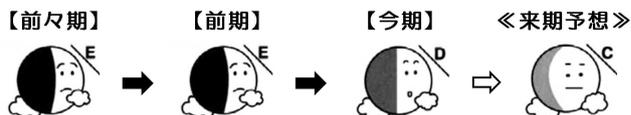
業況（△48.0→△43.2→△52.3）は再び業況感が大きく落込んだ。売上額（△13.2→△52.1→△51.1）は前期同様の厳しさが続き、収益（△35.3→△55.8→△49.1）は減少幅がかなり縮小した。販売価格（1.6→△6.3→△1.1）は下降傾向が一服した。仕入価格（33.2→18.6→21.9）はわずかに上昇が強まった。

来期の見通しについて、業況（△42.5予想）は水面下ながら大幅に持ち直すと思込まれており、売上額（△41.4予想）と収益（△36.1予想）も大幅に改善されると予想されている。販売価格（0.2予想）はほぼ横這い推移するが、仕入価格（26.3予想）は幾分上昇が強まると見込まれている。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予想



# サービス業



注：コメント中の ( ) 内の D.I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

## 業況

業況 ( $\Delta 23.7 \rightarrow \Delta 18.3 \rightarrow \Delta 11.3$ ) は水面下ながら大きく持ち直した。

業種別で見ると、「自動車整備業、駐車場業」 ( $\Delta 38.9 \rightarrow \Delta 48.7 \rightarrow \Delta 23.0$ ) は極端に改善したが、「洗濯、理容、美容業」 ( $\Delta 33.8 \rightarrow \Delta 22.6 \rightarrow \Delta 34.5$ ) は再び悪化幅が大幅に拡大した。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 14.5 \rightarrow \Delta 5.8 \rightarrow \Delta 6.7$ ) は前期同様の悪化幅で推移したが、収益 ( $\Delta 12.8 \rightarrow \Delta 13.9 \rightarrow \Delta 11.3$ ) は多少改善した。

## 料金・材料価格動向

料金価格 ( $\Delta 2.0 \rightarrow \Delta 3.9 \rightarrow 5.3$ ) は下降から上昇に大きく好転し、材料価格 ( $9.2 \rightarrow 10.4 \rightarrow 5.4$ ) は上昇が幾分弱まり落ち着きを見せた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 18.6 \rightarrow \Delta 17.0 \rightarrow \Delta 4.3$ ) は窮屈感が大幅に緩和され、借入難易度 ( $\Delta 16.2 \rightarrow \Delta 12.8 \rightarrow 2.8$ ) は厳しさから容易に転じた。

設備投資を「実施した」企業 ( $14.9\% \rightarrow 8.7\% \rightarrow 9.5\%$ ) は前期から0.8ポイント増で9.5%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」 (40.5%) が今期は単独で最多となっており、以下、「売上の停滞・減少」 (38.1%)、「人手不足」 (23.8%)、「人件費の増加」 (11.9%)、「利幅の縮小」と「取引先の減少」 (各9.5%) の順であった。

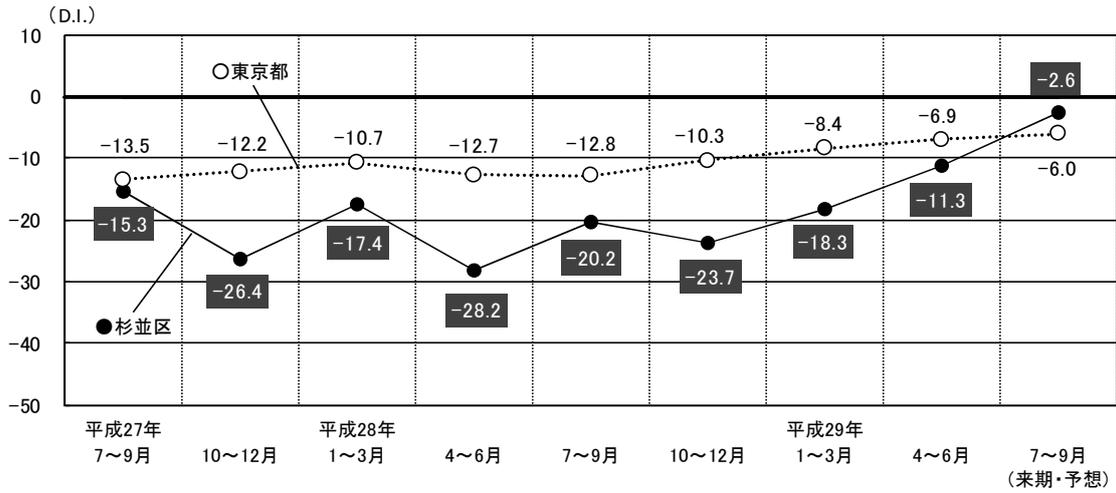
重点経営施策では、「販路を広げる」 (42.9%) が今期は最多となっており、以下、「経費を節減する」 (38.1%)、「宣伝・広告を強化する」 (35.7%)、「人材を確保する」 (26.2%)、「教育訓練を強化する」と「労働条件を改善する」 (各7.1%) の順であった。

## 来期の見通し

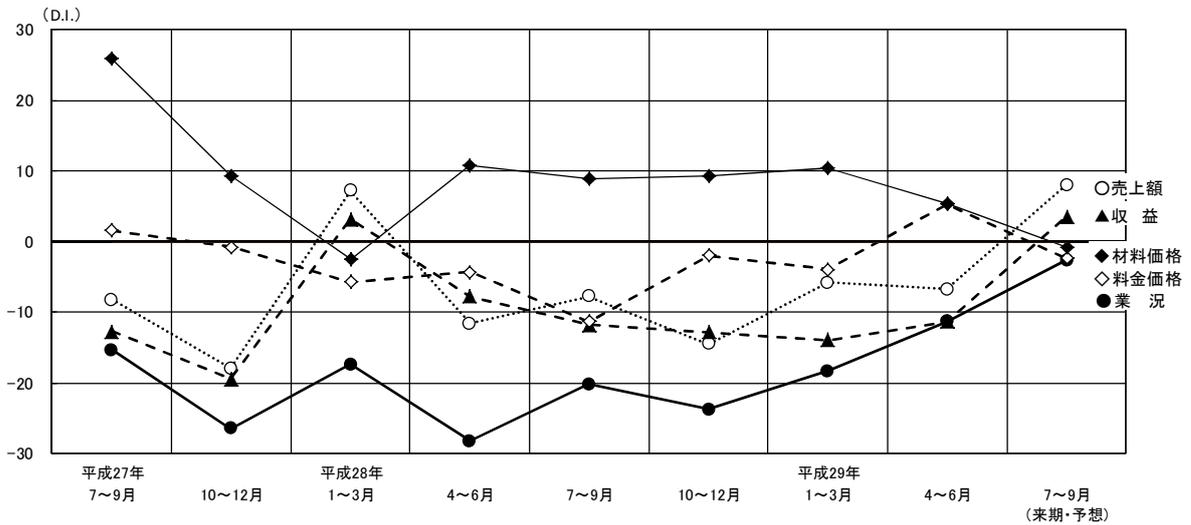
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 2.6$  予想) は水面下ながら大幅に持ち直す見込まれており、売上額 (8.0 予想) と収益 (3.5 予想) はともに減少から増加に大きく転じると予想されている。

価格面は、料金価格 ( $\Delta 2.3$  予想) は上昇から下降に転じ厳しい状況となったが、材料価格 ( $\Delta 0.8$  予想) は逆に上昇から下降に転じ良好感が出てきた。

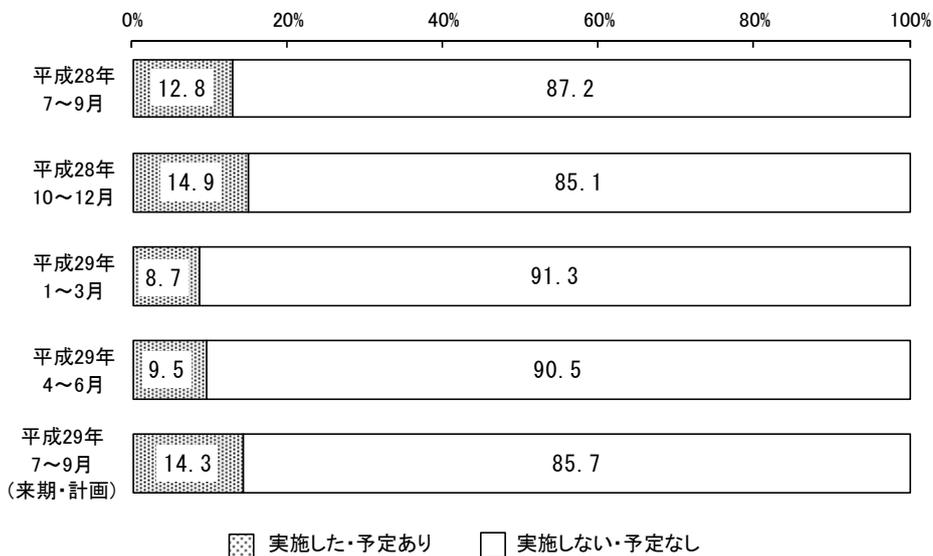
## 【サービス業】杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



## 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予想

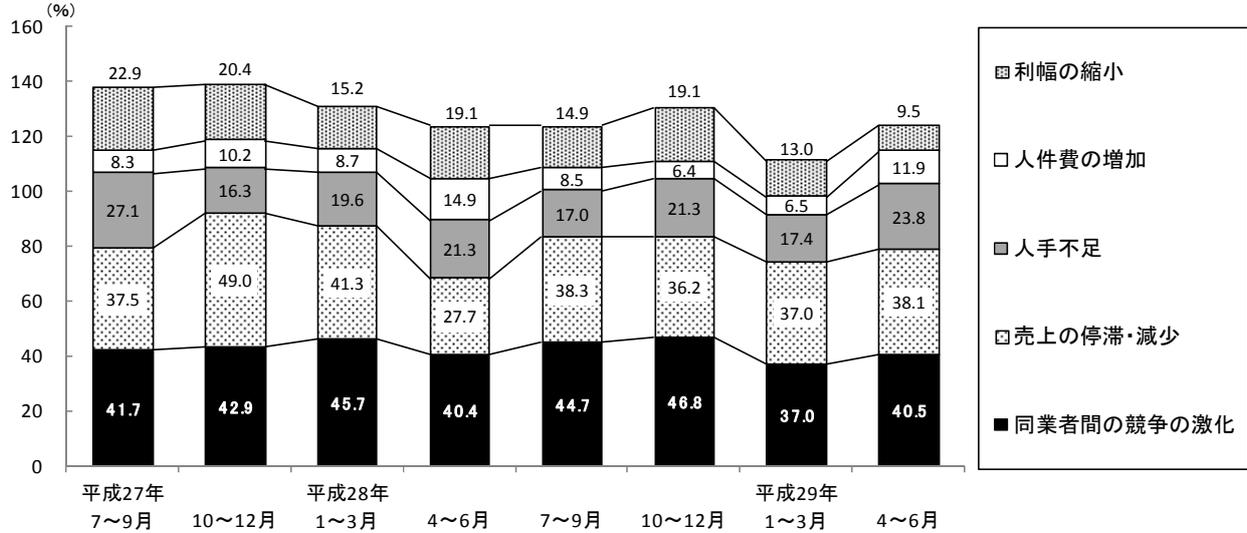


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

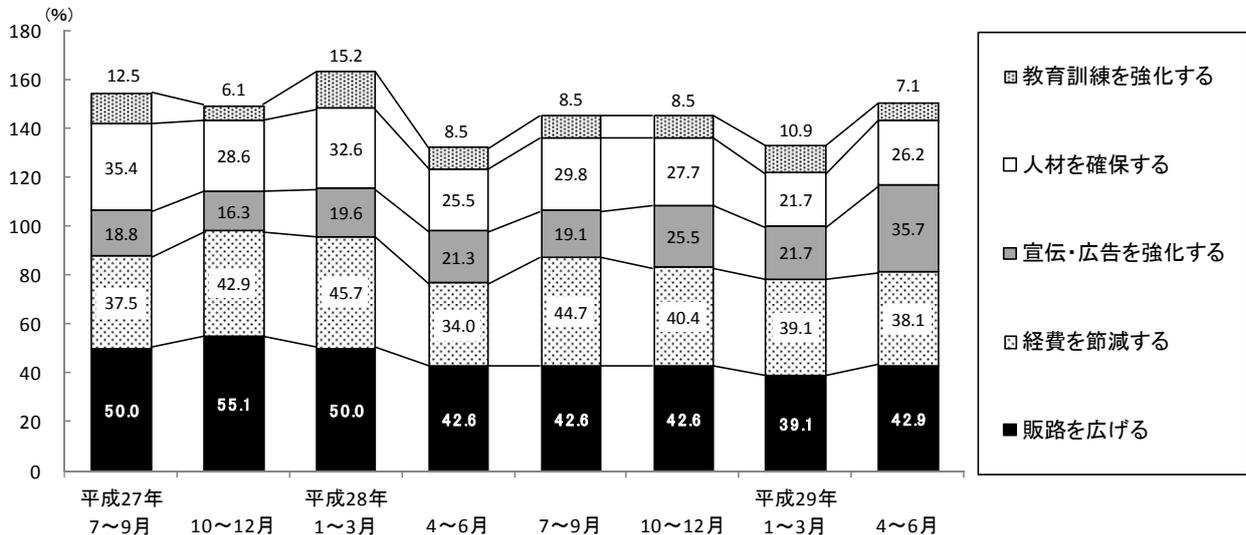


(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

28年7～9月期		28年10～12月期		29年1～3月期		29年4～6月期	
同業者間の競争の激化	44.7%	同業者間の競争の激化	46.8%	同業者間の競争の激化	37.0%	同業者間の競争の激化	40.5%
売上の停滞・減少	38.3%	売上の停滞・減少	36.2%	売上の停滞・減少	37.0%	売上の停滞・減少	38.1%
人手不足	17.0%	人手不足	21.3%	人手不足	17.4%	人手不足	23.8%
利幅の縮小	14.9%	利幅の縮小	19.1%	利幅の縮小	13.0%	人件費の増加	11.9%
取引先の減少		材料価格の上昇	10.6%	材料価格の上昇 取引先の減少 大企業との競争の激化	8.7%	利幅の縮小 取引先の減少	9.5%

## 重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

28年7～9月期		28年10～12月期		29年1～3月期		29年4～6月期	
経費を節減する	44.7%	販路を広げる	42.6%	販路を広げる	39.1%	販路を広げる	42.9%
販路を広げる	42.6%	経費を節減する	40.4%	経費を節減する		経費を節減する	38.1%
人材を確保する	29.8%	人材を確保する	27.7%	人材を確保する	21.7%	宣伝・広告を強化する	35.7%
宣伝・広告を強化する	19.1%	宣伝・広告を強化する	25.5%	宣伝・広告を強化する		人材を確保する	26.2%
技術力を強化する	10.6%	技術力を強化する	10.6%	教育訓練を強化する	10.9%	教育訓練を強化する 労働条件を改善する	7.1%

## 業種別動向

注：コメント中の ( ) 内のD.I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

### ●洗濯、理容、美容業●

業況 (△33.8→△22.6→△34.5) は大幅に厳しさを増した。売上額 (△34.1→△18.6→△37.2) と収益 (△34.6→△26.2→△42.3) はともに減少幅が大きく拡大した。料金価格 (△9.7→△6.9→△4.6) は下降幅がわずかに縮小し、材料価格 (△6.4→△4.8→△12.7) はさらに低下して良好感が強まった。

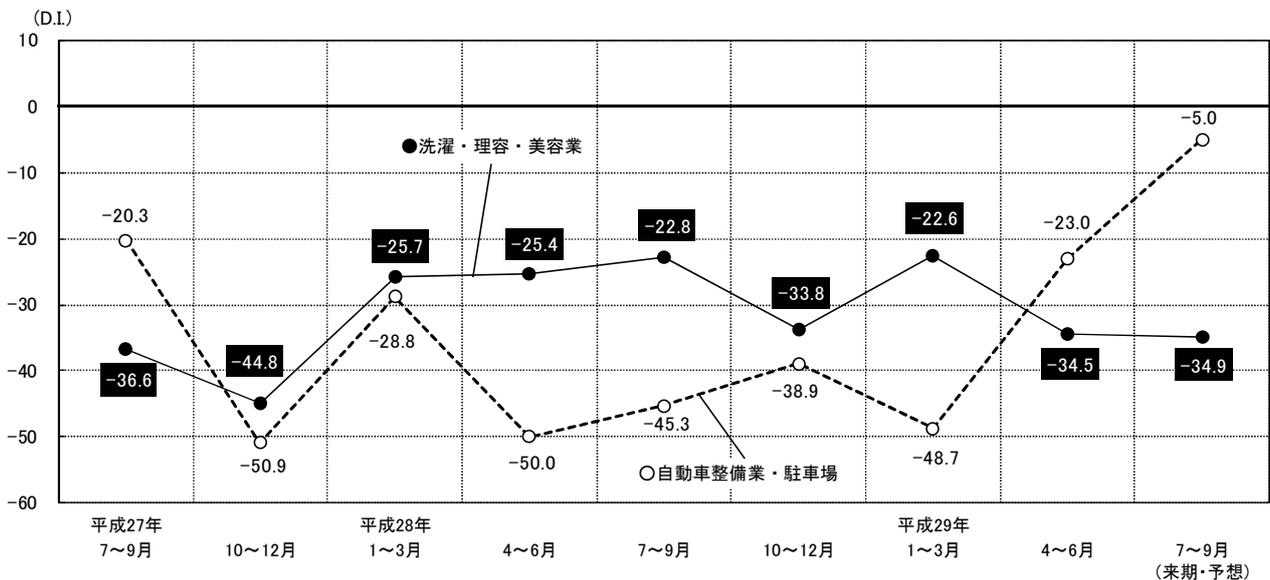
来期の見通しについて、業況 (△34.9予想) は今期同様の悪化幅で推移すると予想されているが、売上額 (△31.2予想) と収益 (△28.4予想) はともに大きく改善されると予想されている。料金価格 (△15.1予想) はかなり下降を強め、材料価格 (△16.1予想) はわずかに低下して良好感が強まると見込まれている。

### ●自動車整備業、駐車場業●

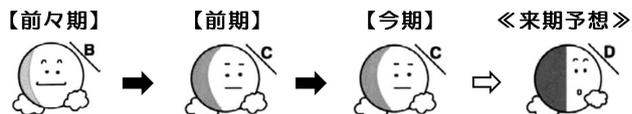
業況 (△38.9→△48.7→△23.0) は水面下ながら極端に持ち直した。売上額 (△13.2→△14.9→18.2) と収益 (1.1→△17.9→15.3) はともに極端に上昇し増加傾向を強めた。料金価格 (△2.2→△5.8→1.4) は水面下を脱し、わずかに上昇に転じた。材料価格 (4.8→5.4→2.7) は幾分上昇が弱まった。

来期の見通しについて、業況 (△5.0予想) は今期に続いて水面下ながら大きく持ち直すと予想されており、売上額 (31.3予想) と収益 (26.6予想) はともに増加傾向を大幅に強めると予想されている。料金価格 (0.5予想) はほぼ変動なく推移し、材料価格 (0.2予想) は上昇が弱まり良化の兆しが見えてくると見込まれている。

【サービス業】中分類別の業況の動き (実績) と来期の予想



# 建設業



注：コメント中の ( ) 内の D.I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

## 業況

業況 (12.3→4.7→2.9) は前期同様の水準が続いた。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (19.1→4.6→△6.2) と収益 (1.1→7.1→△3.2) はともに増加から減少に大きく転じた。  
受注残 (13.3→4.8→6.2) は前期同様の水準が続いた。

## 請負・材料価格動向

請負価格 (2.6→△1.6→7.8) は下降から大きく上昇に転じ、材料価格 (28.5→34.8→37.4) は上昇がわずかに強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (△7.2→△6.5→△16.5) は厳しさが大幅に増したが、借入難易度 (△3.9→△7.2→3.6) は窮屈感を脱して容易になった。  
設備投資を「実施した」企業 (14.3%→14.8%→7.4%) は前期から7.4ポイント減の7.4%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

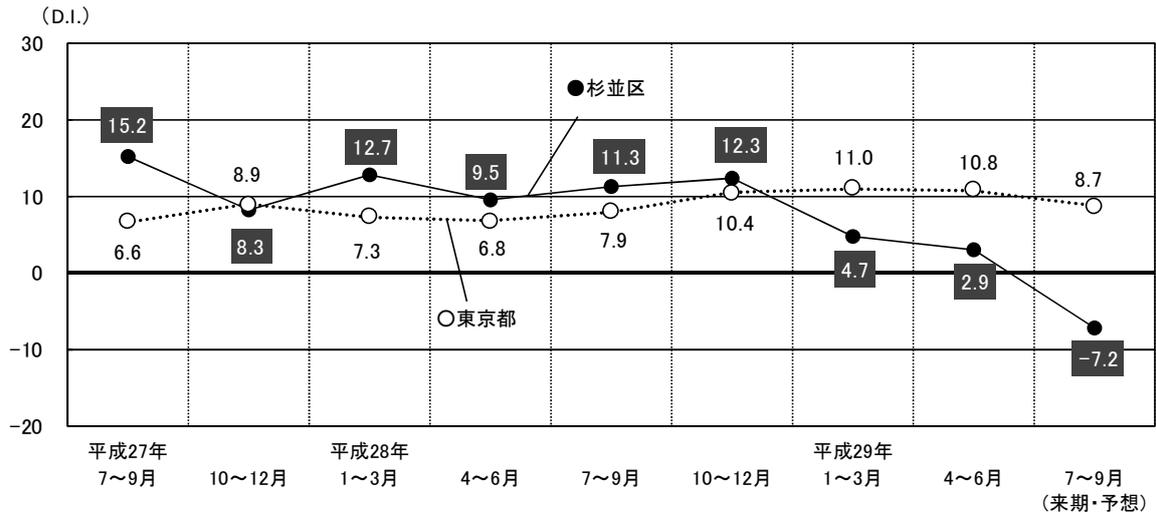
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(35.7%) が今期は最多となり、以下、「売上の停滞・減少」と「人手不足」、「同業者間の競争の激化」(各28.6%)、「人件費の増加」(17.9%) の順であった。  
重点経営施策では、「経費を節減する」(50.0%) が今期は最多となり、以下、「販路を広げる」(46.4%)、「技術力を高める」と「人材を確保する」(各39.3%)、「情報力を強化する」と「労働条件を改善する」(各10.7%) となった。

## 来期の見通し

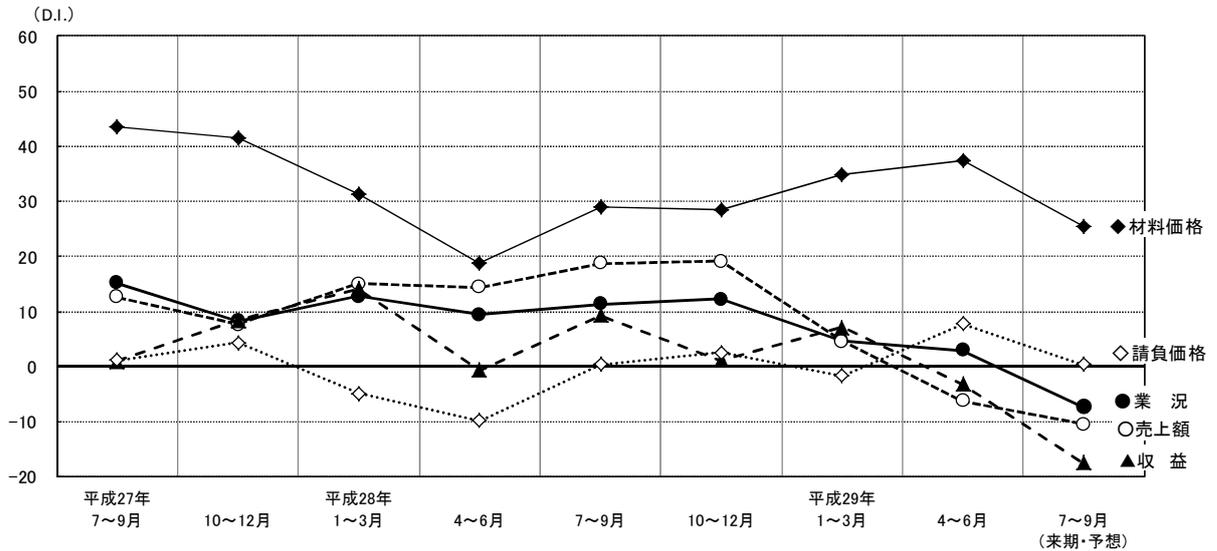
来期の見通しについて、業況 (△7.2予想) はしばらく続いてきた増勢から水面下に落ち込むと見込まれている。売上額 (△10.4予想) はわずかに減少を強めるが、収益 (△17.5予想) は大幅に減少を強めると予想されている。

価格面は、請負価格 (0.4予想) は上昇が大きく後退し、材料価格 (25.5予想) はかなり上昇が弱まると見込まれている。

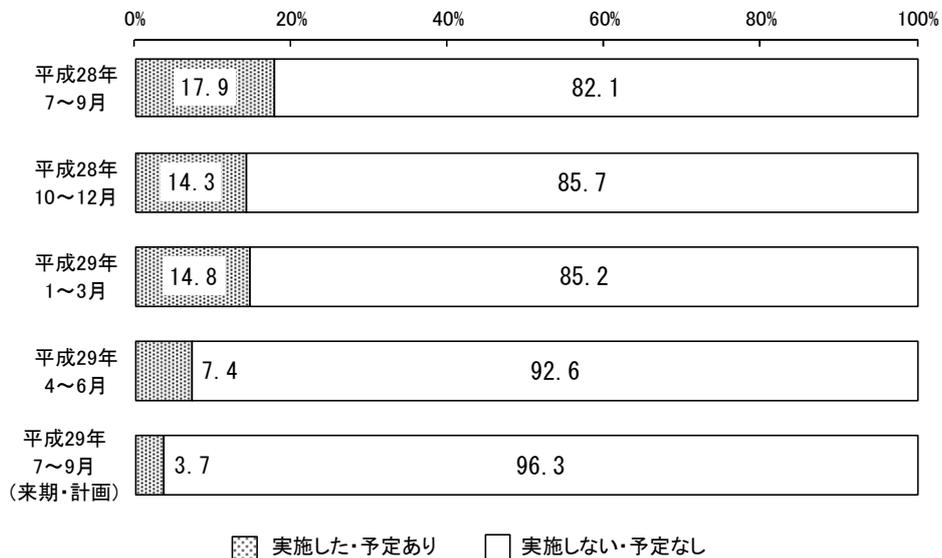
## 【建設業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想



## 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予想

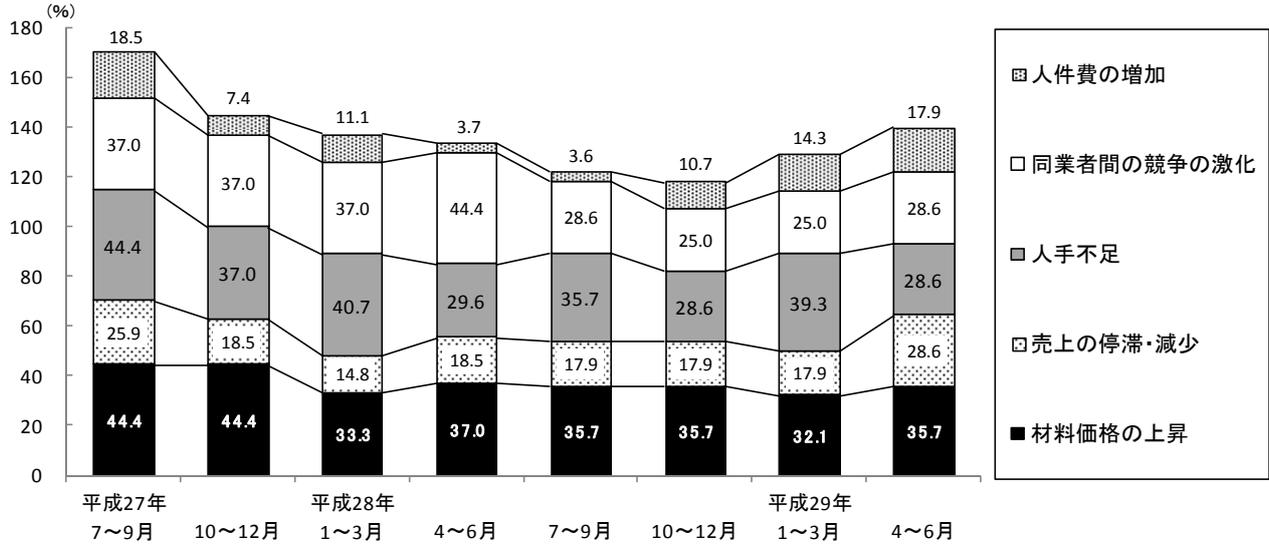


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

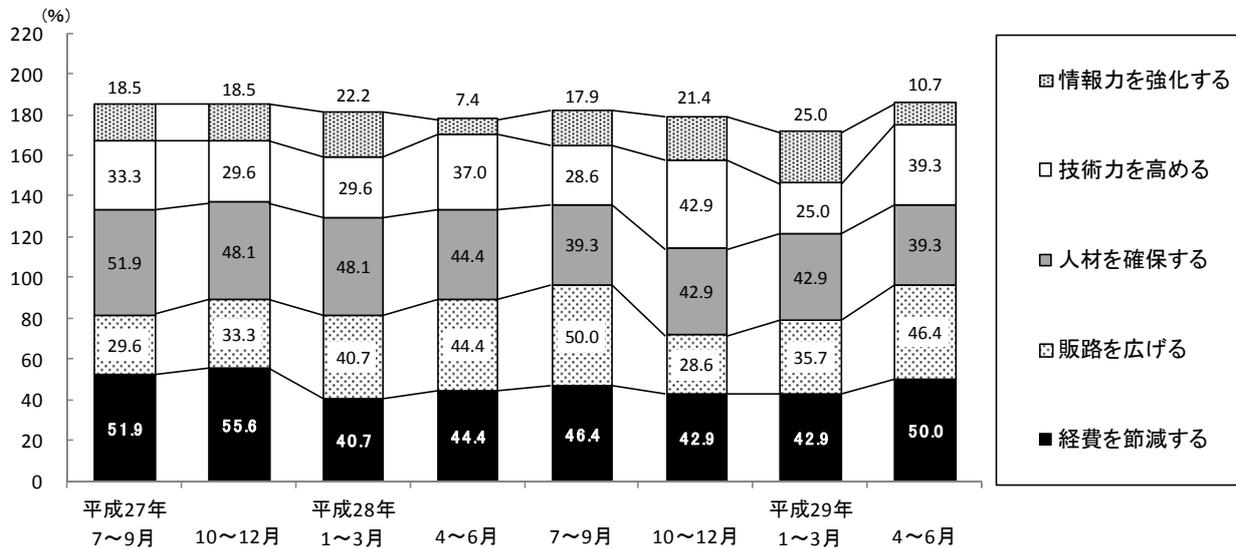
(複数回答)



28年7~9月期		28年10~12月期		29年1~3月期		29年4~6月期	
材料価格の上昇	35.7%	材料価格の上昇	35.7%	人手不足	39.3%	材料価格の上昇	35.7%
人手不足		人手不足	28.6%	材料価格の上昇	32.1%	売上の停滞・減少	
同業者間の競争の激化	28.6%	同業者間の競争の激化	25.0%	同業者間の競争の激化	25.0%	人手不足	28.6%
下請の確保難		利幅の縮小		売上の停滞・減少	17.9%	同業者間の競争の激化	
利幅の縮小	21.4%	売上の停滞・減少	17.9%	下請の確保難 人件費の増加	14.3%	人件費の増加	17.9%

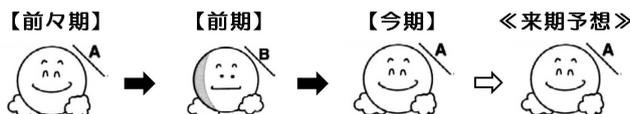
## 重点経営施策

(複数回答)



28年7~9月期		28年10~12月期		29年1~3月期		29年4~6月期	
販路を広げる	50.0%	経費を節減する		経費を節減する	42.9%	経費を節減する	50.0%
経費を節減する	46.4%	人材を確保する		人材を確保する		販路を広げる	46.4%
人材を確保する	39.3%	技術力を高める		販路を広げる	35.7%	技術力を高める	39.3%
技術力を高める	28.6%	販路を広げる		技術力を高める		人材を確保する	
労働条件を改善する	21.4%	情報力を強化する		情報力を強化する	25.0%	情報力を強化する 労働条件を改善する	10.7%

# 不動産業



注：コメント中の ( ) 内の D. I. 値は (前々期→前期→今期) となっている。

## 業況

業況 (16.9→7.8→11.0) は好調感がわずかに強まった。

## 売上額・収益

売上額 (22.2→16.1→16.4) は前期同様の増加幅で推移し、収益 (11.8→4.4→14.5) は増加幅が大きく拡大した。

## 価格・在庫動向

販売価格 (16.2→8.4→16.3) は上昇幅がかなり拡大したが、仕入価格 (32.6→16.3→23.7) は上昇が大きく強まった。

在庫 (△7.7→0.7→△4.5) は適正範囲から不足感が現われてきた。

## 資金繰り・借入難易度

資金繰り (15.0→10.4→13.4) は幾分楽になり、借入難易度 (7.2→5.9→11.1) も容易さがわずかに増した。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(78.9%) が今期も引き続き最多で、以下、「商品物件の高騰」(36.8%)、「商品物件の不足」(31.6%)、「大手企業との競争の激化」と「利幅の縮小」(各21.1%)の順であった。

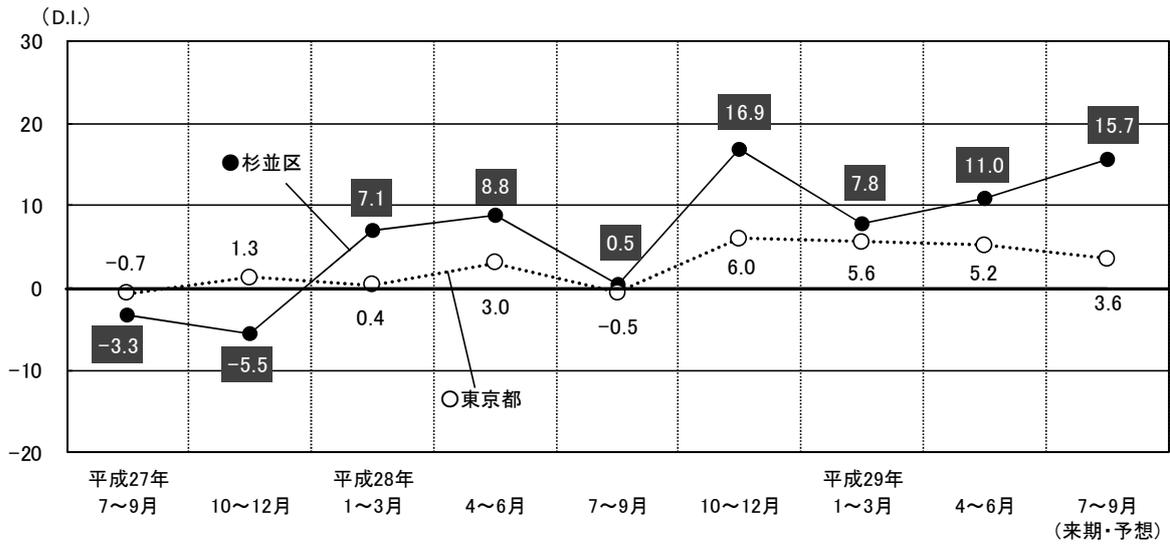
重点経営施策では、「情報力を強化する」(57.9%) が今期も最多で、以下、「経費を節減する」と「宣伝・広告を強化する」(各31.6%)、「販路を広げる」と「不動産の有効活用を図る」(各21.1%)の順であった。

## 来期の見通し

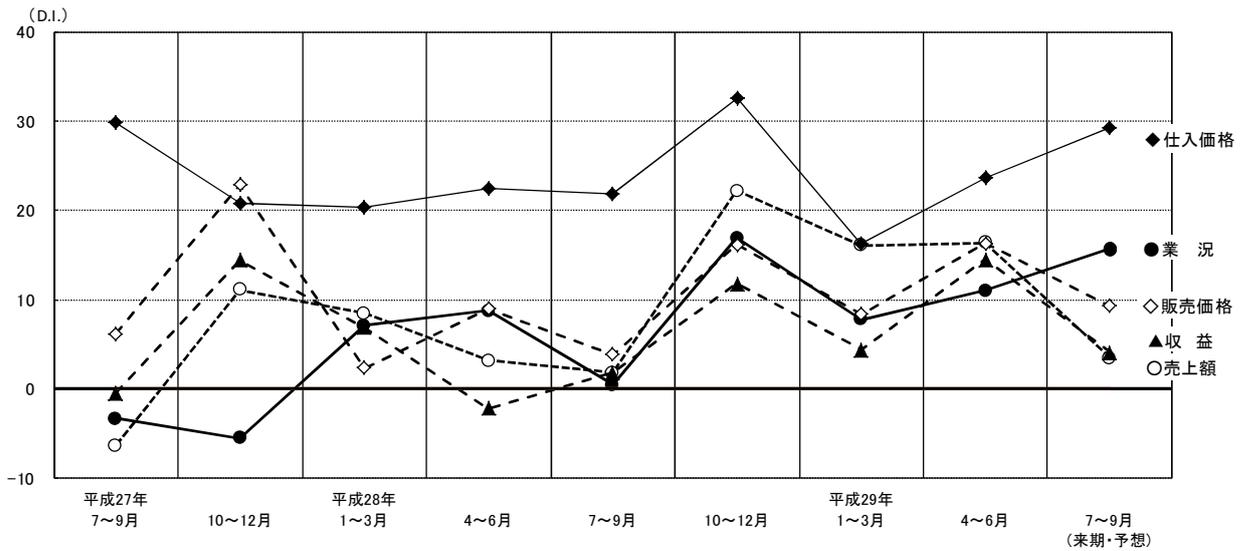
来期の見通しについて、業況 (15.7予想) は好調感が幾分強まると見込まれているが、売上額 (3.5予想) と収益 (4.1予想) は増加傾向が大きく弱まると予想されている。

価格面は、販売価格 (9.3予想) は上昇幅がかなり弱まり、仕入価格 (29.3予想) は上昇が幾分強まると見込まれている。

【不動産業】 杉並区と東京都全体の業況の動き（実績）と来期の予想

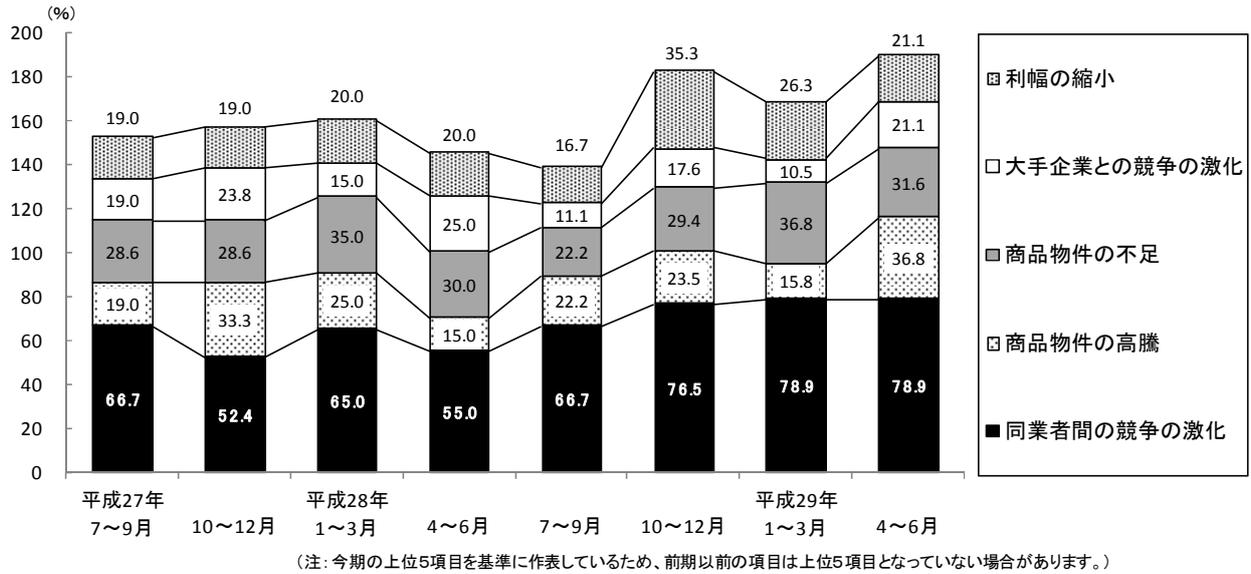


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予想



## 経営上の問題点

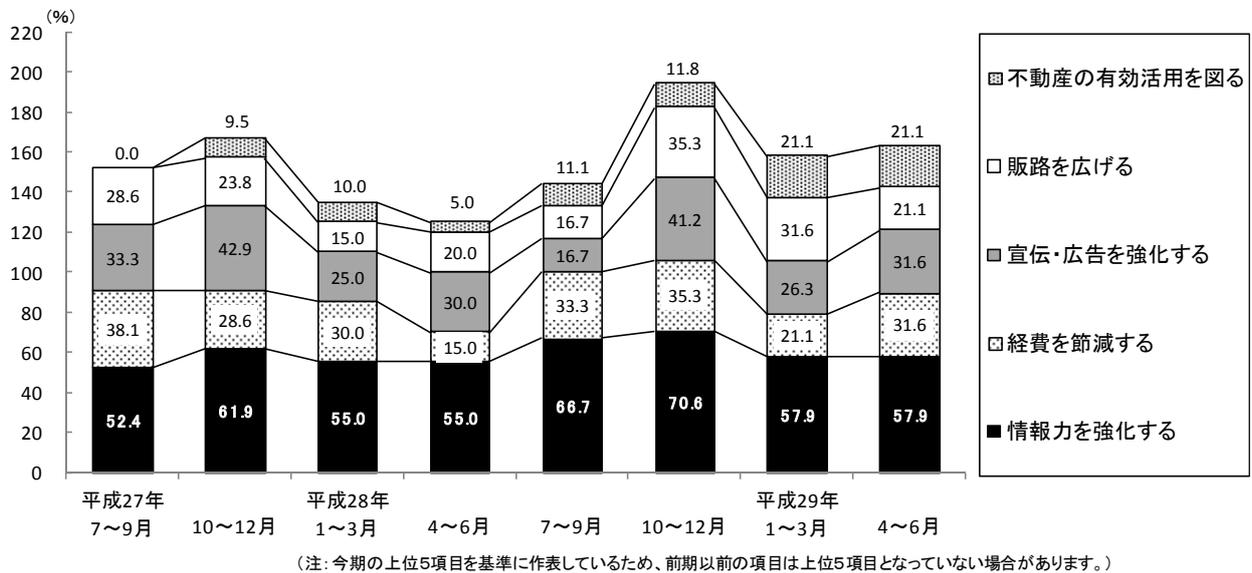
(複数回答)



28年7~9月期		28年10~12月期		29年1~3月期		29年4~6月期	
同業者間の競争の激化	66.7%	同業者間の競争の激化	76.5%	同業者間の競争の激化	78.9%	同業者間の競争の激化	78.9%
商品物件の不足	22.2%	利幅の縮小	35.3%	商品物件の不足	36.8%	商品物件の高騰	36.8%
商品物件の高騰		商品物件の不足	29.4%	利幅の縮小	26.3%	商品物件の不足	31.6%
売上の停滞・減少	16.7%	商品物件の高騰	23.5%	売上の停滞・減少	21.1%	大手企業との競争の激化	21.1%
利幅の縮小		売上の停滞・減少		15.8%	利幅の縮小		

## 重点経営施策

(複数回答)



28年7~9月期		28年10~12月期		29年1~3月期		29年4~6月期	
情報力を強化する	66.7%	情報力を強化する	70.6%	情報力を強化する	57.9%	情報力を強化する	57.9%
経費を節減する	33.3%	宣伝・広告を強化する	41.2%	販路を広げる	31.6%	経費を節減する	31.6%
提携先を見つける	22.2%	経費を節減する	35.3%	宣伝・広告を強化する	26.3%	宣伝・広告を強化する	
人材を確保する		販路を広げる		21.1%	経費を節減する 提携先を見つける 不動産の有効活用を図る	販路を広げる	21.1%
宣伝・広告を強化する 販路を広げる 教育訓練を強化する	16.7%	提携先を見つける	17.6%		不動産の有効活用を図る		

## 卸売業

- ・納入先からの細かい要請があり忙しい割には、利幅が少なく伸び悩んでいる。  
(縫製製品 3名)
- ・若手スタッフの教育・育成に努め、売上減少に歯止めを掛けている。  
(表具 8名)
- ・メリカリといったインターネットサイトでの衣服の販売数増加と若者の服離れによって、売上が減少している。  
(衣料品・輸入卸売 1名)
- ・大手企業からの安定した受注があり業況順調である。今後は事業承継も検討課題。  
(プリント基板 4名)

## 小売業

- ・女性客・若者層を中心に地元固定客を有しており、業況順調に推移している。  
(パン 5名)

## サービス業

- ・今後、人材・販路確保のため、随時情報収集に努めてゆく。  
(美容室 2名)

## 建設業

- ・従業員 1 名増やしたが、仕事の受注に対して人材確保（パート・アルバイト）が難しい。  
(内装工事・建設工事 6名)
- ・地元の顧客を中心に継続的な事業を展開しており、受注は安定している。  
(内装工事 2名)

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(平成29年6月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,358社	6,367社	10,725社	99.6%
うち大企業	1,079社	1,031社	2,110社	99.2%
中堅企業	1,144社	1,842社	2,986社	99.6%
中小企業	2,135社	3,494社	5,629社	99.8%
金融機関	—	—	196社	99.0%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (大企業・製造業)

(円/ドル)

	平成28年度		平成29年度	
	上期	下期	上期	下期
平成29年3月調査	107.30	106.54	108.01	108.43
平成29年6月調査	108.29	106.57	109.89	108.31

## [業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	平成29年3月調査		平成29年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	12	11	17	5	15	-2
非製造業	20	16	23	3	18	-5
全産業	16	14	20	4	16	-4
中堅企業						
製造業	11	4	12	1	11	-1
非製造業	17	10	18	1	12	-6
全産業	15	8	16	1	11	-5
中小企業						
製造業	5	0	7	2	6	-1
非製造業	4	-1	7	3	2	-5
全産業	5	-1	7	2	4	-3
全規模合計						
製造業	8	5	11	3	9	-2
非製造業	11	5	13	2	8	-5
全産業	10	4	12	2	8	-4

## [売上高]

(前年度比・%)

		平成28年度		平成29年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	-2.9	0.5	2.4	1.4
	国内	-1.5	0.8	2.9	2.0
	輸出	-6.1	-0.4	1.1	0.1
	非製造業	-3.8	1.3	2.6	2.5
	全産業	-3.4	0.9	2.5	2.1
中堅企業	製造業	0.1	0.3	2.8	0.7
	非製造業	0.9	0.5	2.6	0.5
	全産業	0.7	0.5	2.6	0.5
中小企業	製造業	-0.3	0.5	1.8	1.0
	非製造業	0.8	1.3	0.2	1.5
	全産業	0.6	1.1	0.5	1.4
全規模合計	製造業	-2.0	0.5	2.3	1.2
	非製造業	-1.2	1.1	1.8	1.7
	全産業	-1.5	0.9	2.0	1.5

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比(以下、同じ)。

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		平成29年3月調査		平成29年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-19	-22	-18	1	-19	-1
	うち素材業種	-25	-28	-25	0	-24	1
	加工業種	-15	-18	-13	2	-15	-2
	非製造業	-17	-19	-17	0	-18	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-12	-12	-12	0	-11	1
	うち素材業種	-18	-18	-16	2	-16	0
	加工業種	-9	-9	-9	0	-8	1
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	10		10	0		
	うち素材業種	12		13	1		
	加工業種	9		9	0		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	15		15	0		
	うち素材業種	20		20	0		
	加工業種	10		10	0		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	-4	-3	-4	0	-3	1
	うち素材業種	1	5	1	0	3	2
	加工業種	-8	-8	-7	1	-7	0
	非製造業	-4	-2	-3	1	-2	1
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	24	33	26	2	31	5
	うち素材業種	27	33	25	-2	31	6
	加工業種	22	32	25	3	30	5
	非製造業	19	23	18	-1	23	5

# 杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：東京都産業労働局「東京の企業倒産状況」（株）東京商工リサーチ調べ

## [倒産概況]

(負債総額単位：百万円) (対比率は伸び率)

		平成28年	平成29年	平成29年		
		4～6月	1～3月	4～6月	前期比	前年同期比
杉並区	件数	8	11	11	0.0%	37.5%
	負債総額	766	689	5,710	728.7%	645.4%
東京都全体	件数	380	448	456	1.8%	20.0%
	負債総額	66,436	107,456	1,562,085	1353.7%	2251.3%

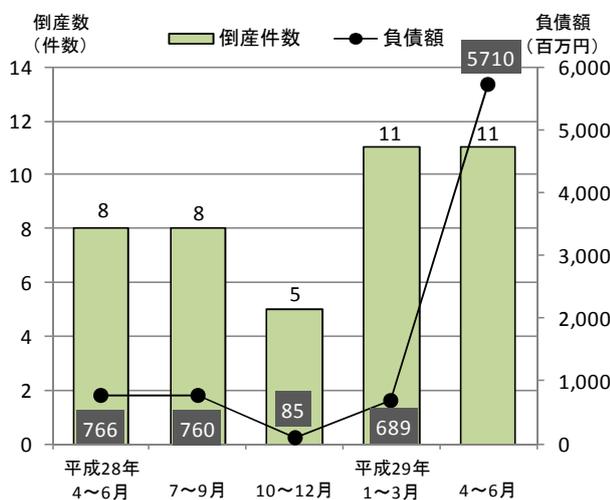
## [業種別倒産概況]

(対比率は伸び率)

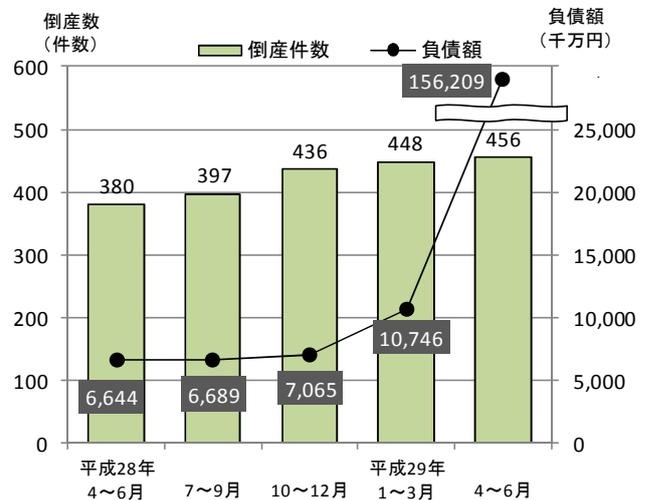
		平成28年	平成29年	平成29年		
		4～6月	1～3月	4～6月	前期比	前年同期比
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	3	1	1	0.0%	-66.7%
	小売業	1	1	1	0.0%	0.0%
	サービス業	2	5	1	-80.0%	-50.0%
	建設業	1	4	0	-100.0%	-100.0%
	不動産業	0	0	4	-	-
	情報通信業・運輸業	1	0	2	-	100.0%
	宿泊業, 飲食サービス業	0	0	1	-	-
	その他	0	0	0	-	-
	合計	8	11	10	-9.1%	25.0%
東京都全体	製造業	28	42	40	-4.8%	42.9%
	卸売業	91	86	100	16.3%	9.9%
	小売業	46	41	42	2.4%	-8.7%
	サービス業	73	102	105	2.9%	43.8%
	建設業	30	47	46	-2.1%	53.3%
	不動産業	20	19	16	-15.8%	-20.0%
	情報通信業・運輸業	52	54	61	13.0%	17.3%
	宿泊業, 飲食サービス業	26	43	30	-30.2%	15.4%
	その他	14	14	16	14.3%	14.3%
	合計	380	448	456	1.8%	20.0%

## [倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》



《東京都全体》



## 特別調査「中小企業の3～5年後の事業の見通しについて」（平成29年6月上旬調査）

注1. 本調査は、杉並区の状況について記載しています。グラフでは本区と東京都全体との比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| ① 3～5年後の自社の事業見通し      | 『明るい』14.1% 『暗い』15.9%  |
| ② 3～5年後の事業安定に向け重視する事柄 | 「人材」 44.6% 「販路・取引先」42.2% 「資金」30.7%                                    |
| ③ 3～5年後に向けた事業展開       | 「現在の事業を、現状のまま維持したい」51.8%<br>「新しい販路・市場を開拓したい」26.5%<br>「事業は縮小・撤退する」8.4% |
| ④ 積極的な設備投資をするための条件    | 「景気の先行き不透明感の払拭」36.7%<br>「自社の業況の改善」24.1%                               |
| ⑤ 公的機関等の経営相談窓口で受けたい支援 | 「販路開拓・マーケティング支援」30.1%<br>「補助金・助成金の活用支援」「人材確保・育成支援」19.9%               |

### 問1. 3～5年後の自社の事業見通し

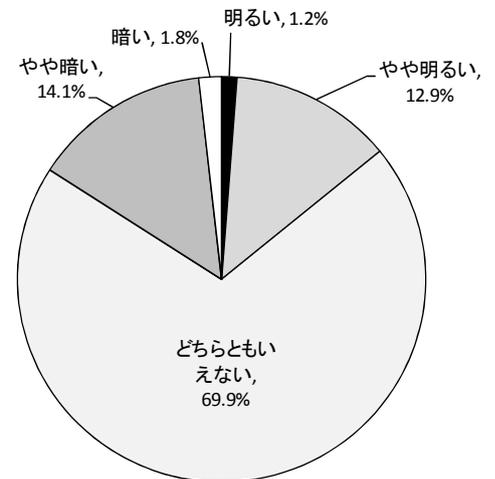
区内の事業者を対象に、3～5年後の自社の事業をどのように見通しているか調査した。

その結果、『明るい』（「明るい」「やや明るい」の和）14.1%に対し、『暗い』（「暗い」「やや暗い」の和）15.9%となり、『暗い』が『明るい』を若干上回った。なお「どちらともいえない」は69.9%であった。

業種別に見ると、『明るい』の割合については、不動産業の21.1%が最も高く、サービス業（19.1%）、卸売業（17.6%）の順となっている。一方、『暗い』の割合については、小売業が38.6%と最も高い。また、『明るい』と『暗い』の割合を比較してみると、卸売業（『明るい』17.6%、『暗い』0.0%）、製造業（『明るい』15.4%、『暗い』0.05%）、不動産業（『明るい』21.1%、『暗い』5.3%）、サービス業（『明るい』19.1%、『暗い』9.5%）では、『明るい』が『暗い』の2倍以上の割合となっているが、小売業（『明るい』6.8%、『暗い』38.6%）、建設業（『明るい』10.7%、『暗い』14.3%）では、『暗い』が『明るい』の約1.3倍から5倍以上の割合となっている。

「どちらともいえない」は、製造業（84.6%）と卸売業（82.4%）で8割以上と高く、小売業（54.5%）で5割台半ばと最も低い割合となっている。

従業者規模別では、特に顕著な傾向はみられない。

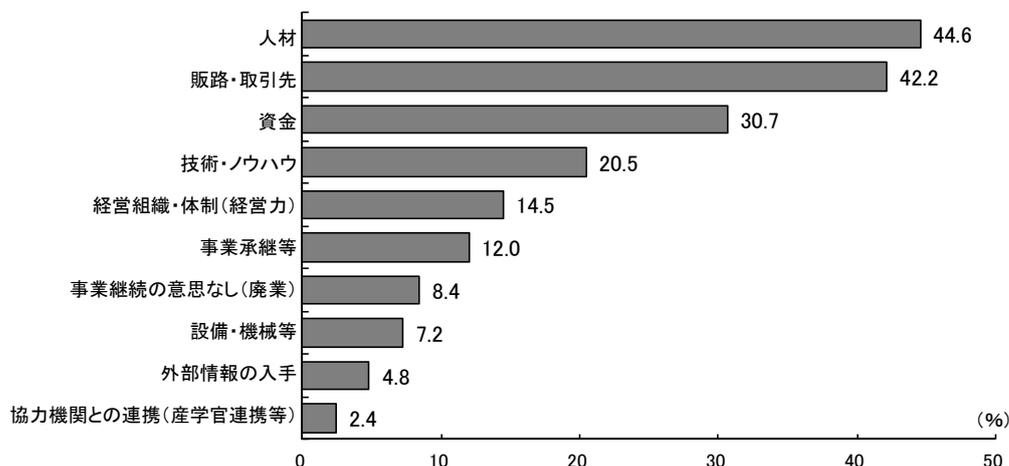


※回答により100%にならないこともあります。

### 問2. 3～5年後の事業安定に向け重視する事柄

同様に、3～5年後の事業安定に向け重視する事柄について調査した（最大3項目）。

その結果、回答割合が高い順に「人材」（44.6%）、「販路・取引先」（42.2%）、「資金」（30.7%）、「技術・ノウハウ」（20.5%）、「経営組織・体制（経営力）」（14.5%）、「事業承継等」（12.0%）、「事業継続の意思なし（廃業）」（8.4%）、「設備・機械等」（7.2%）、「外部情報の入手」（4.8%）、「協力機関との連携（産学官連携等）」（2.4%）の順であった。



業種別に見ると、「人材」は建設業が67.9%で最も高い割合となっており、逆に不動産業(21.1%)、小売業(26.1%)で2割台と低い割合となっている。「販路・取引先」は製造業(57.1%)が最も高い割合で、小売業(32.6%)が最も低い割合となっている。また、「資金」は不動産業(42.1%)と卸売業(41.2%)で4割台と最く、逆に小売業(21.7%)が2割強で最も低い割合となっている。

従業者模別で見ると、「人材」については 従業者数規模が大きくなるほど高い割合となる傾向がみられた。

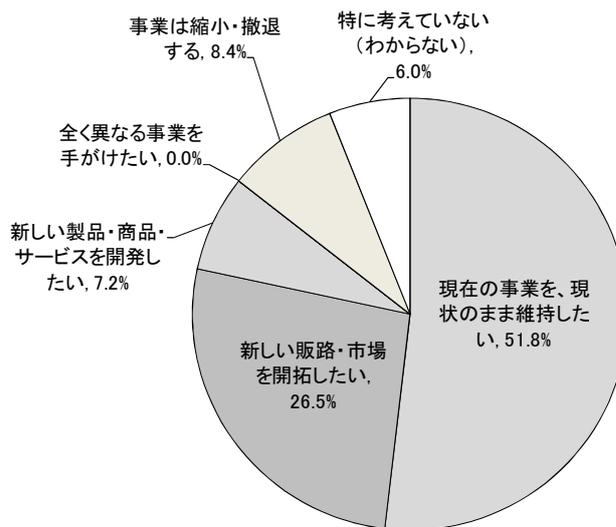
### 問3. 3～5年後に向けた事業展開

同様に、3～5年後に向けて、現在の事業をどのように展開していきたいかについて調査した。

その結果、回答割合が高い順に「現在の事業を、現状のまま維持したい」(51.8%)、「新しい販路・市場を開拓したい」(26.5%)、「事業は縮小・撤退する」(8.4%)、「新しい製品・商品・サービスを開発したい」(7.2%)、「特に考えていない(わからない)」(6.0%)、「全く異なる事業を手がけたい」(0.0%)の順であった。

業種別にみると、「現在の事業を、現状のまま維持したい」は、不動産業(73.7%)の割合が最も高く、次いで建設業(67.9%)、製造業(64.3%)と続き、卸売業(23.5%)が最も低い割合となっている。「新しい販路・市場を開拓したい」は、卸売業(64.7%)が6割台半ばで最も高く、他の業種は3割未満となっており、小売業(17.4%)が1割台で最も低い割合となっている。

従業者規模別では、「新しい販路・市場を開拓したい」は、従業者数規模が大きくなるほど高い割合となる傾向がみられた。



※回答により 100%にならないこともあります。

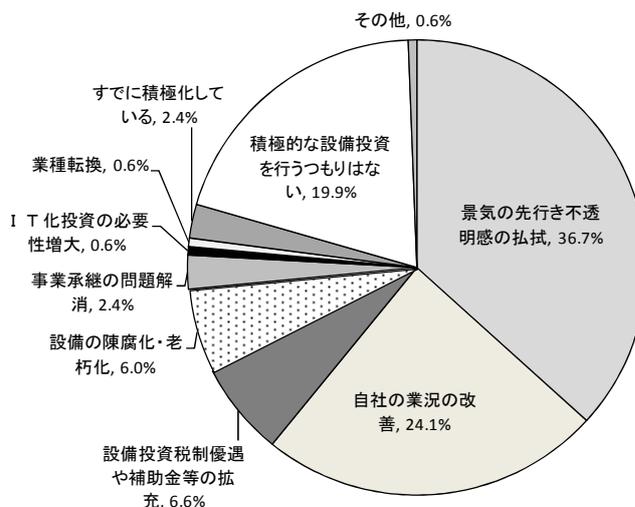
### 問4. 積極的な設備投資をするための条件

同様に、3～5年後に向けて安定した事業を続けるために、どのような状況になれば積極的な設備投資を開始するか調査した。

その結果、回答割合が高い順に「景気の先行き不透明感の払拭」(36.7%)、「自社の業況の改善」(24.1%)、「積極的な設備投資を行うつもりはない」(19.9%)、「設備投資税制優遇や補助金等の拡充」(6.6%)、「設備の陳腐化・老朽化」(6.0%)、「事業継承の問題解消」(2.4%)「すでに積極化している」(2.4%)、「IT化投資の必要性増大」(0.6%)、「業種転換」(0.6%)、の順であった。なお「その他」は0.6%であった。

業種別にみると、「景気の先行き不透明感の払拭」は、製造業(64.3%)が6割台半ばの割合で最も高く、小売業(26.1%)が最も低い割合となっている。「自社の業況の改善」は、卸売業(35.3%)が3割台半ばの割合で最も高く、不動産業(15.8%)が最も低い割合となっている。また、「積極的な設備投資を行うつもりはない」は、小売業(30.4%)が3割で最も高く、製造業(0.0%)が最も低い割合となっている。

従業者規模別では、「積極的な設備投資を行うつもりはない」は、従業者数規模が小さくなるほど高い割合となる傾向がみられた。

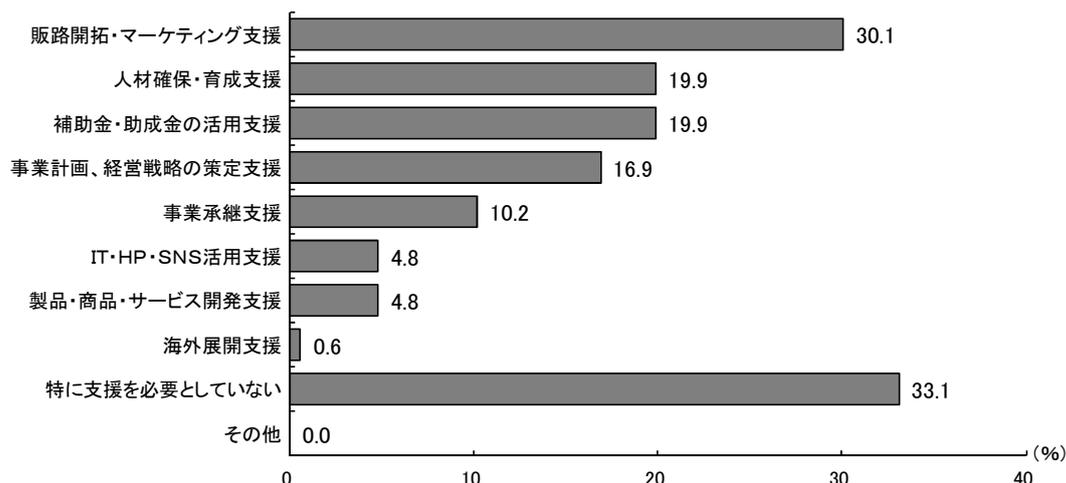


※回答により 100%にならないこともあります。

### 問5. 公的機関等の経営相談窓口で受きたい支援

3～5年後の事業の継続・発展に向けて、公的機関、商工会議所、商工会、金融機関等の経営相談窓口からどのような支援を受けたいか調査した(最大3項目)。

その結果、受きたい支援についての選択肢について、回答割合が高い順に「販路開拓・マーケティング支援」(30.1%)、「人材確保・育成支援」と「補助金・助成金の活用支援」(ともに19.9%)、「事業計画、経営戦略の策定支援」(16.9%)、「事業継承支援」(10.2%)、「IT・HP・SNS活用支援」と「製品・商品・サービス開発支援」(ともに4.8%)、「海外展開支援」(0.6%)の順となった。なお「特に支援を必要としていない」は33.1%、「その他」は0.0%であった。



業種別にみると、最も回答割合が高かった「販路開拓・マーケティング支援」では特に顕著な傾向はみられなかったが、「補助金・助成金の活用支援」では建設業(35.7%)、サービス業(28.8%)の割合高く、不動産業(5.3%)が最も低い割合となっている。また、「人材確保・育成支援」では製造業(35.7%)、建設業(35.7%)、卸売業(35.3%)がいずれも3割台半ばと高かったのに対し、不動産業(0.0%)、小売業(6.5%)、サービス業(9.5%)が1割未満と低い割合となっている。

なお、「特に必要としていない」は小売業(45.7%)が最も高い割合で、製造業(21.4%)が最も低い割合となっている。

従業者規模別にみると、具体的な回答のあった各支援では、特に顕著な傾向はみられなかった。

また、「特に必要としていない」については、“4人以下”(47.0%)が5割近くで、特に高い割合となっている。

# 中小企業景況調査 比較表

(平成 29 年 4 月～6 月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-27	-7
売上額		-22	-5
受注残		-10	-5
収益		-15	-7
販売価格		-5	-3
原材料価格		5	13
原材料在庫		-2	1
資金繰り		-17	-10
雇用	残業時間	-7	1
	人手	-7	-10
同期比	売上額	-36	-2
	収益	-29	-4
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	64	41
	② 同業者間の競争の激化	50	31
	③ 利幅の縮小	36	19
	④ 仕入先からの値上げ要請	14	4
	⑤ 販売納入先からの値下げ要請	14	8
重点経営施策	① 経費を節減する	64	44
	② 販路を広げる	64	60
	③ 情報力を強化する	21	17
	④ 不採算部門を整理・縮小する	14	4
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	7	4
借入の難易度		-10	-1

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-16	-9
売上額		10	-4
収益		-3	-6
販売価格		-2	0
仕入価格		11	12
在庫		-6	6
資金繰り		-9	-11
雇用	残業時間	-12	-2
	人手	-35	-11
同期比	売上額	18	-2
	収益	6	-4
経営上の問題点	① 人手不足	29	11
	② 利幅の縮小	24	21
	③ 売上の停滞・減少	24	40
	④ 輸入品との競争の激化	18	8
	⑤ 同業者間の競争の激化	18	40
重点経営施策	① 販路を広げる	59	67
	② 経費を節減する	41	45
	③ 情報力を強化する	35	21
	④ 品揃えを充実する	24	16
	⑤ 提携先を見つける	18	10
借入の難易度		-19	3

### [来期の景況見通し]

業況		-22	-7
売上額		-12	-4
受注残		-1	-4
収益		-4	-7
販売価格		-3	-3
原材料価格		10	10
原材料在庫		1	0
資金繰り		-5	-9
雇用	残業時間	0	0
	人手	-7	-10

### [来期の景況見通し]

業況		-15	-8
売上額		-10	-2
収益		-8	-5
販売価格		-4	-2
仕入価格		7	10
在庫		-7	3
資金繰り		-16	-9
雇用	残業時間	-6	-2
	人手	-35	-9

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-36	-26	-	-33	-52	-22	-6	-26	-72	-31	
売上額	-29	-20	-	-44	-51	-17	-6	-21	-46	-26	
収益	-28	-21	-	-45	-49	-19	-7	-22	-37	-26	
販売価格	-7	-2	-	-2	-1	-1	11	2	-38	-10	
仕入価格	8	9	-	9	22	15	24	13	-21	3	
在庫	3	3	-	7	-12	-2	16	2	-12	7	
資金繰り	-24	-19	-	-31	-38	-20	-6	-18	-33	-24	
雇用	残業時間	-2	-1	-	5	0	0	0	-1	-10	-5
	人手	-11	-8	-	-7	-9	-12	-19	-11	-10	-5
同期比	売上額	-26	-17	-	-38	-36	-15	0	-15	-50	-22
	収益	-28	-18	-	-36	-45	-16	0	-18	-50	-22
	販売価格	0	2	-	-2	0	2	19	6	-30	-5
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	54	44	-	55	64	45	38	40	50	55
	② 商店街の集客力の低下	30	18	-	10	36	21	31	17	40	23
	③ 大型店との競争の激化	28	30	-	24	18	15	31	35	20	30
	④ 同業者間の競争の激化	20	29	-	33	27	33	31	26	-	30
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	11	7	-	7	18	12	19	6	-	5
重点 経営 施策	① 品揃えを改善する	41	33	-	33	36	26	50	38	30	41
	② 経費を節減する	33	42	-	45	36	55	25	38	30	37
	③ 売れ筋商品を取り扱う	22	21	-	29	9	11	38	24	10	26
	④ 宣伝・広告を強化する	22	23	-	26	36	29	13	21	10	22
	⑤ 商店街事業を活性化させる	13	17	-	17	9	19	19	16	20	23
借入の難易度	-15	-9	-	0	-38	-17	0	-4	0	-16	

### [来期の景況見通し]

業況	-33	-25	-	-36	-43	-19	-7	-23	-71	-31	
売上額	-28	-18	-	-39	-41	-13	6	-18	-55	-22	
収益	-25	-19	-	-39	-36	-15	-3	-19	-35	-23	
販売価格	-7	-2	-	0	0	1	11	2	-33	-10	
仕入価格	9	7	-	6	26	14	20	13	-16	0	
在庫	0	2	-	7	-12	-3	4	1	-9	5	
資金繰り	-25	-18	-	-30	-42	-20	-5	-17	-31	-23	
雇用	残業時間	-4	-1	-	5	0	1	-7	-2	-10	-4
	人手	-2	-8	-	-7	-9	-12	0	-11	0	-5

\* 季節変動調整D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体		洗濯、理容 美容業		自動車整備業 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-11	-7	-35	-22	-23	-12
売上額		-7	-4	-37	-20	18	-5
収益		-11	-7	-42	-21	15	-10
料金価格		5	-2	-5	-4	1	-4
材料価格		5	8	-13	6	3	6
資金繰り		-4	-10	-21	-17	3	-12
雇用	残業時間	10	1	0	0	17	-1
	人手	-26	-20	-7	-7	-33	-21
同期比	売上額	7	-2	-36	-18	20	-8
	収益	0	-4	-36	-19	20	-12
経営上の 問題点	① 同業者間の競争の激化	41	43	50	50	33	35
	② 売上の停滞・減少	38	32	50	35	50	42
	③ 人手不足	24	23	7	9	17	17
	④ 人件費の増加	12	13	-	5	17	4
	⑤ 取引先の減少	10	9	14	11	33	17
重点 経営 施策	① 販路を広げる	43	42	43	28	67	57
	② 経費を節減する	38	39	43	38	50	43
	③ 宣伝・広告を強化する	36	23	50	30	33	15
	④ 人材を確保する	26	23	7	8	17	15
	⑤ 労働条件を改善する	7	3	-	2	17	2
借入の難易度		3	-1	-15	-8	0	0

### [来期の景況見通し]

業況		-3	-6	-35	-21	-5	-14
売上額		8	-3	-31	-19	31	-7
収益		4	-6	-28	-21	27	-11
料金価格		-2	-2	-15	-4	1	-4
材料価格		-1	9	-16	6	0	9
資金繰り		-2	-8	-18	-15	0	-12
雇用	残業時間	10	0	0	-2	40	0
	人手	-29	-20	-7	-8	-40	-20

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		3	11
売上額		-6	11
受注残		6	11
施工高		-3	10
収益		-3	6
請負価格		8	4
材料価格		37	23
在庫		-3	0
資金繰り		-17	-2
雇用	残業時間	-7	-1
	人手	-36	-27
同期比	売上額	-7	13
	収益	-4	8
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	36	20
	② 同業者間の競争の激化	29	34
	③ 人手不足	29	34
	④ 売上の停滞・減少	29	26
	⑤ 人件費の増加	18	11
重点経営施策	① 経費を節減する	50	44
	② 販路を広げる	46	43
	③ 人材を確保する	39	38
	④ 技術力を高める	39	24
	⑤ 労働条件を改善する	11	4
借入の難易度		4	6

### [来期の景況見通し]

業況		-7	9
売上額		-10	9
受注残		-7	7
施工高		-8	7
収益		-18	2
請負価格		0	2
材料価格		26	19
在庫		-3	-1
資金繰り		-14	-2
雇用	残業時間	-7	2
	人手	-32	-29

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		11	5
売上額		16	5
収益		15	4
販売価格		16	5
仕入価格		24	15
在庫		-5	-10
資金繰り		13	0
雇用	残業時間	-5	2
	人手	-5	-9
同期比	売上額	0	10
	収益	5	6
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	79	43
	② 商品物件の高騰	37	18
	③ 商品物件の不足	32	33
	④ 利幅の縮小	21	17
	⑤ 大手企業との競争の激化	21	22
重点経営施策	① 情報力を強化する	58	48
	② 宣伝・広告を強化する	32	31
	③ 経費を節減する	32	28
	④ 不動産の有効活用を図る	21	11
	⑤ 販路を広げる	21	33
借入の難易度		11	4

### [来期の景況見通し]

業況		16	4
売上額		4	3
収益		4	2
販売価格		9	2
仕入価格		29	12
在庫		-10	-11
資金繰り		8	-1
雇用	残業時間	-5	1
	人手	-5	-8

# 中小企業景況調査 転記表

(平成29年4月～6月期)

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対前期比	29年 7月～9月期	
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期						
業況	良い	-	6.7	6.3	-	5.9	6.3	13.3	5.9	6.7	13.3	7.1	14.3	13.3	7.1	7.1	13.3		14.3	
	普通	31.3	60.0	31.3	53.3	47.0	37.5	40.0	47.0	60.0	60.0	50.0	64.3	60.0	78.6	71.5	66.7		64.3	
	悪い	68.7	33.3	62.4	46.7	47.1	56.2	46.7	47.1	33.3	26.7	42.9	21.4	26.7	14.3	21.4	20.0		21.4	
	D・I	-68.7	-26.6	-56.1	-46.7	-41.2	-49.9	-33.4	-41.2	-26.6	-13.4	-35.8	-7.1	-13.4	-7.2	-14.3	-6.7		-7.1	
	修正値	<b>-67.7</b>	<b>-33.5</b>	<b>-47.7</b>	<b>-43.9</b>	<b>-42.3</b>	<b>-44.1</b>	<b>-43.0</b>	<b>-38.0</b>	<b>-27.3</b>	<b>-28.3</b>	<b>-25.3</b>	<b>-10.4</b>	<b>-16.4</b>	<b>-1.1</b>	<b>-26.7</b>	<b>-3.1</b>	<b>-10.3</b>		<b>-21.6</b>
	傾向値	-39.4		-48.8		-52.0		-50.8		-44.6		-36.8		-30.8		-24.9				
売上額	増加	6.3	11.8	6.3	12.5	5.9	6.3	13.3	5.9	6.7	13.3	-	20.0	-	-	7.1	13.3		7.1	
	変らず	43.8	47.0	49.9	50.0	64.7	56.2	46.7	52.9	66.6	66.7	71.4	60.0	73.3	92.9	71.5	66.7		85.8	
	減少	49.9	41.2	43.8	37.5	29.4	37.5	40.0	41.2	26.7	20.0	28.6	20.0	26.7	7.1	21.4	20.0		7.1	
	D・I	-43.6	-29.4	-37.5	-25.0	-23.5	-31.2	-26.7	-35.3	-20.0	-6.7	-28.6	0.0	-26.7	-7.1	-14.3	-6.7		0.0	
	修正値	<b>-43.0</b>	<b>-32.4</b>	<b>-27.4</b>	<b>-21.1</b>	<b>-28.2</b>	<b>-23.6</b>	<b>-31.0</b>	<b>-34.3</b>	<b>-19.2</b>	<b>-16.8</b>	<b>-18.5</b>	<b>-2.9</b>	<b>-31.0</b>	<b>-1.1</b>	<b>-22.4</b>	<b>-5.8</b>	<b>8.6</b>		<b>-12.0</b>
	傾向値	-28.2		-34.8		-37.1		-34.6		-29.9		-25.8		-25.1		-24.0				
受注残	増加	6.3	5.9	6.3	12.5	5.9	6.3	13.3	5.9	6.7	20.0	-	6.7	-	-	7.1	6.7		14.3	
	変らず	56.2	58.8	62.4	50.0	64.7	62.4	46.7	52.9	66.6	60.0	78.6	73.3	86.7	92.9	85.8	80.0		85.7	
	減少	37.5	35.3	31.3	37.5	29.4	31.3	40.0	41.2	26.7	20.0	21.4	20.0	13.3	7.1	7.1	13.3		-	
	D・I	-31.2	-29.4	-25.0	-25.0	-23.5	-25.0	-26.7	-35.3	-20.0	0.0	-21.4	-13.3	-13.3	-7.1	0.0	-6.6		14.3	
	修正値	<b>-34.2</b>	<b>-34.5</b>	<b>-19.2</b>	<b>-23.4</b>	<b>-18.4</b>	<b>-20.2</b>	<b>-31.1</b>	<b>-30.1</b>	<b>-22.4</b>	<b>-10.6</b>	<b>-17.8</b>	<b>-13.6</b>	<b>-9.3</b>	<b>-5.3</b>	<b>-9.7</b>	<b>-0.8</b>	<b>-0.4</b>		<b>-0.8</b>
	傾向値	-27.6		-31.9		-31.8		-28.4		-25.2		-23.4		-21.6		-17.0				
収益	増加	6.3	5.9	6.3	12.5	5.9	6.3	13.3	5.9	-	20.0	-	-	13.3	-	7.1	13.3		7.1	
	変らず	43.8	47.0	49.9	50.0	64.7	56.2	46.7	52.9	73.3	60.0	85.7	80.0	73.4	92.9	78.6	80.0		92.9	
	減少	49.9	47.1	43.8	37.5	29.4	37.5	40.0	41.2	26.7	20.0	14.3	20.0	13.3	7.1	14.3	6.7		-	
	D・I	-43.6	-41.2	-37.5	-25.0	-23.5	-31.2	-26.7	-35.3	-26.7	0.0	-14.3	-20.0	0.0	-7.1	-7.2	6.6		7.1	
	修正値	<b>-44.6</b>	<b>-42.5</b>	<b>-29.5</b>	<b>-24.2</b>	<b>-21.5</b>	<b>-26.7</b>	<b>-32.5</b>	<b>-31.4</b>	<b>-28.6</b>	<b>-8.4</b>	<b>-6.3</b>	<b>-21.4</b>	<b>-2.2</b>	<b>-5.2</b>	<b>-14.8</b>	<b>8.8</b>	<b>-12.6</b>		<b>-3.5</b>
	傾向値	-33.6		-38.4		-38.0		-34.6		-30.7		-25.7		-19.9		-14.5				
価格動向	販売価格	6.3	-17.6	-18.8	-6.3	0.0	-18.8	6.7	-11.7	0.0	-6.7	-14.3	-6.6	6.7	0.0	0.0	6.7		0.0	
	修正値	<b>2.9</b>	<b>-19.6</b>	<b>-18.9</b>	<b>-5.6</b>	<b>5.4</b>	<b>-20.3</b>	<b>2.3</b>	<b>-5.8</b>	<b>-3.1</b>	<b>-9.9</b>	<b>-11.9</b>	<b>-6.8</b>	<b>10.9</b>	<b>-3.8</b>	<b>-4.6</b>	<b>12.3</b>	<b>-15.5</b>		<b>-3.2</b>
	傾向値	-7.5		-8.2		-8.7		-3.8		-2.2		-2.5		-1.1		-1.1				
	原材料価格	25.0	29.4	18.7	18.8	17.6	18.7	20.0	5.8	20.0	6.6	7.1	26.7	20.0	7.1	7.2	20.0		7.1	
	修正値	<b>25.5</b>	<b>25.8</b>	<b>21.5</b>	<b>17.5</b>	<b>15.4</b>	<b>23.1</b>	<b>17.3</b>	<b>3.6</b>	<b>21.3</b>	<b>7.4</b>	<b>10.4</b>	<b>24.0</b>	<b>16.8</b>	<b>9.8</b>	<b>5.4</b>	<b>17.0</b>	<b>-11.4</b>		<b>9.8</b>
	傾向値	37.9		33.5		27.3		22.2		19.7		17.6		16.5		15.2				
在庫金繰り	原材料在庫数量	-12.5	-5.9	-18.8	-12.5	-5.9	-12.5	-6.6	-17.6	-6.7	-20.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	
	修正値	<b>-9.0</b>	<b>-5.6</b>	<b>-17.7</b>	<b>-10.9</b>	<b>-6.4</b>	<b>-10.8</b>	<b>-8.1</b>	<b>-16.0</b>	<b>-3.3</b>	<b>-19.8</b>	<b>1.5</b>	<b>-6.2</b>	<b>-1.2</b>	<b>0.2</b>	<b>-1.5</b>	<b>0.8</b>	<b>-0.3</b>		<b>0.6</b>
	資金繰り	-25.0	-29.4	-25.0	-25.0	-11.8	-18.8	-20.0	-23.5	-13.3	-20.0	-7.1	-13.3	-13.3	-14.3	-14.3	0.0		0.0	
修正値	<b>-26.0</b>	<b>-31.8</b>	<b>-24.8</b>	<b>-26.0</b>	<b>-11.1</b>	<b>-19.8</b>	<b>-22.2</b>	<b>-20.6</b>	<b>-13.9</b>	<b>-23.2</b>	<b>-7.7</b>	<b>-14.0</b>	<b>-12.2</b>	<b>-16.0</b>	<b>-16.8</b>	<b>1.9</b>	<b>-4.6</b>		<b>-4.9</b>	
前年同期比	売上額	-50.0		-43.8		-29.4		-26.6		-13.4		-21.5		-26.7		-35.7				
	収益	-62.5		-56.2		-41.2		-40.0		-26.6		-21.5		0.0		-28.6				
雇用	残業時間	-12.5	-11.8	-12.5	-18.8	-11.8	-6.3	-13.3	-11.8	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	-7.1	0.0		0.0	
	人手	-6.2	0.0	-6.2	-6.2	0.0	-6.2	-6.7	0.0	-6.7	6.7	-7.1	-6.7	-6.7	-7.1	-7.1	-6.7		-7.1	
借入金	借入をした/借入の予定あり(N)	25.0	17.6	25.0	25.0	17.6	25.0	40.0	11.8	33.3	33.3	21.4	33.3	21.4	21.4	21.4	28.6		21.4	
	借入しない/借入の予定なし(N)	75.0	82.4	75.0	75.0	82.4	75.0	60.0	88.2	66.7	66.7	78.6	66.7	78.6	78.6	78.6	71.4		78.6	
	借入難易度	<b>-18.2</b>		<b>-18.2</b>		<b>-9.1</b>		<b>-8.4</b>		<b>-8.4</b>		<b>-22.2</b>		<b>-27.3</b>		<b>-10.0</b>				
有効回答事業所数		17		16		16		17		15		15		14		15				

製造業  
地域名： 杉並区  
中分類： 業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.7	-6.3	-6.3	-6.7	-5.9	-6.3	-13.3	-5.9	-6.7	-6.6	-14.3	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0		0.0	
	実施した・予定あり	12.5	17.6	12.5	18.8	5.9	18.8	13.3	5.9	0.0	21.4	0.0	14.3	13.3	7.7	14.3	13.3		14.3	
	- 事業用土地・建物	-	33.3	-	33.3	-	33.3	-	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-		50.0
	- 機械・設備の新・増設	50.0	66.7	50.0	66.7	100.0	66.7	100.0	100.0	-	66.7	-	50.0	-	100.0	-	-	-		50.0
	- 機械・設備の更改	50.0	-	50.0	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-	100.0	-	50.0	100.0	-		50.0
	- 事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-		-
	- 車両	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-		-
	- その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
実施しない・予定なし	87.5	82.4	87.5	81.2	94.1	81.2	86.7	94.1	100.0	78.6	100.0	85.7	86.7	92.3	85.7	86.7		85.7		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	68.8		62.5		70.6		66.7		60.0		64.3		66.7		64.3				
	人手不足	6.3		6.3		5.9		-		-		-		-		-				
	大手企業との競争の激化	25.0		31.3		11.8		20.0		13.3		7.1		13.3		14.3				
	同業者間の競争の激化	50.0		37.5		47.1		53.3		60.0		50.0		53.3		50.0				
	親企業による差別の強化	-		-		-		6.7		6.7		-		-		-				
	輸入製品との競争の激化	6.3		6.3		5.9		6.7		6.7		7.1		6.7		7.1				
	合理化の不足	-		-		-		-		-		-		-		-				
	利幅の縮小	37.5		31.3		35.3		33.3		33.3		21.4		40.0		35.7				
	原材料高	18.8		18.8		23.5		20.0		20.0		-		-		-				
	販売納入先からの値下げ要請	31.3		37.5		17.6		13.3		6.7		-		-		14.3				
	仕入先からの値上げ要請	12.5		12.5		11.8		20.0		13.3		7.1		13.3		14.3				
	人件費の増加	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人件費以外の経費増加	6.3		6.3		5.9		-		-		-		-		-				
	工場・機械の狭小・老朽化	6.3		12.5		5.9		6.7		-		7.1		6.7		7.1				
	生産能力の不足	-		-		-		-		13.3		-		-		-				
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	-		-		-		6.7		-		-		6.7		-					
その他	-		-		-		-		-		-		6.7		7.1					
問題なし	-		-		-		-		6.7		14.3		6.7		-					
重点経営施策(%)	販路を広げる	75.0		75.0		82.4		80.0		66.7		50.0		60.0		64.3				
	経費を削減する	75.0		75.0		64.7		66.7		66.7		71.4		73.3		64.3				
	情報力を強化する	12.5		25.0		17.6		6.7		13.3		14.3		20.0		21.4				
	新製品・技術を開発する	12.5		12.5		11.8		20.0		13.3		-		13.3		7.1				
	不採算部門を整理・縮小する	12.5		12.5		5.9		6.7		6.7		14.3		13.3		14.3				
	提携先を見つける	6.3		6.3		5.9		-		13.3		7.1		6.7		7.1				
	機械化を推進する	12.5		12.5		11.8		6.7		6.7		-		-		-				
	人材を確保する	6.3		6.3		5.9		-		20.0		-		-		7.1				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		-		13.3		-				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	6.3		6.3		5.9		6.7		6.7		7.1		-		7.1				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	-		-		-		6.7		6.7		21.4		6.7		7.1					
有効回答事業所数		16		16		17		15		15		14		15		14				

卸売業  
地域名：杉並区  
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期						
業況	良	15.8	15.8	26.3	5.3	23.5	15.8	35.3	17.6	12.5	17.6	6.3	12.5	5.9	6.3	5.9	17.6		5.9
	普	47.4	31.6	47.4	57.9	53.0	47.4	41.2	53.0	56.2	53.0	68.7	56.2	64.7	62.4	70.6	58.9		70.6
	悪	36.8	52.6	26.3	36.8	23.5	36.8	23.5	29.4	31.3	29.4	25.0	31.3	29.4	31.3	23.5	23.5		23.5
	D・I	-21.0	-36.8	0.0	-31.5	0.0	-21.0	11.8	-11.8	-18.8	-11.8	-18.7	-18.8	-23.5	-25.0	-17.6	-5.9		-17.6
	修正値	-26.6	-34.8	1.8	-31.8	-4.6	-13.2	9.7	-18.7	-20.8	-12.9	-11.1	-17.6	-24.2	-12.3	-15.6	-12.4	8.6	-15.1
	傾向値	-9.5		-12.1		-12.2		-7.7		-2.0		-4.1		-9.4		-16.0			
売上額	増	5.3	15.8	26.3	-	17.6	21.1	35.3	17.6	18.8	11.8	18.8	6.3	5.9	12.5	11.8	17.6		5.9
	変	63.1	57.9	47.4	73.7	47.1	52.6	41.2	64.8	49.9	64.7	56.2	74.9	76.5	62.5	82.3	58.9		82.3
	減	31.6	26.3	26.3	26.3	35.3	26.3	23.5	17.6	31.3	23.5	25.0	18.8	17.6	25.0	5.9	23.5		11.8
	D・I	-26.3	-10.5	0.0	-26.3	-17.7	-5.2	11.8	0.0	-12.5	-11.7	-6.2	-12.5	-11.7	-12.5	5.9	-5.9		-5.9
	修正値	-30.1	-15.6	-3.3	-21.6	-20.0	-3.8	14.7	-4.0	-14.0	-16.3	-5.7	-2.1	-12.0	-7.4	10.1	-8.5	22.1	-10.3
	傾向値	-13.7		-17.0		-18.4		-14.8		-6.3		-5.4		-5.4		-5.4			
収益	増	10.5	15.8	21.1	-	17.6	10.5	35.3	17.6	18.8	11.8	12.5	6.3	-	6.3	11.8	5.9		5.9
	変	63.2	57.9	52.6	73.7	53.0	68.4	47.1	70.6	56.2	70.6	62.5	74.9	76.5	68.7	76.4	70.6		82.3
	減	26.3	26.3	26.3	26.3	29.4	21.1	17.6	11.8	25.0	17.6	25.0	18.8	23.5	25.0	11.8	23.5		11.8
	D・I	-15.8	-10.5	-5.2	-26.3	-11.8	-10.6	17.7	5.8	-6.2	-5.8	-12.5	-12.5	-23.5	-18.7	0.0	-17.6		-5.9
	修正値	-18.6	-13.1	-7.1	-27.6	-11.5	-6.6	12.4	2.5	-7.2	-9.0	-11.0	-10.1	-20.8	-11.7	-2.8	-17.8	18.0	-7.7
	傾向値	-11.7		-14.3		-14.6		-9.9		-2.6		-2.3		-4.7		-8.3			
価格動向	販売価格	5.2	15.8	15.8	10.5	5.9	10.5	0.0	5.9	0.0	5.8	6.2	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0		0.0
	修正値	5.4	8.7	17.3	9.3	0.7	16.1	-1.7	4.2	3.0	1.0	8.7	12.5	-5.0	19.3	-2.2	-1.7	2.8	-4.1
	傾向値	10.4		13.9		12.8		8.7		6.1		4.2		2.3		1.6			
	仕入価格	47.4	36.8	47.4	42.1	41.2	31.6	41.2	23.5	31.3	23.5	18.8	12.5	17.6	12.5	11.8	17.6		5.9
	修正値	41.6	34.6	46.1	39.3	37.5	33.5	40.9	16.6	29.9	25.8	21.8	14.4	15.3	16.3	11.2	11.2	-4.1	7.0
	傾向値	50.1		50.4		48.4		45.1		42.3		36.7		30.2		23.6			
在庫・繰り	在庫数量	10.5	10.5	10.6	10.5	5.8	0.0	-5.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0		-5.9
	修正値	10.1	10.4	13.1	10.3	5.2	1.9	-6.0	0.8	8.7	-2.2	2.4	2.2	0.4	1.3	-6.1	1.8	-6.5	-7.4
	資金繰り	-15.7	-10.5	-15.8	-15.8	-23.5	-26.3	-17.7	-23.5	-18.7	-23.5	-25.0	-12.5	-29.4	-12.5	-11.7	-29.4		-11.7
修正値	-21.7	-15.2	-23.4	-16.6	-17.7	-25.8	-14.6	-22.2	-21.8	-26.1	-29.2	-12.4	-21.7	-11.4	-9.0	-24.1	12.7	-16.0	
前年同期比	売上額	-10.5		10.6		-17.7		11.8		-18.7		-6.3		5.9		17.6			
	収益	-21.0		0.0		0.0		17.7		0.0		0.0		-5.8		5.8			
	販売価格	-5.3		5.3		5.8		0.0		0.0		6.2		-5.9		-5.9			
雇用	残業時間	5.3	15.8	0.0	0.0	-11.8	0.0	5.8	-5.9	-6.2	-5.9	6.3	0.0	11.7	12.5	-11.8	11.8		-5.9
	人手	-5.6	-10.5	-26.3	-5.6	-6.2	-26.3	-11.8	-18.7	-18.8	-17.6	-43.8	-25.0	-35.3	-37.5	-35.3	-29.4		-35.3
借入金	借入ました(借入の予定あり(A))	26.3	26.3	15.8	21.1	11.8	5.3	17.6	11.8	37.5	11.8	25.0	18.8	17.6	25.0	17.6	11.8		5.9
	借入しない(借入の予定なし(B))	73.7	73.7	84.2	78.9	88.2	94.7	82.4	88.2	62.5	88.2	75.0	81.2	82.4	75.0	82.4	88.2		94.1
	借入難易度	-25.0		-12.5		-26.7		-21.5		-30.8		-42.9		-31.3		-18.8			
有効回答事業所数		19		19		17		17		16		16		17		17			

卸売業  
地域名：杉並区  
中分類：業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	27年		27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-5.3	-10.5	-5.3	-11.7	-15.8	0.0	-17.6	0.0	0.0	-18.8	0.0	-12.5	-18.8	-17.6	-12.5		-17.6
	実施した・予定あり	15.8	27.8	10.5	5.3	17.6	10.5	17.6	29.4	0.0	11.8	12.5	0.0	5.9	13.3	11.8	11.8		11.8
	事業用土地・建物	-	40.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	50.0		50.0
	機械・設備の新・増設	33.3	40.0	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0		-
	機械・設備の更改	33.3	40.0	-	-	-	-	33.3	20.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-		50.0
	事務機器	66.7	-	50.0	-	66.7	50.0	66.7	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-		50.0
	車両	-	-	50.0	-	33.3	50.0	33.3	20.0	-	50.0	-	-	100.0	-	50.0	50.0		50.0
	その他	-	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	84.2	72.2	89.5	94.7	82.4	89.5	82.4	70.6	100.0	88.2	87.5	100.0	94.1	86.7	88.2	88.2		88.2
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	31.6		31.6		29.4		17.6		12.5		37.5		23.5		23.5		
人手不足		10.5		21.1		11.8		11.8		25.0		18.8		23.5		29.4			
同業者間の競争の激化		31.6		31.6		23.5		29.4		37.5		31.3		17.6		17.6			
輸入品との競争の激化		21.1		21.1		23.5		29.4		31.3		18.8		17.6		17.6			
流通経路の変化による競争の激化		-		-		5.9		5.9		-		-		-		5.9			
合理化の不足		-		-		-		11.8		-		-		-		5.9			
小口注文・多頻度配送の増加		5.3		15.8		5.9		5.9		18.8		12.5		11.8		11.8			
利幅の縮小		10.5		15.8		11.8		5.9		6.3		18.8		11.8		23.5			
取扱商品の陳腐化		-		-		5.9		5.9		12.5		-		-		-			
販売商品の不足		15.8		5.3		11.8		11.8		18.8		6.3		17.6		11.8			
販売納入先からの値下げ要請		15.8		5.3		5.9		-		-		-		5.9		-			
仕入先からの値上げ要請		10.5		15.8		11.8		11.8		6.3		12.5		11.8		-			
人件費の増加		15.8		21.1		23.5		17.6		25.0		18.8		5.9		5.9			
人件費以外の経費の増加		5.3		5.3		5.9		11.8		-		18.8		11.8		5.9			
取引先の減少		15.8		15.8		17.6		17.6		12.5		-		-		5.9			
店舗の狭小・老朽化		5.3		-		-		-		-		-		-		-			
代金回収の悪化		5.3		10.5		-		-		-		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		5.3		-		5.9		5.9		6.3		-		-		-			
天候の不順		5.3		5.3		-		5.9		6.3		6.3		-		11.8			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動		21.1		21.1		23.5		17.6		12.5		6.3		11.8		5.9			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		6.3		-		-				
その他	-		10.5		-		-		6.3		6.3		5.9		5.9				
問題なし	-		-		-		11.8		12.5		6.3		17.6		-				
重点経営施策(%)	販路を広げる	57.9		63.2		52.9		52.9		56.3		37.5		47.1		58.8			
	経費を削減する	36.8		36.8		35.3		47.1		43.8		62.5		41.2		41.2			
	品揃えを充実する	21.1		15.8		23.5		17.6		25.0		12.5		11.8		23.5			
	情報力を強化する	26.3		21.1		5.9		23.5		18.8		43.8		17.6		35.3			
	新しい事業を始める	10.5		10.5		5.9		5.9		-		-		5.9		-			
	提携先を見つける	10.5		15.8		17.6		11.8		18.8		12.5		17.6		17.6			
	機械化を推進する	5.3		-		-		5.9		-		-		-		-			
	人材を確保する	15.8		21.1		17.6		17.6		37.5		25.0		-		11.8			
	パート化を図る	-		-		-		-		25.0		-		-		-			
	教育訓練を強化する	5.3		5.3		5.9		5.9		6.3		6.3		11.8		5.9			
	流通経路の見直しをする	10.5		10.5		17.6		5.9		-		6.3		5.9		-			
	取引先を支援する	5.3		10.5		5.9		11.8		6.3		6.3		5.9		11.8			
	輸入品の取扱いを増やす	5.3		5.3		5.9		5.9		6.3		6.3		5.9		-			
	労働条件を改善する	-		5.3		-		-		6.3		6.3		-		-			
	不動産の有効活用を図る	5.3		-		5.9		5.9		6.3		6.3		-		-			
その他	-		-		-		-		6.3		-		11.8		-				
特になし	5.3		-		5.9		11.8		6.3		12.5		17.6		5.9				
有効回答事業所数		19		19		17		17		16		16		17		17			

小売業  
 地域名：杉並区  
 中分類：業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業況	良 い	21.7	17.4	20.4	20.5	15.2	16.7	13.3	11.1	10.6	15.6	8.7	6.4	10.6	8.7	10.9	10.9		6.7	
	普 通	43.5	45.6	34.7	45.4	41.3	43.7	46.7	51.1	49.0	44.4	54.3	59.6	51.1	54.3	43.5	54.3		51.1	
	悪 い	34.8	37.0	44.9	34.1	43.5	39.6	40.0	37.8	40.4	40.0	37.0	34.0	38.3	37.0	45.6	34.8		42.2	
	D・I	-13.1	-19.6	-24.5	-13.6	-28.3	-22.9	-26.7	-26.7	-29.8	-24.4	-28.3	-27.6	-27.7	-28.3	-34.7	-23.9		-35.5	
	修正値	<b>-14.9</b>	<b>-19.0</b>	<b>-26.3</b>	<b>-21.9</b>	<b>-28.7</b>	<b>-20.3</b>	<b>-29.8</b>	<b>-28.3</b>	<b>-30.4</b>	<b>-24.0</b>	<b>-27.6</b>	<b>-32.8</b>	<b>-27.3</b>	<b>-25.7</b>	<b>-36.0</b>	<b>-24.3</b>	<b>-8.7</b>	<b>-33.1</b>	
	傾向値	-23.3		-18.5		-17.6		-20.9		-25.2		-27.8		-28.2		-29.1				
売上額	増 加	22.2	19.6	22.4	20.0	17.4	14.3	15.6	8.7	17.0	15.6	15.2	14.9	12.8	10.9	13.0	8.5		8.9	
	変 ら ず	53.4	56.5	49.0	57.8	56.5	61.2	64.4	69.6	57.5	62.2	58.7	68.1	55.3	65.2	47.9	70.2		53.3	
	減 少	24.4	23.9	28.6	22.2	26.1	24.5	20.0	21.7	25.5	22.2	26.1	17.0	31.9	23.9	39.1	21.3		37.8	
	D・I	-2.2	-4.3	-6.2	-2.2	-8.7	-10.2	-4.4	-13.0	-8.5	-6.6	-10.9	-2.1	-19.1	-13.0	-26.1	-12.8		-28.9	
	修正値	<b>-1.5</b>	<b>-6.3</b>	<b>-6.6</b>	<b>-7.0</b>	<b>-10.7</b>	<b>-5.0</b>	<b>-12.1</b>	<b>-17.9</b>	<b>-7.2</b>	<b>-8.9</b>	<b>-8.7</b>	<b>-6.8</b>	<b>-18.8</b>	<b>-6.9</b>	<b>-29.3</b>	<b>-15.3</b>	<b>-10.5</b>	<b>-27.7</b>	
	傾向値	-11.9		-4.6		-1.4		-3.5		-6.2		-7.5		-9.4		-13.4				
収益	増 加	15.6	10.9	18.4	13.3	6.5	12.2	8.9	4.3	12.8	13.3	13.0	14.9	10.6	10.9	13.0	8.5		6.7	
	変 ら ず	55.5	65.2	53.0	66.7	63.1	63.3	66.7	71.8	61.7	60.0	52.2	70.2	57.5	60.8	50.0	66.0		60.0	
	減 少	28.9	23.9	28.6	20.0	30.4	24.5	24.4	23.9	25.5	26.7	34.8	14.9	31.9	28.3	37.0	25.5		33.3	
	D・I	-13.3	-13.0	-10.2	-6.7	-23.9	-12.3	-15.5	-19.6	-12.7	-13.4	-21.8	0.0	-21.3	-17.4	-24.0	-17.0		-26.6	
	修正値	<b>-11.3</b>	<b>-15.0</b>	<b>-11.1</b>	<b>-10.5</b>	<b>-26.7</b>	<b>-9.0</b>	<b>-20.4</b>	<b>-22.9</b>	<b>-10.3</b>	<b>-14.8</b>	<b>-19.5</b>	<b>-5.4</b>	<b>-23.3</b>	<b>-13.0</b>	<b>-27.5</b>	<b>-18.1</b>	<b>-4.2</b>	<b>-25.0</b>	
	傾向値	-23.0		-14.7		-11.5		-14.1		-15.7		-17.0		-18.2		-18.9				
価格動向	販売価格	6.7	4.4	8.2	0.0	8.7	10.2	2.2	6.5	-2.1	2.2	4.4	4.2	2.1	4.4	-6.6	-6.4		-8.9	
	修正値	<b>9.0</b>	<b>4.2</b>	<b>8.9</b>	<b>0.7</b>	<b>4.4</b>	<b>8.1</b>	<b>-0.4</b>	<b>2.2</b>	<b>1.0</b>	<b>3.4</b>	<b>5.3</b>	<b>6.3</b>	<b>-1.9</b>	<b>2.8</b>	<b>-7.3</b>	<b>-8.7</b>	<b>-5.4</b>	<b>-6.9</b>	
	傾向値	6.9		8.4		8.7		7.5		5.4		3.8		2.5		0.6				
	仕入価格	17.8	26.1	14.2	13.3	15.2	18.3	15.6	8.7	10.6	11.1	21.7	12.8	14.9	15.2	10.9	12.8		8.9	
	修正値	<b>17.4</b>	<b>24.5</b>	<b>13.9</b>	<b>12.0</b>	<b>15.4</b>	<b>16.1</b>	<b>13.1</b>	<b>9.8</b>	<b>11.6</b>	<b>11.5</b>	<b>19.8</b>	<b>12.9</b>	<b>15.1</b>	<b>12.1</b>	<b>8.2</b>	<b>13.5</b>	<b>-6.9</b>	<b>8.8</b>	
	傾向値	21.5		21.2		19.4		17.3		14.8		14.8		15.7		15.1				
在庫・繰り	在庫数量	8.9	2.2	8.2	4.4	2.2	6.2	8.9	0.0	2.1	4.5	0.0	0.0	2.1	-2.2	4.4	0.0		2.2	
	修正値	<b>10.7</b>	<b>0.3</b>	<b>5.7</b>	<b>9.7</b>	<b>4.6</b>	<b>3.8</b>	<b>7.2</b>	<b>0.3</b>	<b>3.9</b>	<b>2.6</b>	<b>-2.3</b>	<b>4.6</b>	<b>5.0</b>	<b>-4.2</b>	<b>2.7</b>	<b>0.6</b>	<b>-2.3</b>	<b>-0.2</b>	
	資金繰り	-24.5	-10.9	-20.4	-20.0	-26.1	-20.4	-8.9	-23.9	-19.1	-6.6	-17.4	-14.8	-19.2	-17.4	-21.7	-19.2		-22.2	
修正値	<b>-22.4</b>	<b>-10.6</b>	<b>-21.9</b>	<b>-18.5</b>	<b>-26.0</b>	<b>-21.3</b>	<b>-12.0</b>	<b>-25.1</b>	<b>-17.1</b>	<b>-9.3</b>	<b>-17.5</b>	<b>-14.3</b>	<b>-19.4</b>	<b>-16.6</b>	<b>-24.2</b>	<b>-18.0</b>	<b>-4.8</b>	<b>-25.0</b>		
前年同期比	売上額	4.5		-2.1		-2.2		6.6		-6.3		-10.9		-19.2		-26.1				
	収益	-2.2		-12.3		-17.4		-8.9		-14.9		-17.4		-21.3		-28.2				
	販売価格	6.6		6.1		6.6		2.3		4.2		6.5		2.2		0.0				
雇用	残業時間	2.3	4.3	-4.1	2.3	-4.3	-4.1	4.4	-2.2	0.0	0.0	0.0	4.3	2.2	0.0	-2.1	4.3		-4.4	
	人手	-17.8	-4.4	-12.3	-22.2	-8.7	-12.3	-8.9	-8.7	-8.5	-8.9	-4.4	-17.0	-6.4	-4.4	-10.9	-14.9		-2.3	
借入金	借入をした(借入の予定あり)	17.8	6.5	10.2	4.4	6.5	10.2	11.1	4.3	6.4	4.4	6.5	6.4	2.1	0.0	0.0	0.0		4.5	
	借入しない(借入の予定なし)	82.2	93.5	89.8	95.6	93.5	89.8	88.9	95.7	93.6	95.6	93.5	93.6	97.9	100.0	100.0	100.0		95.5	
	借入難易度	<b>0.0</b>		<b>0.0</b>		<b>-9.1</b>		<b>-14.3</b>		<b>-11.8</b>		<b>-18.7</b>		<b>-25.0</b>		<b>-15.1</b>				
有効回答事業所数		46		49		46		45		47		46		47		46				

小売業  
 地域名： 杉並区  
 中分類： 業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	27年		27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-6.5	-6.2	-2.2	0.0	-8.2	-4.4	0.0	-8.5	-4.4	-8.7	-8.5	-2.2	-8.7	-4.3	-4.3		-6.7
	実施した・予定あり	8.9	8.7	8.7	0.0	4.4	2.2	6.7	2.2	2.1	4.4	4.4	4.3	0.0	0.0	0.0	2.2		6.7
	事業用土地・建物	25.0	25.0	25.0	-	-	-	33.3	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	100.0		-
	事務機器	-	25.0	-	-	50.0	100.0	-	100.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-		33.3
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-		33.3
	その他	75.0	75.0	75.0	-	50.0	-	66.7	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-		33.3
	実施しない・予定なし	91.1	91.3	91.3	100.0	95.6	97.8	93.3	97.8	97.9	95.6	95.6	95.7	100.0	100.0	100.0	97.8		93.3
	売上停滞・減少	41.3		44.9		41.3		46.7		46.8		52.2		48.9		54.3			
人手不足	10.9		6.1		8.7		8.9		8.5		8.7		6.4		6.5				
同業者間の競争の激化	21.7		24.5		26.1		35.6		31.9		23.9		25.5		19.6				
大型店との競争の激化	19.6		24.5		21.7		22.2		23.4		26.1		27.7		28.3				
輸入製品との競争の激化	-		2.0		-		2.2		2.1		2.2		-		2.2				
利幅の縮小	6.5		12.2		13.0		11.1		10.6		10.9		12.8		10.9				
取扱商品の陳腐化	4.3		6.1		6.5		2.2		2.1		6.5		4.3		4.3				
販売商品の不足	2.2		2.0		4.3		2.2		8.5		2.2		4.3		2.2				
販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請	13.0		6.1		8.7		13.3		10.6		10.9		6.4		10.9				
人件費の増加	6.5		4.1		4.3		8.9		4.3		4.3		6.4		4.3				
人件費以外の経費の増加	6.5		6.1		6.5		2.2		4.3		2.2		-		-				
取引先の減少	2.2		6.1		2.2		6.7		6.4		4.3		4.3		6.5				
商圏人口の減少	2.2		2.0		6.5		4.4		6.4		8.7		2.1		6.5				
商店街の集客力の低下	21.7		24.5		32.6		22.2		29.8		30.4		27.7		30.4				
店舗の狭小・老朽化	4.3		2.0		2.2		4.4		2.1		2.2		4.3		2.2				
代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰	2.2		2.0		2.2		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難	-		-		2.2		-		-		-		-		2.2				
天候の不順	8.7		10.2		2.2		6.7		8.5		6.5		4.3		4.3				
地場産業の衰退	-		-		-		2.2		-		-		-		-				
大手企業・工場への縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	2.2		2.0		2.2		2.2		10.6		-		2.1		2.2				
問題なし	8.7		4.1		2.2		6.7		8.5		6.5		8.5		4.3				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	41.3		34.7		37.0		40.0		40.4		47.8		40.4		41.3			
	経費を節減する	30.4		36.7		34.8		33.3		29.8		30.4		31.9		32.6			
	宣伝・広報を強化する	10.9		14.3		13.0		20.0		25.5		28.3		19.1		21.7			
	新しい事業を始める	-		4.1		2.2		-		2.1		4.3		2.1		4.3			
	店舗・設備を改装する	8.7		8.2		10.9		11.1		8.5		6.5		4.3		2.2			
	仕入先を開拓・選別する	4.3		6.1		2.2		8.9		8.5		4.3		10.6		4.3			
	営業時間を延長する	2.2		2.0		4.3		2.2		4.3		4.3		2.1		2.2			
	売れ筋商品を取り扱う	26.1		16.3		15.2		20.0		25.5		17.4		19.1		21.7			
	商店街事業を活性化させる	13.0		16.3		15.2		11.1		12.8		10.9		12.8		13.0			
	機械化を推進する	-		-		-		-		2.1		-		-		-			
	人材を確保する	21.7		18.4		17.4		15.6		19.1		6.5		10.6		8.7			
	パート化を図る	-		-		-		-		4.3		-		-		-			
	教育訓練を強化する	6.5		6.1		2.2		4.4		2.1		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		2.0		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		2.1		-		-		-				
特になし	15.2		12.2		19.6		15.6		12.8		13.0		12.8		19.6				
有効回答事業所数		46		49		46		45		47		46		47		46			

サービス業  
 地域名：杉並区  
 中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期					
業況	良	18.8	16.0	10.2	20.8	17.4	8.2	6.4	15.2	6.4	10.6	4.3	12.8	10.9	8.7	16.7	17.4		19.0
	普通	47.9	52.0	55.1	56.3	45.6	61.2	63.8	60.9	68.1	63.9	65.9	65.9	58.7	69.6	61.9	54.3		62.0
	悪い	33.3	32.0	34.7	22.9	37.0	30.6	29.8	23.9	25.5	25.5	29.8	21.3	30.4	21.7	21.4	28.3		19.0
	D・I	-14.5	-16.0	-24.5	-2.1	-19.6	-22.4	-23.4	-8.7	-19.1	-14.9	-25.5	-8.5	-19.5	-13.0	-4.7	-10.9		0.0
	修正値	<b>-15.3</b>	<b>-14.5</b>	<b>-26.4</b>	<b>-8.8</b>	<b>-17.4</b>	<b>-19.2</b>	<b>-28.2</b>	<b>-13.1</b>	<b>-20.2</b>	<b>-15.1</b>	<b>-23.7</b>	<b>-14.8</b>	<b>-18.3</b>	<b>-9.1</b>	<b>-11.3</b>	<b>-13.7</b>	<b>7.0</b>	<b>-2.6</b>
	傾向値	-16.1		-16.2		-16.7		-18.6		-21.1		-21.8		-21.9		-19.5			
売上額	増加	20.8	20.0	16.3	22.9	26.1	14.3	17.0	21.7	14.9	21.3	14.9	21.3	13.0	13.0	21.4	13.0		23.8
	変らず	52.1	52.0	53.1	56.3	50.0	61.2	61.7	63.1	63.8	63.8	55.3	55.3	65.3	69.6	57.2	67.4		64.3
	減少	27.1	28.0	30.6	20.8	23.9	24.5	21.3	15.2	21.3	14.9	29.8	23.4	21.7	17.4	21.4	19.6		11.9
	D・I	-6.3	-8.0	-14.3	2.1	2.2	-10.2	-4.3	6.5	-6.4	6.4	-14.9	-2.1	-8.7	-4.4	0.0	-6.6		11.9
	修正値	<b>-8.2</b>	<b>-4.8</b>	<b>-17.9</b>	<b>-3.5</b>	<b>7.2</b>	<b>-5.5</b>	<b>-11.6</b>	<b>0.4</b>	<b>-7.8</b>	<b>5.3</b>	<b>-14.5</b>	<b>-7.2</b>	<b>-5.8</b>	<b>1.6</b>	<b>-6.7</b>	<b>-10.3</b>	<b>-0.9</b>	<b>8.0</b>
	傾向値	-7.5		-7.4		-5.7		-4.9		-5.7		-5.8		-7.2		-8.0			
収益	増加	18.8	12.0	10.2	20.8	21.7	12.2	14.9	17.4	12.8	19.1	10.6	17.0	8.7	13.0	14.3	15.2		19.0
	変らず	54.1	60.0	61.2	62.5	58.7	65.4	68.1	69.6	65.9	66.0	63.9	61.7	67.4	71.8	64.3	65.2		66.7
	減少	27.1	28.0	28.6	16.7	19.6	22.4	17.0	13.0	21.3	14.9	25.5	21.3	23.9	15.2	21.4	19.6		14.3
	D・I	-8.3	-16.0	-18.4	4.1	2.1	-10.2	-2.1	4.4	-8.5	4.2	-14.9	-4.3	-15.2	-2.2	-7.1	-4.4		4.7
	修正値	<b>-12.7</b>	<b>-12.8</b>	<b>-19.4</b>	<b>-7.1</b>	<b>3.2</b>	<b>-2.7</b>	<b>-7.8</b>	<b>-0.4</b>	<b>-11.8</b>	<b>4.1</b>	<b>-12.8</b>	<b>-13.3</b>	<b>-13.9</b>	<b>4.8</b>	<b>-11.3</b>	<b>-7.7</b>	<b>2.6</b>	<b>3.5</b>
	傾向値	-9.0		-9.2		-8.0		-6.7		-6.7		-6.3		-8.0		-10.8			
価格動向	料金 価格	4.2	-6.0	-2.0	2.1	-4.4	-4.1	-4.3	-6.5	-10.6	-8.5	-2.1	-12.8	-2.2	-4.3	7.1	-6.5		-2.3
	修正値	<b>1.6</b>	<b>-5.5</b>	<b>-0.8</b>	<b>-0.9</b>	<b>-5.7</b>	<b>-0.7</b>	<b>-4.3</b>	<b>-8.9</b>	<b>-11.3</b>	<b>-7.9</b>	<b>-2.0</b>	<b>-14.4</b>	<b>-3.9</b>	<b>-2.3</b>	<b>5.3</b>	<b>-8.6</b>	<b>9.2</b>	<b>-2.3</b>
	傾向値	-1.0		-0.4		-1.2		-1.8		-3.5		-5.3		-5.1		-3.4			
	材料 価格	25.0	24.0	10.2	10.4	-6.5	10.2	14.8	4.3	8.5	17.0	10.6	8.5	4.4	4.3	9.5	2.2		2.3
	修正値	<b>25.9</b>	<b>19.6</b>	<b>9.3</b>	<b>14.8</b>	<b>-2.5</b>	<b>8.5</b>	<b>10.7</b>	<b>4.8</b>	<b>8.9</b>	<b>13.2</b>	<b>9.2</b>	<b>12.8</b>	<b>10.4</b>	<b>3.7</b>	<b>5.4</b>	<b>4.5</b>	<b>-5.0</b>	<b>-0.8</b>
	傾向値	19.2		19.3		15.6		12.5		8.8		6.8		8.2		8.9			
在資産・繰り	資金 繰り	-14.5	-16.0	-14.3	-8.3	-19.6	-16.3	-12.7	-13.0	-14.9	-12.7	-14.9	-14.9	-19.6	-8.7	0.0	-19.6		0.0
	修正値	<b>-16.1</b>	<b>-15.0</b>	<b>-17.8</b>	<b>-10.5</b>	<b>-16.2</b>	<b>-15.7</b>	<b>-14.4</b>	<b>-13.5</b>	<b>-15.9</b>	<b>-13.0</b>	<b>-18.6</b>	<b>-17.1</b>	<b>-17.0</b>	<b>-9.2</b>	<b>-4.3</b>	<b>-19.9</b>	<b>12.7</b>	<b>-2.4</b>
前年同期比	売上 額	6.3		-8.1		0.0		4.3		-6.4		-10.6		-10.9		7.3			
	収 益	-2.1		-8.1		2.2		4.2		-10.6		-12.7		-15.3		0.0			
雇用	残 業 時 間	6.2	4.0	0.0	10.6	-4.4	4.2	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0	4.3	-4.3	0.0	9.5	-2.1		9.8
	人 手	-34.0	-26.0	-18.7	-34.8	-17.4	-14.6	-17.0	-26.1	-19.1	-19.1	-21.3	-19.1	-6.5	-23.9	-26.2	-15.2		-29.3
借入金	借入をした(借入の予定あり)	12.8	10.0	8.3	4.3	8.9	6.3	15.2	8.9	23.4	13.0	19.1	17.0	15.2	17.4	16.7	19.6		21.4
	借入しない(借入の予定なし)	87.2	90.0	91.7	95.7	91.1	93.7	84.8	91.1	76.6	87.0	80.9	83.0	84.8	82.6	83.3	80.4		78.6
	借入 難 易 度	<b>0.0</b>		<b>-9.7</b>		<b>0.0</b>		<b>-8.3</b>		<b>-10.0</b>		<b>-16.2</b>		<b>-12.8</b>		<b>2.8</b>			
有効回答事業所数		48		49		46		47		47		47		46		42			

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対 前期比	29年 4月～7月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.1	-2.0	-8.2	-4.1	0.0	-8.2	0.0	0.0	-10.7	2.1	-2.2	-4.2	-2.2	2.1	-9.5	-2.1		-7.1
	実施した・予定あり	14.6	16.0	12.2	18.8	8.7	14.3	14.9	10.9	12.8	13.0	14.9	12.8	8.7	8.9	9.5	8.7		14.3
	事業用土地・建物	28.6	25.0	33.3	33.3	25.0	28.6	28.6	20.0	33.3	16.7	28.6	50.0	25.0	25.0	25.0	-		33.3
	機械・設備の新・増設	14.3	37.5	16.7	33.3	75.0	57.1	28.6	40.0	33.3	16.7	57.1	33.3	50.0	25.0	25.0	25.0		33.3
	機械・設備の更改	28.6	37.5	16.7	11.1	-	14.3	14.3	20.0	33.3	16.7	28.6	33.3	-	25.0	-	-		-
	事務機器	28.6	12.5	16.7	11.1	-	-	14.3	-	16.7	16.7	-	-	25.0	-	-	25.0		-
	車両	14.3	-	16.7	11.1	25.0	14.3	14.3	20.0	33.3	16.7	28.6	-	25.0	25.0	75.0	50.0		50.0
	その他	-	12.5	-	-	-	-	14.3	-	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	85.4	84.0	87.8	81.2	91.3	85.7	85.1	89.1	87.2	87.0	85.1	87.2	91.3	91.1	90.5	91.3		85.7
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	37.5		49.0		41.3		27.7		38.3		36.2		37.0		38.1			
	人手不足	27.1		16.3		19.6		21.3		17.0		21.3		17.4		23.8			
	同業者間の競争の激化	41.7		42.9		45.7		40.4		44.7		46.8		37.0		40.5			
	大企業との競争の激化	4.2		6.1		8.7		6.4		-		4.3		8.7		7.1			
	合理化の不足	2.1		2.0		4.3		2.1		-		2.1		2.2		-			
	利幅の縮小	22.9		20.4		15.2		19.1		14.9		19.1		13.0		9.5			
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	材料価格の上昇	14.6		10.2		10.9		12.8		10.6		10.6		8.7		2.4			
	料金の値下げ要請	6.3		6.1		2.2		2.1		4.3		2.1		2.2		2.4			
	人件費の増加	8.3		10.2		8.7		14.9		8.5		6.4		6.5		11.9			
	人件費以外の経費の増加	2.1		-		2.2		-		2.1		-		2.2		-			
	技術力の不足	-		-		-		-		2.1		-		-		4.8			
	取引先の減少	8.3		6.1		13.0		8.5		14.9		8.5		8.7		9.5			
	商圏人口の減少	8.3		8.2		4.3		4.3		4.3		4.3		4.3		4.8			
	地価の高騰	-		-		-		-		2.1		-		-		-			
	駐車場の確保難	2.1		-		2.2		-		-		-		-		4.8			
	店舗・設備の狭小・老朽化	4.2		2.0		4.3		6.4		6.4		2.1		2.2		-			
	代金回収の悪化	-		4.1		-		2.1		-		6.4		2.2		2.4			
	天候の不順	8.3		4.1		6.5		8.5		6.4		6.4		4.3		4.8			
	地場産業の衰退	-		-		-		2.1		-		-		-		-			
	大手企業・工場への縮小・撤退	4.2		4.1		2.2		4.3		2.1		2.1		2.2		-			
	その他	4.2		2.0		2.2		2.1		8.5		-		-		-			
問題なし	6.3		6.1		6.5		6.4		10.6		10.6		13.0		7.1				
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		55.1		50.0		42.6		42.6		42.6		39.1		42.9			
	経費を節減する	37.5		42.9		45.7		34.0		44.7		40.4		39.1		38.1			
	宣伝・広告を強化する	18.8		16.3		19.6		21.3		19.1		25.5		21.7		35.7			
	新しい事業を始める	2.1		-		4.3		8.5		2.1		6.4		6.5		-			
	店舗・設備を改装する	6.3		4.1		4.3		6.4		8.5		4.3		4.3		-			
	提携先を見つける	8.3		6.1		6.5		6.4		8.5		4.3		4.3		2.4			
	技術力を強化する	14.6		18.4		10.9		10.6		10.6		10.6		8.7		4.8			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		2.2		2.4			
	人材を確保する	35.4		28.6		32.6		25.5		29.8		27.7		21.7		26.2			
	パート化を図る	-		-		-		-		6.4		-		-		-			
	教育訓練を強化する	12.5		6.1		15.2		8.5		8.5		8.5		10.9		7.1			
	労働条件を改善する	4.2		2.0		2.2		2.1		-		4.3		-		7.1			
	不動産の有効活用を図る	-		-		2.2		-		-		2.1		2.2		-			
	その他	2.1		2.0		2.2		2.1		4.3		-		-		-			
特になし	8.3		4.1		4.3		14.9		17.0		17.0		17.4		14.3				
有効回答事業所数		48		49		46		47		47		47		46		42			

建設業  
地域名：杉並区  
中分類：業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期	
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期						
業 況	良	25.9	20.0	18.5	30.8	29.6	29.6	22.2	25.9	17.9	14.8	25.0	14.3	21.4	17.9	17.9			7.1	
	普 通	59.3	64.0	74.1	53.8	63.0	63.0	66.7	66.7	71.4	77.8	60.7	64.3	67.9	64.2	67.8			78.6	
	悪	14.8	16.0	7.4	15.4	7.4	7.4	11.1	7.4	10.7	7.4	14.3	21.4	10.7	17.9	14.3			14.3	
	D・I	11.1	4.0	11.1	15.4	22.2	22.2	11.1	18.5	7.2	7.4	10.7	-7.1	10.7	0.0	3.6	7.2			-7.2
	修正値	<b>15.2</b>	<b>1.8</b>	<b>8.3</b>	<b>18.2</b>	<b>12.7</b>	<b>22.8</b>	<b>9.5</b>	<b>12.4</b>	<b>11.3</b>	<b>6.1</b>	<b>12.3</b>	<b>-4.4</b>	<b>4.7</b>	<b>3.6</b>	<b>2.9</b>	<b>3.1</b>	<b>-1.8</b>		<b>-7.2</b>
	傾向値	15.3		14.2		12.7		13.5		13.4		12.9		11.4		9.0				
売 上 額	増 加	22.2	12.0	14.8	22.2	33.3	25.9	29.6	25.9	28.6	14.8	28.6	10.7	28.6	32.1	25.0	21.4			7.1
	変 ら ず	63.0	76.0	77.8	70.4	59.3	66.7	59.3	63.0	57.1	66.7	57.1	71.4	53.5	60.8	46.4	57.2			71.5
	減 少	14.8	12.0	7.4	7.4	7.4	7.4	11.1	11.1	14.3	18.5	14.3	17.9	17.9	7.1	28.6	21.4			21.4
	D・I	7.4	0.0	7.4	14.8	25.9	18.5	18.5	14.8	14.3	-3.7	14.3	-7.2	10.7	25.0	-3.6	0.0			-14.3
	修正値	<b>12.6</b>	<b>0.8</b>	<b>7.7</b>	<b>18.5</b>	<b>15.0</b>	<b>16.7</b>	<b>14.4</b>	<b>11.5</b>	<b>18.8</b>	<b>-2.9</b>	<b>19.1</b>	<b>-5.2</b>	<b>4.6</b>	<b>23.0</b>	<b>-6.2</b>	<b>1.7</b>	<b>-10.8</b>		<b>-10.4</b>
	傾向値	11.6		10.0		10.7		13.5		15.7		17.4		16.4		11.7				
受 注 残	増 加	22.2	24.0	14.8	25.9	37.0	29.6	18.5	29.6	21.4	14.8	21.4	10.7	25.0	25.0	32.1	17.9			7.1
	変 ら ず	63.0	68.0	77.8	63.0	48.2	66.7	66.7	59.3	64.3	66.7	64.3	78.6	60.7	64.3	46.5	64.2			78.6
	減 少	14.8	8.0	7.4	11.1	14.8	3.7	14.8	11.1	14.3	18.5	14.3	10.7	14.3	10.7	21.4	17.9			14.3
	D・I	7.4	16.0	7.4	14.8	22.2	25.9	3.7	18.5	7.1	-3.7	7.1	0.0	10.7	14.3	10.7	0.0			-7.2
	修正値	<b>13.8</b>	<b>10.2</b>	<b>11.1</b>	<b>21.5</b>	<b>13.3</b>	<b>23.3</b>	<b>-1.6</b>	<b>17.1</b>	<b>12.3</b>	<b>-6.6</b>	<b>13.3</b>	<b>4.0</b>	<b>4.8</b>	<b>12.3</b>	<b>6.2</b>	<b>2.9</b>	<b>1.4</b>		<b>-7.2</b>
	傾向値	3.0		4.3		7.5		10.2		10.1		10.1		8.6		8.0				
施 工 高	増 加	25.9	16.0	14.8	18.5	29.6	22.2	25.9	18.5	28.6	11.1	25.0	7.1	21.4	21.4	17.9	10.7			7.1
	変 ら ず	55.6	72.0	74.1	74.1	59.3	74.1	59.3	70.4	53.5	74.1	60.7	71.5	67.9	71.5	64.2	75.0			78.6
	減 少	18.5	12.0	11.1	7.4	11.1	3.7	14.8	11.1	17.9	14.8	14.3	21.4	10.7	7.1	17.9	14.3			14.3
	D・I	7.4	4.0	3.7	11.1	18.5	18.5	11.1	7.4	10.7	-3.7	10.7	-14.3	10.7	14.3	0.0	-3.6			-7.2
	修正値	<b>9.8</b>	<b>1.2</b>	<b>6.3</b>	<b>19.1</b>	<b>8.0</b>	<b>15.7</b>	<b>6.7</b>	<b>4.5</b>	<b>13.7</b>	<b>-5.8</b>	<b>17.6</b>	<b>-7.6</b>	<b>3.0</b>	<b>11.3</b>	<b>-3.2</b>	<b>-2.7</b>	<b>-6.2</b>		<b>-7.8</b>
	傾向値	9.3		8.5		7.9		9.3		10.6		11.9		11.8		9.4				
収 益	増 加	18.5	8.0	18.5	14.8	33.3	14.8	18.5	18.5	28.6	7.4	17.9	14.3	21.4	14.3	25.0	14.3			3.6
	変 ら ず	63.0	80.0	74.1	70.4	51.9	81.5	66.7	70.4	50.0	77.8	64.2	75.0	67.9	75.0	50.0	71.4			71.4
	減 少	18.5	12.0	7.4	14.8	14.8	3.7	14.8	11.1	21.4	14.8	17.9	10.7	10.7	10.7	25.0	14.3			25.0
	D・I	0.0	-4.0	11.1	0.0	18.5	11.1	3.7	7.4	7.2	-7.4	0.0	3.6	10.7	3.6	0.0	0.0			-21.4
	修正値	<b>1.0</b>	<b>-4.3</b>	<b>8.4</b>	<b>5.7</b>	<b>14.2</b>	<b>5.6</b>	<b>-0.6</b>	<b>4.7</b>	<b>9.3</b>	<b>-7.1</b>	<b>1.1</b>	<b>7.1</b>	<b>7.1</b>	<b>0.3</b>	<b>-3.2</b>	<b>0.6</b>	<b>-10.3</b>		<b>-17.5</b>
	傾向値	5.4		5.7		7.7		8.9		9.2		8.7		6.4		4.9				
価 格 動 向	請 負 価 格	0.0	-8.0	0.0	-7.4	0.0	7.4	-7.4	-3.7	0.0	-3.7	0.0	-7.1	3.6	7.2	10.7	0.0			0.0
	〃 修正値	<b>1.2</b>	<b>-10.3</b>	<b>4.4</b>	<b>-6.7</b>	<b>-4.8</b>	<b>8.8</b>	<b>-9.8</b>	<b>-6.6</b>	<b>0.4</b>	<b>-4.5</b>	<b>2.6</b>	<b>-5.3</b>	<b>-1.6</b>	<b>5.4</b>	<b>7.8</b>	<b>-2.3</b>	<b>9.4</b>		<b>0.4</b>
	〃 傾向値	7.0		5.9		4.2		0.6		-1.9		-1.9		-1.4		1.3				
	材 料 価 格	44.4	44.0	40.7	37.0	33.3	33.3	18.5	14.8	28.6	18.5	28.6	14.3	39.3	25.0	39.3	35.7			28.5
〃 修正値	<b>43.5</b>	<b>38.5</b>	<b>41.5</b>	<b>36.3</b>	<b>31.3</b>	<b>38.0</b>	<b>18.7</b>	<b>15.5</b>	<b>29.1</b>	<b>16.3</b>	<b>28.5</b>	<b>13.8</b>	<b>34.8</b>	<b>26.1</b>	<b>37.4</b>	<b>34.4</b>	<b>2.6</b>		<b>25.5</b>	
〃 傾向値	55.7		50.4		46.0		38.9		32.3		28.8		28.0		31.4					
在 資 金 ・ 繰 り	在 庫 数 量	7.7	-4.0	3.9	0.0	7.7	0.0	7.4	3.7	3.5	7.4	-3.6	7.1	-7.4	-3.6	0.0	0.0			-3.7
	〃 修正値	<b>5.0</b>	<b>-2.9</b>	<b>3.5</b>	<b>-1.1</b>	<b>10.1</b>	<b>-1.6</b>	<b>3.7</b>	<b>3.1</b>	<b>1.3</b>	<b>7.0</b>	<b>-1.3</b>	<b>5.6</b>	<b>-3.9</b>	<b>-2.7</b>	<b>-3.2</b>	<b>0.5</b>	<b>0.7</b>		<b>-3.4</b>
	資 金 繰 り	-14.8	-4.0	0.0	-18.5	-11.1	-7.4	-11.1	-18.5	-21.4	-22.2	-7.2	-25.0	-3.6	0.0	-10.7	-7.2			-14.3
	〃 修正値	<b>-11.3</b>	<b>-6.3</b>	<b>1.9</b>	<b>-14.8</b>	<b>-10.9</b>	<b>-7.6</b>	<b>-17.2</b>	<b>-19.2</b>	<b>-16.7</b>	<b>-23.3</b>	<b>-7.2</b>	<b>-21.5</b>	<b>-6.5</b>	<b>-2.8</b>	<b>-16.5</b>	<b>-10.9</b>	<b>-10.0</b>		<b>-13.8</b>
前 同 年 期 比	売 上 額	11.1		14.8		14.8		3.7		-10.7		7.1		7.1		-7.2				
	収 益	3.7		18.5		0.0		-7.4		-10.7		14.3		3.5		-3.5				
雇 用	残 業 時 間	14.8	0.0	3.7	3.7	11.1	3.7	7.4	-3.7	7.1	0.0	0.0	-3.5	3.6	0.0	-7.2	-7.1			-7.2
	人 手	-33.3	-20.0	-37.0	-40.7	-44.4	-44.4	-25.9	-37.0	-21.4	-23.1	-25.0	-21.4	-39.3	-25.9	-35.7	-28.5			-32.1
借 入 金	借入をした(借入の予定あり(N))	37.0	20.0	33.3	23.1	37.0	26.9	25.9	30.8	32.1	16.0	53.6	28.6	50.0	42.9	28.6	21.4			17.9
	借入しない(借入の予定なし(N))	63.0	80.0	66.7	76.9	63.0	73.1	74.1	69.2	67.9	84.0	46.4	71.4	50.0	57.1	71.4	78.6			82.1
	借入難易度	<b>4.2</b>		<b>12.0</b>		<b>4.0</b>		<b>-4.0</b>		<b>-14.8</b>		<b>-3.9</b>		<b>-7.2</b>		<b>3.6</b>				
有効回答事業所数		27		27		27		27		28		28		28		28				

建設業  
地域名：杉並区  
中分類：業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.2

平成29年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-11.1	0.0	-7.4	-11.1	-11.1	-7.4	-11.1	-8.3	-10.7	-11.5	-7.1	-3.5	-7.4	-7.1	-10.7	-3.7		-10.7
	実施した・予定あり	18.5	12.5	14.8	7.4	33.3	11.1	18.5	29.6	17.9	18.5	14.3	7.1	14.8	3.7	7.4	7.7		3.7
	事業用土地・建物	20.0	33.3	-	-	22.2	-	20.0	37.5	20.0	20.0	25.0	50.0	25.0	100.0	-	-		-
	機械・設備の新・増設	40.0	-	25.0	-	11.1	-	-	12.5	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-		-
	機械・設備の更改	-	-	-	-	22.2	-	20.0	12.5	-	20.0	-	-	-	-	50.0	50.0		100.0
	事務機器	60.0	33.3	75.0	-	33.3	-	60.0	12.5	40.0	20.0	-	-	25.0	-	-	-		-
	車両	60.0	33.3	75.0	100.0	66.7	100.0	20.0	50.0	60.0	40.0	75.0	50.0	50.0	-	-	100.0		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	81.5	87.5	85.2	92.6	66.7	88.9	81.5	70.4	82.1	81.5	85.7	92.9	85.2	96.3	92.6	92.3		96.3
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	25.9		18.5		14.8		18.5		17.9		17.9		17.9		28.6			
	人手不足	44.4		37.0		40.7		29.6		35.7		28.6		39.3		28.6			
	大手企業との競争の激化	11.1		14.8		14.8		14.8		14.3		7.1		3.6		10.7			
	同業者間の競争の激化	37.0		37.0		37.0		44.4		28.6		25.0		25.0		28.6			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	-		-		-		-		-		3.6		-		-			
	利幅の縮小	14.8		14.8		14.8		11.1		21.4		17.9		10.7		14.3			
	材料価格の上昇	44.4		44.4		33.3		37.0		35.7		35.7		32.1		35.7			
	下請の確保難	11.1		25.9		18.5		18.5		21.4		14.3		14.3		7.1			
	駐車場・資材置場の確保難	3.7		3.7		-		-		3.6		-		-		3.6			
	人件費の増加	18.5		7.4		11.1		3.7		3.6		10.7		14.3		17.9			
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		7.4		7.1		7.1		3.6		7.1			
	技術力の不足	-		-		7.4		11.1		10.7		-		-		3.6			
	代金回収の悪化	-		-		3.7		3.7		3.6		-		-		-			
	天候の不順	7.4		-		-		7.4		14.3		7.1		7.1		7.1			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		3.6		3.6		3.6			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	7.4		3.7		7.4		3.7		3.6		-		3.6		-				
問題なし	3.7		3.7		7.4		11.1		14.3		25.0		10.7		7.1				
重点経営施策(%)	販路を広げる	29.6		33.3		40.7		44.4		50.0		28.6		35.7		46.4			
	経費を節減する	51.9		55.6		40.7		44.4		46.4		42.9		42.9		50.0			
	情報力を強化する	18.5		18.5		22.2		7.4		17.9		21.4		25.0		10.7			
	新しい工法を導入する	3.7		-		-		3.7		-		-		14.3		3.6			
	新しい事業を始める	-		3.7		-		-		-		-		-		3.6			
	技術力を高める	33.3		29.6		29.6		37.0		28.6		42.9		25.0		39.3			
	人材を確保する	51.9		48.1		48.1		44.4		39.3		42.9		42.9		39.3			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		3.6			
	教育訓練を強化する	3.7		-		3.7		3.7		10.7		10.7		3.6		3.6			
	労働条件を改善する	11.1		18.5		14.8		22.2		21.4		14.3		7.1		10.7			
	不動産の有効活用を図る	3.7		3.7		11.1		14.8		10.7		3.6		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	3.7		3.7		7.4		11.1		14.3		10.7		7.1		7.1				
有効回答事業所数		27		27		27		27		28		28		28		28			

不動産業  
 地域名: 杉並区  
 中分類: 業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.1

平成29年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		27年		27年		28年		28年		28年		28年		29年		29年		対 前期比	29年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
業況	良い	19.0	15.0	9.5	14.3	30.0	14.3	20.0	15.0	16.7	20.0	23.5	11.1	26.3	35.3	21.1	15.8		21.1	
	普通	57.2	70.0	76.2	71.4	60.0	80.9	70.0	75.0	66.6	55.0	70.6	83.3	68.4	58.8	68.4	78.9		73.6	
	悪い	23.8	15.0	14.3	14.3	10.0	4.8	10.0	10.0	16.7	25.0	5.9	5.6	5.3	5.9	10.5	5.3		5.3	
	D・I	-4.8	0.0	-4.8	0.0	20.0	9.5	10.0	5.0	0.0	-5.0	17.6	5.5	21.0	29.4	10.6	10.5		15.8	
	修正値	<b>-3.3</b>	<b>-6.4</b>	<b>-5.5</b>	<b>-0.6</b>	<b>7.1</b>	<b>9.0</b>	<b>8.8</b>	<b>-1.5</b>	<b>0.5</b>	<b>-6.9</b>	<b>16.9</b>	<b>3.2</b>	<b>7.8</b>	<b>27.0</b>	<b>11.0</b>	<b>5.3</b>	<b>3.2</b>	<b>15.7</b>	
	傾向値	7.8		7.9		7.8		5.7		5.7		9.1		12.0		12.2				
売上額	増加	19.0	25.0	19.0	23.8	30.0	23.8	20.0	20.0	22.2	20.0	35.3	16.7	36.8	35.3	26.3	31.6		5.3	
	変らず	57.2	60.0	76.2	61.9	60.0	76.2	60.0	65.0	61.1	55.0	52.9	77.7	52.7	58.8	57.9	63.1		89.4	
	減少	23.8	15.0	4.8	14.3	10.0	-	20.0	15.0	16.7	25.0	11.8	5.6	10.5	5.9	15.8	5.3		5.3	
	D・I	-4.8	10.0	14.2	9.5	20.0	23.8	0.0	5.0	5.5	-5.0	23.5	11.1	26.3	29.4	10.5	26.3		0.0	
	修正値	<b>-6.3</b>	<b>7.2</b>	<b>11.1</b>	<b>10.5</b>	<b>8.5</b>	<b>19.4</b>	<b>3.2</b>	<b>-1.6</b>	<b>1.8</b>	<b>-2.9</b>	<b>22.2</b>	<b>11.3</b>	<b>16.1</b>	<b>25.9</b>	<b>16.4</b>	<b>16.8</b>	<b>0.3</b>	<b>3.5</b>	
	傾向値	2.0		3.8		8.1		8.0		8.6		11.1		13.0		15.1				
収益	増加	14.3	20.0	23.8	23.8	30.0	19.0	20.0	15.0	16.7	20.0	23.5	16.7	26.3	23.5	26.3	26.3		10.5	
	変らず	66.7	65.0	71.4	61.9	60.0	76.2	55.0	65.0	66.6	45.0	70.6	72.2	63.2	70.6	57.9	68.4		79.0	
	減少	19.0	15.0	4.8	14.3	10.0	4.8	25.0	20.0	16.7	35.0	5.9	11.1	10.5	5.9	15.8	5.3		10.5	
	D・I	-4.7	5.0	19.0	9.5	20.0	14.2	-5.0	-5.0	0.0	-15.0	17.6	5.6	15.8	17.6	10.5	21.0		0.0	
	修正値	<b>-0.4</b>	<b>-1.0</b>	<b>14.4</b>	<b>9.4</b>	<b>6.9</b>	<b>11.1</b>	<b>-2.2</b>	<b>-7.0</b>	<b>1.8</b>	<b>-13.4</b>	<b>11.8</b>	<b>3.6</b>	<b>4.4</b>	<b>12.9</b>	<b>14.5</b>	<b>14.8</b>	<b>10.1</b>	<b>4.1</b>	
	傾向値	-0.1		5.1		10.0		8.6		7.9		8.3		7.6		9.0				
価格動向	販売価格	14.2	10.0	19.0	0.0	10.6	19.0	10.5	-5.3	11.1	15.8	17.6	5.5	15.8	17.6	15.8	5.3		10.5	
	修正値	<b>6.2</b>	<b>11.0</b>	<b>22.9</b>	<b>-3.9</b>	<b>2.4</b>	<b>16.6</b>	<b>9.0</b>	<b>-11.3</b>	<b>3.9</b>	<b>14.7</b>	<b>16.2</b>	<b>4.1</b>	<b>8.4</b>	<b>13.8</b>	<b>16.3</b>	<b>-0.7</b>	<b>7.9</b>	<b>9.3</b>	
	傾向値	18.0		19.4		19.2		15.4		13.2		12.6		13.1		14.4				
	仕入価格	28.5	26.3	19.0	14.3	26.3	19.0	26.3	21.0	22.2	26.3	35.3	27.7	21.0	29.4	26.3	15.8		31.6	
	修正値	<b>29.9</b>	<b>28.1</b>	<b>20.8</b>	<b>15.7</b>	<b>20.3</b>	<b>19.2</b>	<b>22.5</b>	<b>13.7</b>	<b>21.8</b>	<b>25.3</b>	<b>32.6</b>	<b>27.1</b>	<b>16.3</b>	<b>27.7</b>	<b>23.7</b>	<b>10.6</b>	<b>7.4</b>	<b>29.3</b>	
	傾向値	42.6		38.4		31.6		26.3		24.2		25.5		26.9		26.2				
在庫・繰り	在庫数量	-5.0	-5.5	0.0	-15.0	-10.0	-9.5	5.0	0.0	-5.6	5.0	-5.9	-11.1	-5.3	0.0	-5.3	-21.1		-10.5	
	修正値	<b>-4.7</b>	<b>-3.1</b>	<b>-5.1</b>	<b>-17.0</b>	<b>-6.8</b>	<b>-16.0</b>	<b>6.9</b>	<b>4.6</b>	<b>-6.3</b>	<b>6.6</b>	<b>-7.7</b>	<b>-12.2</b>	<b>0.7</b>	<b>-4.9</b>	<b>-4.5</b>	<b>-12.2</b>	<b>-5.2</b>	<b>-9.6</b>	
	資金繰り	4.8	0.0	5.0	0.0	15.0	10.0	15.0	5.0	11.1	10.0	17.6	11.1	15.8	17.6	10.5	21.1		5.3	
修正値	<b>-0.7</b>	<b>-2.0</b>	<b>5.0</b>	<b>-6.2</b>	<b>8.4</b>	<b>11.1</b>	<b>18.3</b>	<b>-0.6</b>	<b>5.2</b>	<b>11.8</b>	<b>15.0</b>	<b>5.7</b>	<b>10.4</b>	<b>16.7</b>	<b>13.4</b>	<b>14.9</b>	<b>3.0</b>	<b>8.0</b>		
前年同期比	売上額	-9.6		19.1		10.0		10.0		5.5		17.7		10.5		0.0				
	収益	-4.7		9.5		5.0		5.0		5.5		17.6		10.5		5.3				
雇用	残業時間	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	-10.0	5.3	-5.6	0.0	-5.9	0.0	5.3	-5.9	-5.3	0.0		-5.3	
	人手	4.7	-5.3	0.0	4.7	0.0	-4.8	-10.0	5.2	5.6	-10.0	-17.6	5.6	-15.8	-17.6	-5.3	-15.8		-5.3	
借入金	借入をした(借入の予定あり%)	47.6	55.0	35.0	52.4	35.0	47.6	40.0	40.0	38.9	40.0	52.9	33.3	42.1	41.2	42.1	33.3		36.8	
	借入しない(借入の予定なし%)	52.4	45.0	65.0	47.6	65.0	52.4	60.0	60.0	61.1	60.0	47.1	66.7	57.9	58.8	57.9	66.7		63.2	
	借入難易度	<b>0.0</b>		<b>11.1</b>		<b>0.0</b>		<b>0.0</b>		<b>6.3</b>		<b>7.2</b>		<b>5.9</b>		<b>11.1</b>				
有効回答事業所数		21		21		20		20		18		17		19		19				



---

## 杉並区 中小企業の景況

平成 29 年度第 1 四半期（平成 29 年 4～6 月）

平成 29 年 8 月 発行

登録印刷物番号
---------

29-0002(2)
------------

【発行】 杉並区 産業振興センター  
杉並区上荻 1-2-1 インテグラルタワー2 階  
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F  
TEL：03（6228）8558

【分析委託業者】 株式会社 サーベイリサーチセンター

---